

Changes for the Better

2004 CTシリーズ

Ver.2

mitsubishi

Mr.SLIM

三菱電機スリムエアコン

MAスムーズリモコン

MAデラックスリモコン

技術マニュアル



R410A対応

Mr.SLIM

目次

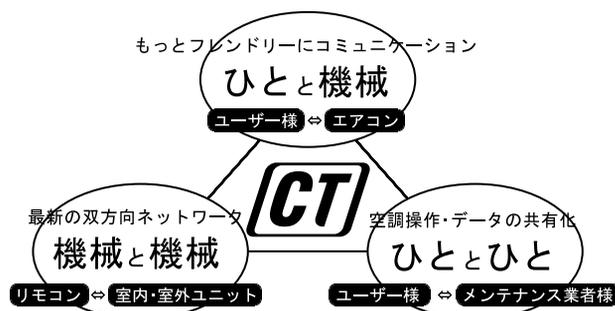
	頁	用途別分類					
		全般	工事	システム設定	試運転	ユーザー設定	メンテナンス
I. 新商品説明	3	○					
1. スムースメンテナンス機能	3	○					
2. MAスムーズリモコン (PAR-22MA)	3	○					
3. MAデラックスリモコン (PAC-YT35ST)	4	○					
II. 新リモコンのメリット一覧	5	○					
III. 各部の名称	6	○					
1. MAスムーズリモコン (PAR-22MA)	6	○					
2. MAデラックスリモコン (PAC-YT35ST)	7	○					
IV. スムースメンテナンス機能	8						○
1. メンテナンスモード操作方法	8						○
2. 点検の目安	10						○
V. リモコンの機能選択	11			○		○	
1. リモコンの機能選択項目一覧	11			○		○	
2. リモコンの機能選択の流れ	12			○		○	
3. リモコンの画面構成と遷移	13			○		○	
4. 各機能選択モード (MAスムーズリモコン/MAデラックスリモコン)	14			○		○	
4.1 言語表示切替	14			○		○	
4.2 機能制限	14			○		○	
4.2.1 操作制限機能設定 (操作ロック)	14			○		○	
4.2.2 自動モード使用設定	16			○		○	
4.2.3 設定温度範囲制限	17			○		○	
4.3 基本機能	19			○		○	
4.3.1 リモコンの主従設定	19			○		○	
4.3.2 タイマー機能設定	20			○		○	
① 消し忘れ防止タイマー	20			○		○	
② 簡易タイマー	23			○		○	
③ タイマー無効	26			○		○	
4.3.3 異常時の連絡先表示設定	26			○		○	
4.4 表示切替	28			○		○	
4.4.1 温度表示℃/°F設定	28			○		○	
4.4.2 吸込温度表示設定	29			○		○	
4.4.3 自動冷暖表示設定	30			○		○	
VI. MAデラックスリモコン (PAC-YT35ST)	31			○		○	
1. 時計使用設定	31			○		○	
2. 週間タイマー	32			○		○	
VII. ユニットの機能選択	37		○	○		○	
VIII. システム関連	40		○	○		○	
1. システムコントロール	40		○	○		○	
1.1 1リモコン (標準的) 制御運転	42		○	○		○	
1.2 2リモコン制御運転	43			○		○	
1.3 グループ制御運転 (複数 (2~16) 冷媒系を一括して運転制御をする)	44			○		○	
2. MAスムーズリモコン/デラックスリモコンの活用例	45			○		○	
2.1 設定温度範囲制限	45			○		○	
2.2 消し忘れ防止タイマー	45			○		○	
2.3 簡易タイマー	46			○		○	
2.4 操作制限機能設定 (操作ロック)	46			○		○	
2.5 マルチ言語対応	47			○		○	
2.6 週間スケジュールタイマー (MAデラックスリモコンのみ設定可能)	48			○		○	
IX. リモコンによる試運転	49			○		○	
1. 試運転の前に	49			○		○	
2. リモコンによる試運転	49			○		○	
X. リモコンによる自己診断	50			○		○	○
1. ユニットの自己診断	50			○		○	○
1.1 運転中に不具合が生じた場合	50			○		○	○
1.2 メンテナンスサービス時の自己診断のしかた	50			○		○	○
2. リモコン診断	51			○		○	○
3. サービス点検モニター	52			○		○	○
3.1 サービス点検モニターの操作方法	52			○		○	○
3.2 要求コード一覧	53			○		○	○
4. エラーコード一覧	62			○		○	○
4.1 A制御エラーコード (E表示)	62			○		○	○
4.2 A制御エラーコード (F・P表示)	62			○		○	○
4.3 A制御エラーコード (U表示)	63			○		○	○
XI. リモコン仕様	64	○					
1. 仕様書	64	○					
2. 外形寸法図	64	○					
3. リモコンの据付方法	65		○				
XII. よくあるQ&A	67	○		○		○	○

I. 新商品説明

■高機能な「MAスムーズリモコン」で、新・空調コミュニケーションが始まります。

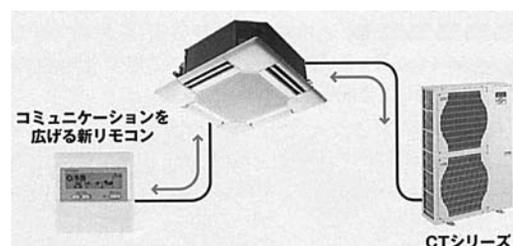
空調の操作・管理に関する情報を人にわかりやすく伝えるための技術「コミュニケーション・テクノロジー（CT）」を提案します。

メンテナンス業者まで、すべての人が使いやすい空調をめざし、「MAスムーズリモコン」が新登場しました。



■的確な保守を実現する新機能は、省エネにも効果的です。

保守作業をCTがサポートする「スムーズメンテナンス機能」を搭載。的確な保守の実現により空調を良好な状態に保ち、エネルギーロスの少ない省エネ運転を可能にします。CTが空調のトータルライフサイクル面での省エネに貢献します。



1. スムーズメンテナンス機能

必要なデータをその場でチェック。メンテナンス作業の手間を大幅に削減します。

1.1 メンテナンス作業に役立つ情報をリモコンに表示しました。

室内にいなから室外ユニットの情報をリモコンで確認可能。

しかも、運転周波数を固定する、メンテ安定運転制御の搭載でインバーター機でもスムーズに点検できます。

<表示情報>9項目のデータ出力

圧縮機情報	室外ユニット情報	室内ユニット情報
運転積算時間	熱交換器温度	熱交換器温度
ON/OFF回数	吐出温度	吸込温度
運転電流	外気温度	フィルター使用時間

1.2 異常時の連絡先を自動表示しました。

もしもの時も連絡がスムーズになりました。

異常発生時に連絡するメンテナンス会社などの電話番号をあらかじめ登録しておくことができます。異常が発生した場合は、連絡先が自動的に表示されるので、迷わずスムーズにコールできます。



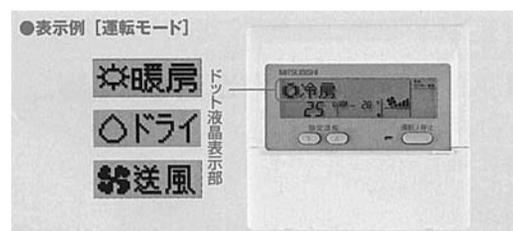
2. MAスムーズリモコン (PAR-22MA)

情報がはっきり見える・伝わります。もっと的確に空調運転を管理。

2.1 ドット液晶を採用しました。

運転・操作状態をひと目で確認できます。

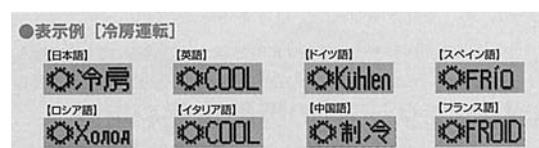
漢字・カタカナ・絵文字の大形表示で、視認性を向上。運転・操作状態が一目でわかります。



2.2 マルチ言語表示を実現しました。

日本語のほか、7ヶ国語を表示可能としました。

8ヶ国語の表示切替が可能となりました。外国人が利用する施設などで役立ちます。



2.3 運転管理機能

2.3.1 設定温度範囲制限

常に快適な温度で空調運転が可能です。

設定温度の上限・下限の制限が可能になりました。冷やし過ぎ・暖め過ぎを防止でき、省エネに貢献します。

2.3.2 消し忘れ防止タイマー

ムダな空調運転を自動OFF

運転開始から設定時間を経過すると運転を自動停止して、ムダな運転を防止します。

設定時間は30分から4時間まで30分単位で変更できます。

2.3.3 簡易操作ロック

勝手な設定変更を防止できます。

全ボタン操作の無効、または運転/停止ボタン以外の操作無効が設定でき、いたずら・誤操作を防止します。

3. MAデラックスリモコン (PAC-YT35ST)

さらにスケジュールタイマーを搭載した
MAデラックスリモコン (PAC-YT35ST)

温度管理ができる週間タイマー機能搭載
運転・停止だけでなく、設定温度が変えられる、週間タイマー機能搭載。曜日ごとに8パターンまで設定可能。

従来のMAリモコン + スケジュールリモコン → デラックスリモコン

1台でOKだから! お得&省スペース

設定例 (夏場の飲食店)
使用状況に応じたエコノミー運転を実現

混雑する時間 温度を低く設定
すいている時間 温度を高く設定

① 営業開始
② ランチタイム
③
④ ディナータイム
⑤
⑥
⑦ 営業終了

7パターン設定

設定温度(°C)

26
25
24
23
22
0

10 12 14 16 18 20 22 24 (時)

※日本ファシリティ・ソリューション株式会社との共同研究

II. 新リモコンのメリット一覧

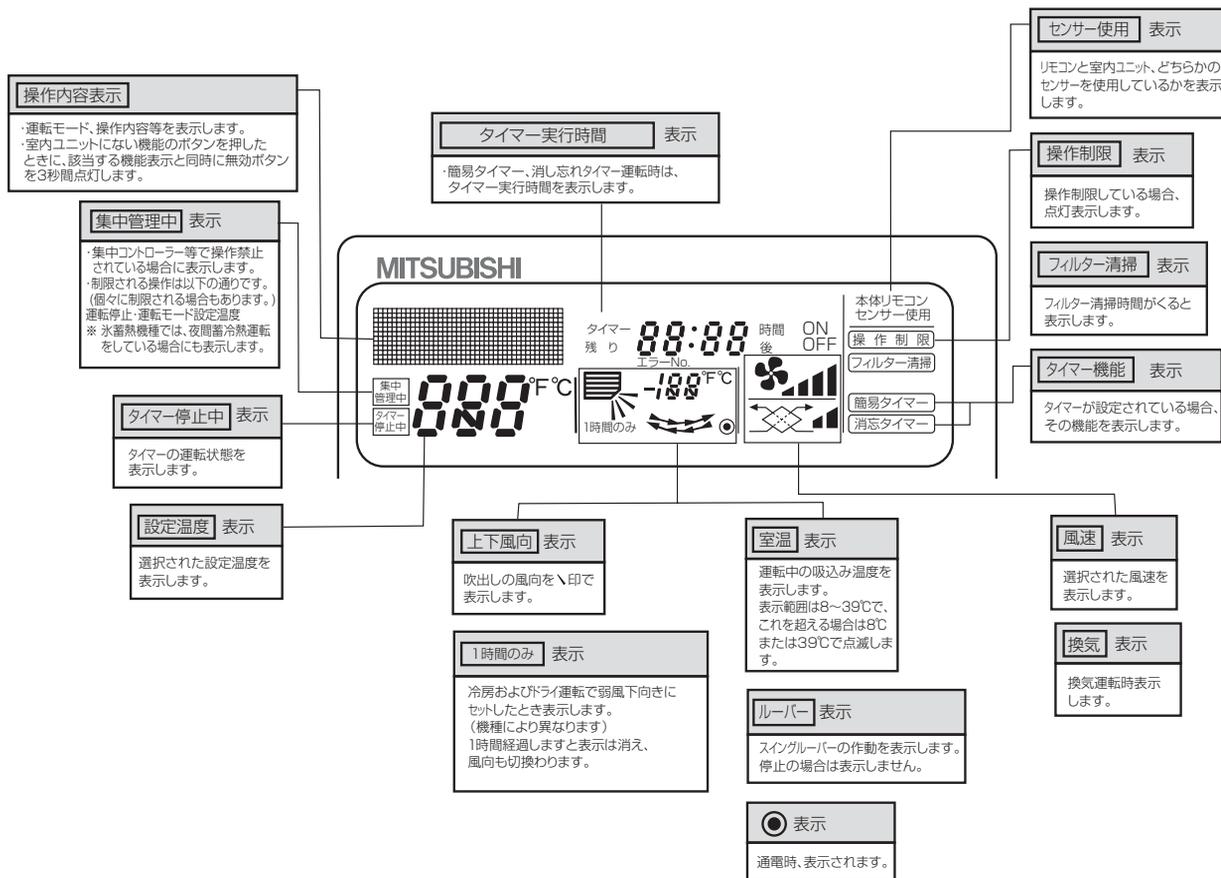
リモコン	機能	内容	接続機種	
			新型CTシリーズ	旧型Mシリーズ
PAR-22MA	スムーズメンテナンス機能 [新インバータCTシリーズに搭載]	メンテナンス作業に必要な情報をリモコンに表示できます。 リモコンに表示できますので、室外機のサービスパネルをあけなくても、室外ユニットの情報を取り出す事ができます。 ・圧縮機 運転積算時間(×10時間)、ON/OFF回数(×100回)、運転電流(A) ・室外ユニット 熱交換器温度(℃)、吐出温度(℃)、外気温度(℃) ・室内ユニット 吸込温度(℃)、熱交換器温度(℃)、フィルター使用時間(時間) メンテ安定運転制御(周波数固定)で、インバータ機種の運転状態を確認できます。	○	×
	ドット液晶採用	漢字・カタカナ・絵文字の大形表示で視認性を向上しました。 運転・操作状態が一目でわかります。	○	○
	言語表示切替	日本語の他に7ヶ国語の表示が可能になりました。外国人が利用されるホテルや公共施設などで役立ちます。 ・日本語・英語・ドイツ語・スペイン語・ロシア語・イタリア語・中国語・フランス語	○	○
	操作制限機能設定 (操作ロック)	全ボタン操作の無効、または運転/停止ボタン以外の操作無効が設定でき、いたずら・誤操作防止ができます。	○	○
	自動モード使用設定	運転モードの「自動」使用有無を設定します。	○	○
	設定温度範囲制限	設定温度の上限・下限の制限する事が可能になりました。冷やし過ぎや暖めすぎを防ぎ、省エネに貢献します。	○	○
	リモコン主従設定	主リモコン・従リモコンを切替えます。	○	○
	消し忘れ防止タイマー	運転開始から設定時間を経過すると運転を自動的に停止します。 設定時間は30分～4時間まで30分単位で変更できます。 工場出荷時は「簡易タイマー」設定になっています。 消し忘れ防止タイマーにするには、リモコンによる機能選択を行ってください。	○	○
	簡易タイマー	72時間以内の1時間単位で運転・停止の設定が可能です。	○	○
	異常時の連絡先表示	異常発生時に連絡先の電話番号を表示させることができます。	○	○
	温度表示(℃/°F)設定	表示する温度単位(℃/°F)を設定します。	○	○
	吸込温度表示設定	室内(吸込)温度表示の有無を設定します。	○	○
	自動冷暖表示設定	自動モード運転時の「冷房」「暖房」表示有無を設定します。	○	○
	PAC-YT35ST ※	時計使用設定	時計機能の使用有無を設定します。	○
スケジュールタイマー		運転・停止、設定温度が変えられる週間タイマー機能を搭載。 曜日毎に8パターンまで設定が可能です。	○	○

※MAデラックスリモコン(PAC-YT35ST)は、MAスムーズリモコンにスケジュールタイマー機能を搭載しています。 ○：操作・対応可能 ×：対応不可

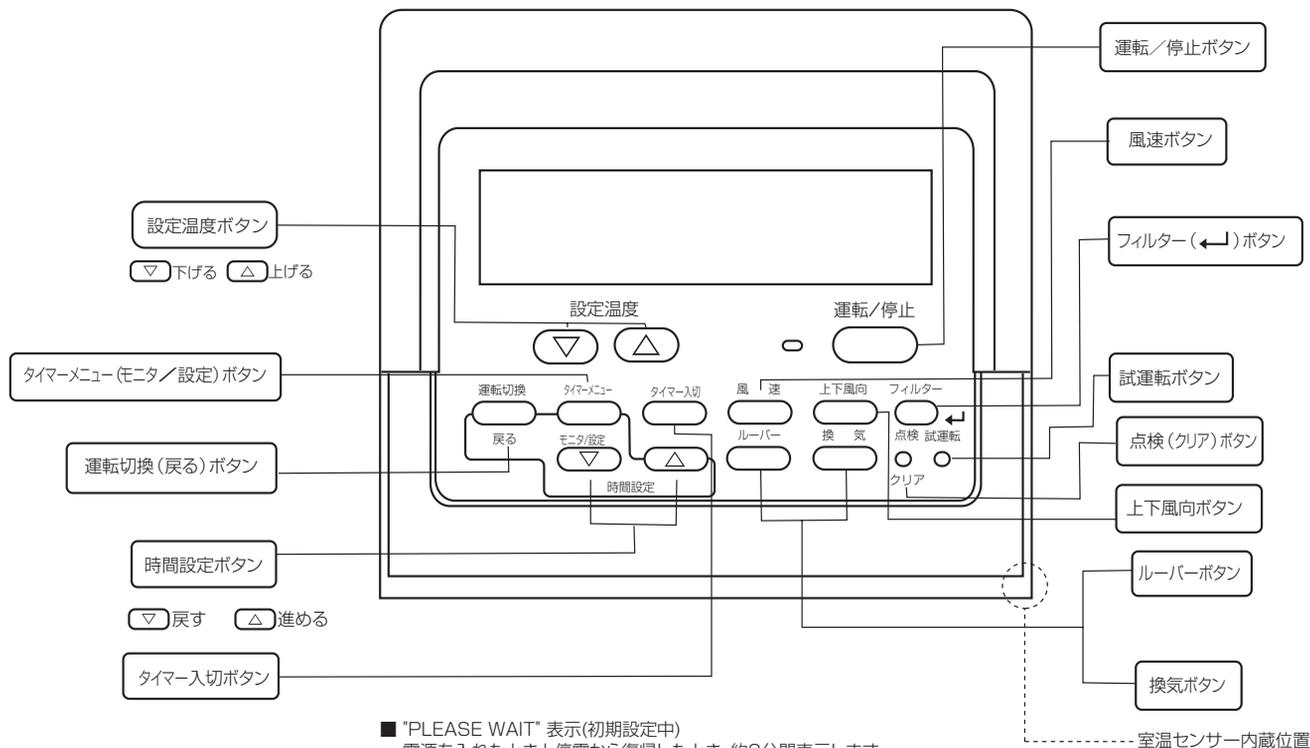
Ⅲ. 各部の名称

1. MAスムーズリモコン (PAR-22MA)

1.1 表示部



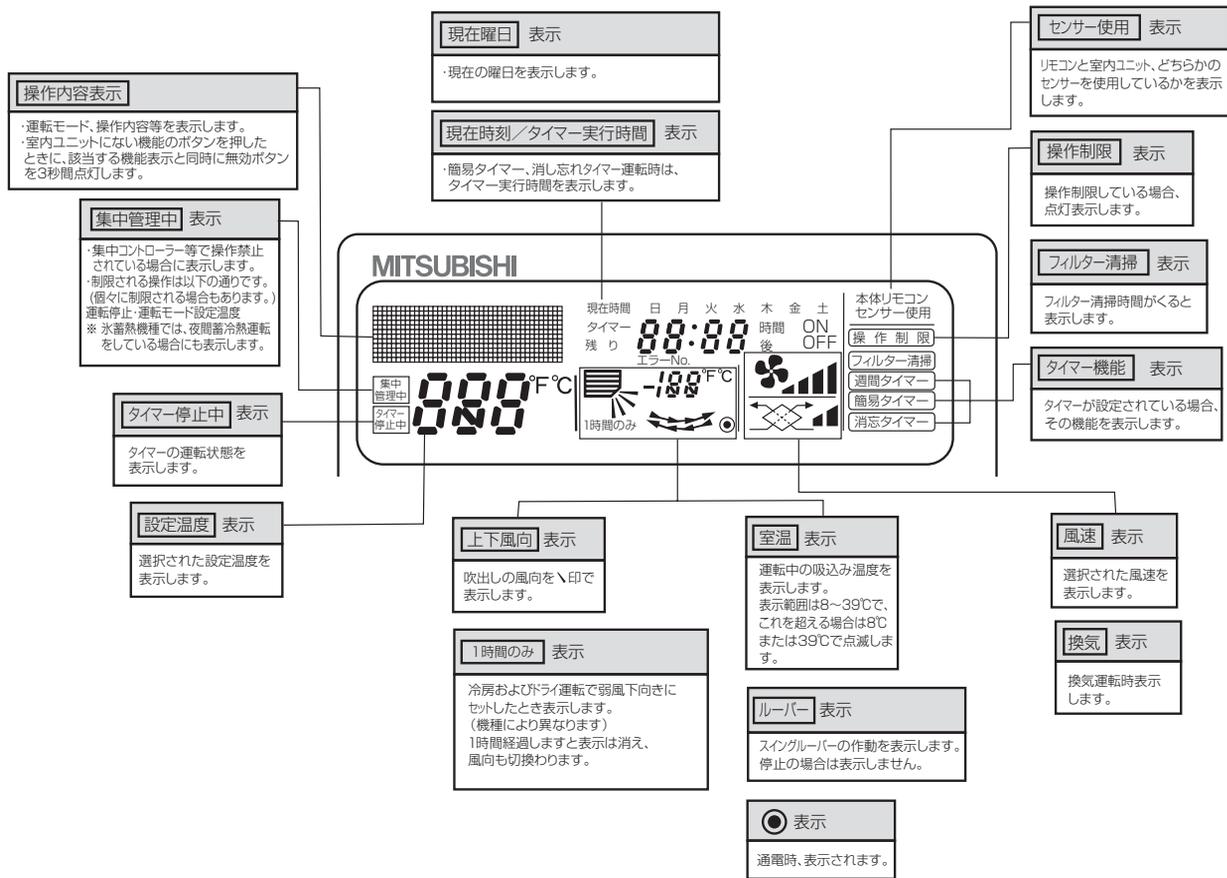
1.2 操作部



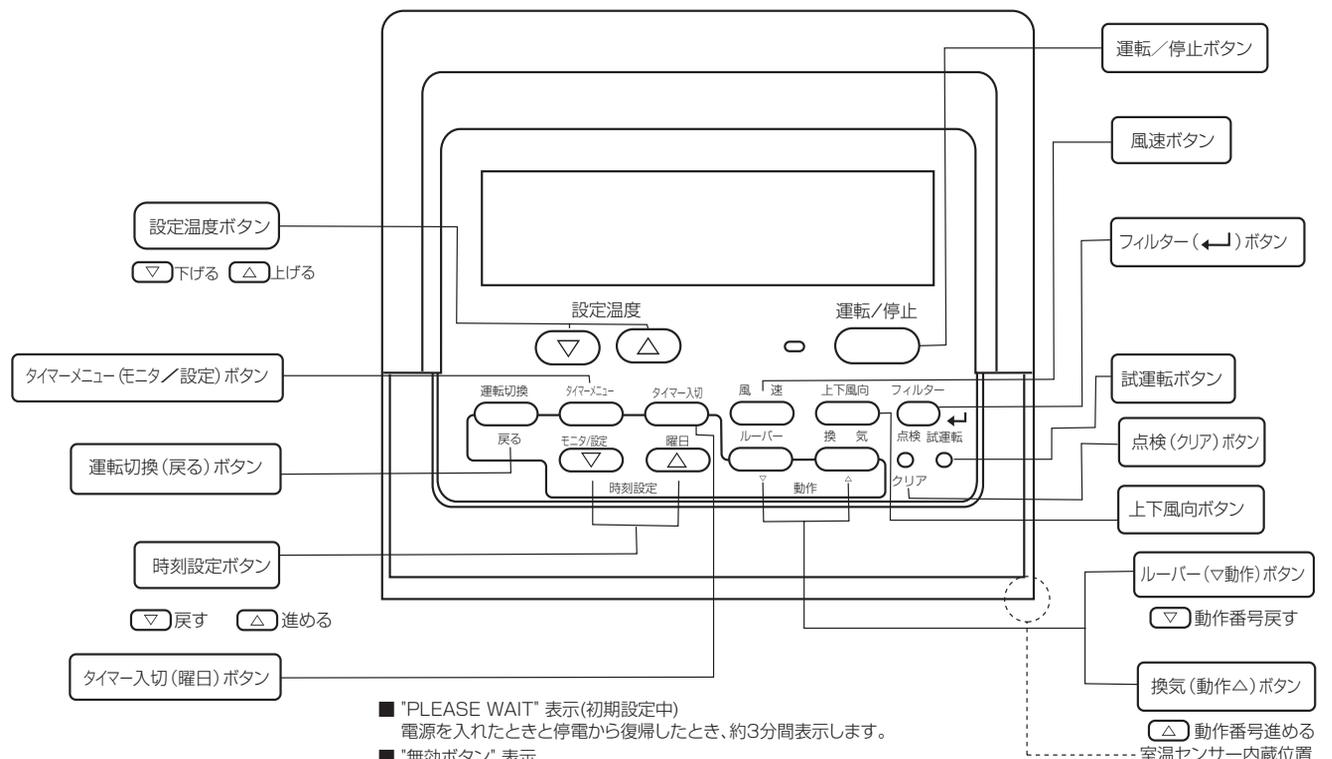
- "PLEASE WAIT" 表示(初期設定中)
電源を入れたときと停電から復帰したとき、約3分間表示します。
- "無効ボタン" 表示
室内ユニットに機能がないボタンを操作した場合に表示されます。
1個のリモコンで2種類以上の室内ユニットを同時運転している場合は、1台でも機能を装備した室内ユニットがあれば表示されません。

2. MAデラックスリモコン (PAC-YT35ST)

2.1 表示部



2.2 操作部



- "PLEASE WAIT" 表示(初期設定中)
電源を入れたときと停電から復帰したとき、約3分間表示します。
- "無効ボタン" 表示
室内ユニットに機能がないボタンを操作した場合に表示されます。1個のリモコンで2種類以上の室内ユニットを同時運転している場合は、1台でも機能を装備した室内ユニットがあれば表示されません。

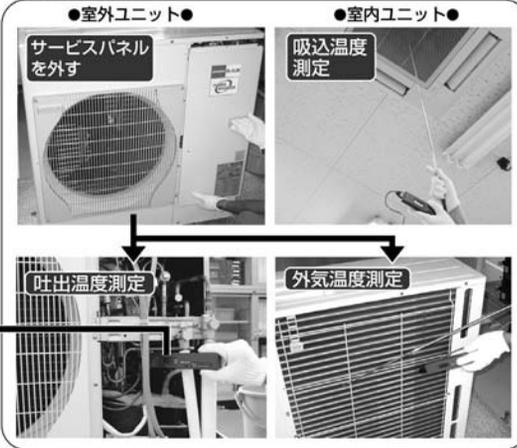
IV. スムースメンテナンス機能

- 作業の手間を大幅に削減します。
- 室内に居ながら室外・内ユニットの運転データをリモコンで確認可能です。
しかも、運転周波数を固定するメンテ安定運転制御の搭載でインバーター機でもスムーズに点検できます。

●スムーズメンテナンス機能 **吐出温度64℃**



●従来の点検作業



●メンテナンス情報(単位)

圧縮機	室外ユニット	室内ユニット
①: 運転積算時間(×10時間)	④: 熱交換器温度(℃)	⑦: 吸込温度(℃)
②: ON/OFF回数(×100回)	⑤: 吐出温度(℃)	⑧: 熱交換器温度(℃)
③: 運転電流(A)	⑥: 外気温度(℃)	⑨: フィルター使用時間*(時間)

* フィルター使用時間は、フィルターリセットの操作した後の経過時間を表示します。

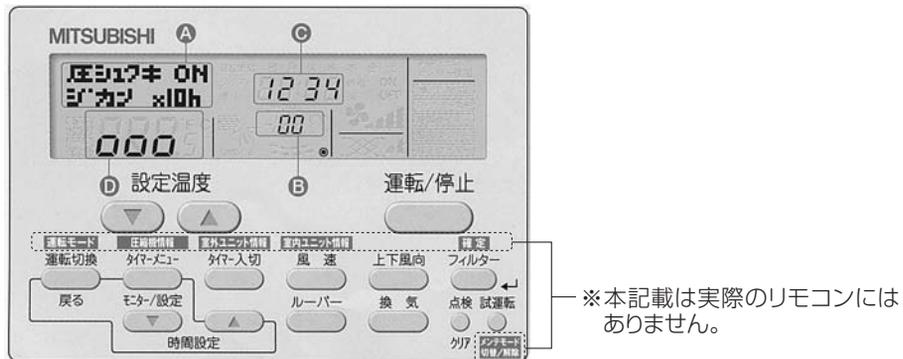
1. メンテナンスモード操作方法

* 10頁の“点検の目安”を利用する際には、メンテナンスモードに入る前に、風速を強ノッチに合わせてください。

●メンテモードへの切替

メンテナンスモードには、運転中／停止中どちらの状態でも入れることができます。
試運転中は入れません。
※停止中でもメンテナンス情報の確認は可能です。

■MAスムーズリモコン操作スイッチ詳細



(1) **試運転** ボタンを3秒間押し、メンテモードに切替える。

[表示A] **メンテモード**

安定運転が不要または停止状態でデータを確認する場合は(4)へ。

●安定運転

運転周波数を固定し、運転を安定させることが可能です。
停止中の場合は、この操作で運転を開始します。

(2) **運転切替** ボタンを押し、運転モードを選定。

[表示A]

← 冷房安定運転	→ 暖房安定運転	→ 安定運転解除
レイボウ アンティ	ダンボウ アンティ	アンティ カイジョ

(3) **フィルター** ボタンを押し、確定。

[表示D] 安定待ち状態  → 安定状態 **000**
10~20分後

●データ測定

安定状態になったら、メンテナンスデータを計測します。

(4) 設定温度 ボタンで冷媒アドレスを選定。



(5) 表示させるデータの種類を選定。
いずれか1つを選択したら (6) へ

圧縮機情報

ボタン



室外ユニット情報

ボタン



室内ユニット情報

ボタン



(6) ボタンを押し、確定

【運転積算時間表示例】



(7) 表示にデータが表示される。

(5) ~ (7) の操作の繰り返して各データを確認できます。

(8) メンテモードを解除する場合は、 ボタンを3秒押す。
または ボタンを押す。

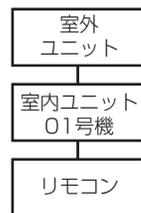
■冷媒アドレス

単一冷媒系

単一冷媒系では、冷媒アドレス00で操作不要です。
同時ツイン・トリプル・フォーは単一冷媒系です。

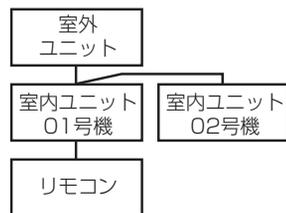
[1:1]

冷媒アドレス=00



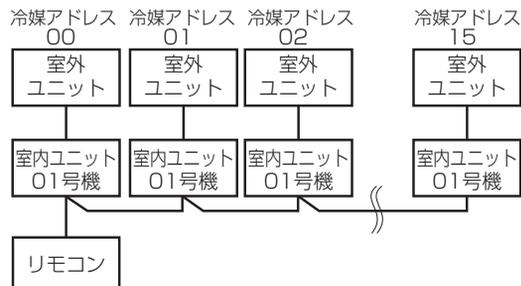
[ツイン]

冷媒アドレス=00



複数冷媒系 (グループ制御)

1リモコンで最大16冷媒(室外ユニット16台)まで接続可能です。冷媒アドレスの設定確認方法は、44頁を参照ください。



2. 点検の目安

点検項目			結果		
電源関係	配線緩み	開閉器	良好	増締	
		室外ユニット	良好	増締	
		室内ユニット	良好	増締	
		(絶縁抵抗)		MΩ	
		(電圧)		V	
圧縮機	関係	①運転積算時間		時間	
		②ON/OFF回数		回	
		③電流		A	
室外ユニット	温度	④冷媒・熱交換器温度	冷房 ℃	暖房 ℃	
		⑤冷媒・吐出温度	冷房 ℃	暖房 ℃	
		⑥空気・外気温度	冷房 ℃	暖房 ℃	
		(空気・吐出温度)	冷房 ℃	暖房 ℃	
	汚れ	外観	良好	要清掃	
		熱交換器	良好	要清掃	
音・振動		なし	あり		
室内ユニット	温度	⑦空気・吸込温度	冷房 ℃	暖房 ℃	
			(空気・吐出温度)	冷房 ℃	暖房 ℃
		⑧冷媒・熱交換器温度	冷房 ℃	暖房 ℃	
		⑨フィルター使用時間※		時間	
	汚れ	化粧パネル	良好	要清掃	
		フィルター	良好	要清掃	
		送風機	良好	要清掃	
		熱交換器	良好	要清掃	
		音・振動	なし	あり	

※フィルター使用時間は、フィルターセットの操作した後からの経過時間を表示します。

■点検と保全周期の目安（参考）
 [保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●【点検周期】及び【保全周期】の一覧

主要部品	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間
モーター (ファン、ルーバー、ドレンポンプなど)		20,000時間
ベアリング		15,000時間
電子基板類		25,000時間
熱交換器		5年
膨張弁		20,000時間
バルブ（電磁弁、四方弁など）		20,000時間
センサー (サーミスタ、圧力センサーなど)		5年
ドレンパン		8年

※頻繁な発停のない、通常のご使用状況であること。（機種によりこととなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回/時間以下を目安としてください。）
 ※製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年と仮定しています。
 ※出展：「業務用ITQを長く安心してお使いいただくために」
 社団法人 日本冷凍空調工業会

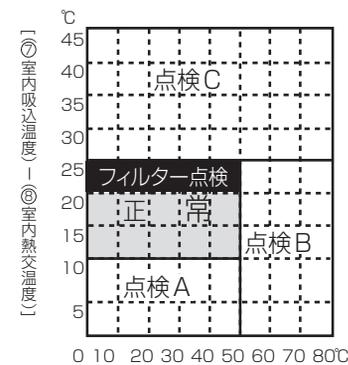
点検の目安（チェックポイント）

左表の⑤④⑦⑧の温度差を下記グラフへプロットください。
 プロットした領域から運転状況を判断します。
 データー測定の際には、メンテモードに入る前に、室内風量を強ノッチに合わせてください。

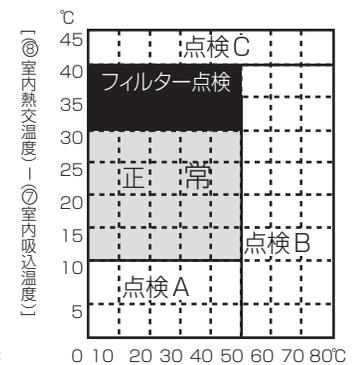
分類	項目	結果	
冷房	点検	「⑤吐出温度」-「④室外熱交換器温度」 「⑦室内吸込温度」-「⑧室内熱交換器温度」	安定 安定しない
	温度差		℃
暖房	点検	「⑤吐出温度」-「⑧室内熱交換器温度」 「⑧室内熱交換器温度」-「⑦室内吸込温度」	安定 安定しない
	温度差		℃

※以下のような温度条件では、安定運転できない場合があります。
 A)冷房で室外吸込温度が40℃以上または室内吸込温度が23℃以下の時
 B)暖房で室外吸込温度が20℃以上または室内吸込温度が25℃以下の時
 ※上記温度条件に該当せず、30分以上経過しても安定運転できない場合は点検を行ってください。
 ※暖房では室外熱交換器への着霜により、運転状態が変化することがあります。

冷房運転



暖房運転



結果

領域	確認項目	判定	
		冷房	暖房
正常	正常な運転状態		
フィルター点検	フィルターが目詰まりしている可能性があります。※1		
点検A	能力が低下しています。詳細な点検が必要です。		
点検B	冷媒が不足気味です。		
点検C	フィルターや室内ユニットの熱交換器が目詰まりしている可能性があります。		

※1 室内及び室外の温度により、目詰まりしていなくても「フィルター点検」が入る場合があります。
 ※2 点検の目安となるグラフはユニットの試験データーを基に作成していますが、据付状態や温度条件により判定値がばらつく場合があります。

V. リモコンの機能選択

1. リモコンの機能選択項目一覧

リモコンの機能選択モードでは下記の機能を設定変更できます。必要に応じ、設定変更をしてください。

大項目	中項目	小項目 (設定内容)
1. 言語切替 CHANGE LANGUAGE	表示する言語の設定を行いません。	・多言語表示ができます。
2. 機能制限	(1) 操作制限機能設定(操作ロック)	・操作制限 (操作ロック) の範囲を設定できます。
	(2) 自動モード使用設定	・運転モードの「自動」使用有無を設定します。
	(3) 設定温度範囲制限	・温度調節範囲 (上限・下限値) を設定します。
3. 基本機能	(1) リモコン主/従設定	・主リモコン、従リモコンを切替えます。 ※1グループ2台接続時どちらか一方を「従」設定にします。
	(2) 時計使用設定	・時計機能の使用有無を設定します。 ※PAR-22MAでは本設定はできません。
	(3) タイマー機能設定	・使用するタイマーの種類を設定します。
	(4) 異常時の連絡先設定	・異常発生時に連絡先の電話番号を表示させることができます。 ・電話番号の設定をします。
4. 表示切替	(1) 温度表示℃/°F設定	・表示する温度単位 (°C/°F) を設定します。
	(2) 吸込温度表示設定	・室内 (吸込) 温度表示の有無を設定します。
	(3) 自動冷暖表示設定	・自動モード運転時の「冷房」「暖房」表示有無を設定します。

2. リモコンの機能選択の流れ

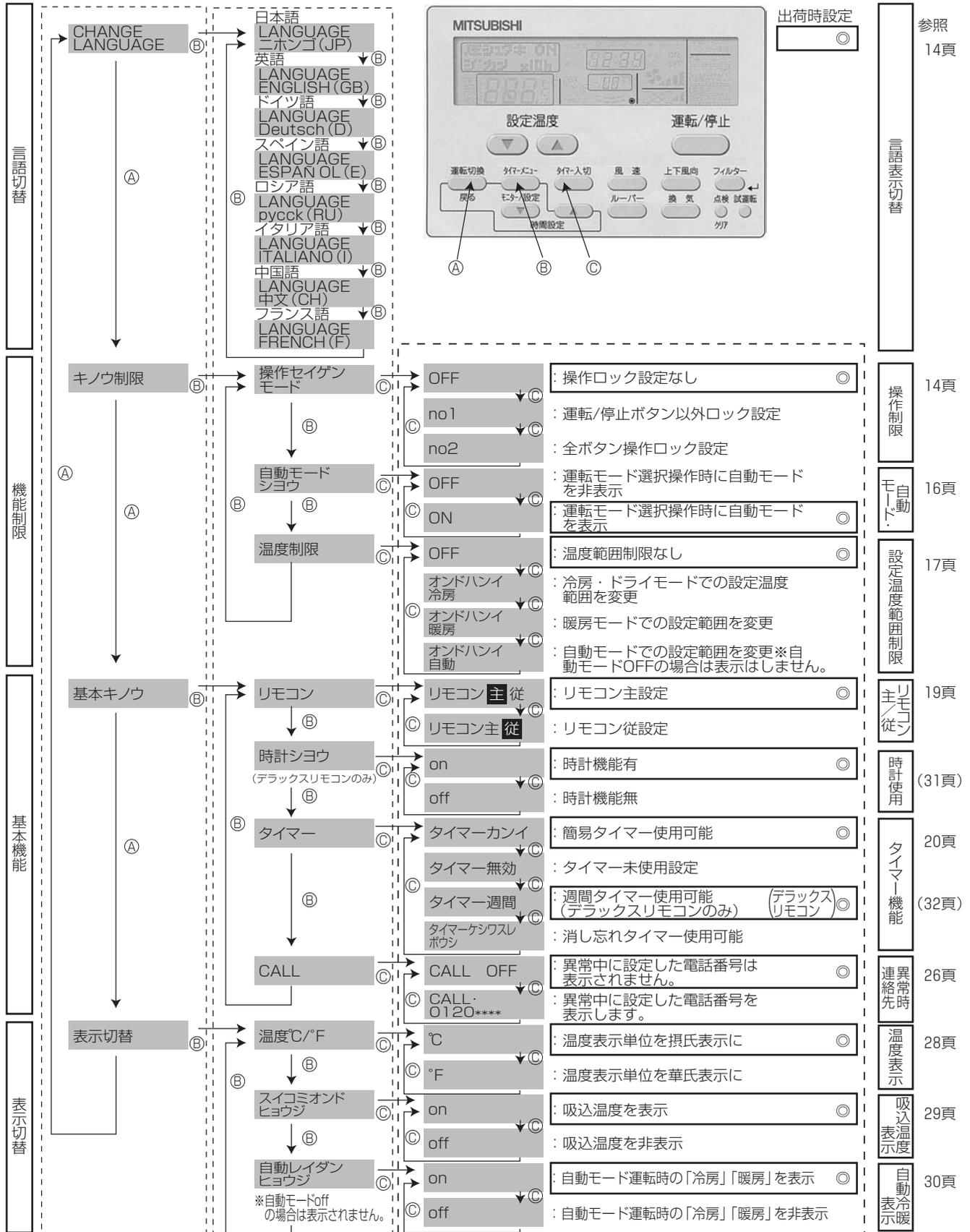
※ユニットの機能選択中、試運転中、自己診断中は移行できません。

空調機を停止状態にして、リモコン機能選択モードに移行する。

お知らせ リモコンの機能選択から通常画面に移行すると、タイマー運転は停止となります。

■ (運転切換) ボタンを押しながら (タイマー入切) ボタンを同時に2秒間押し、リモコンの機能選択モードに切替える

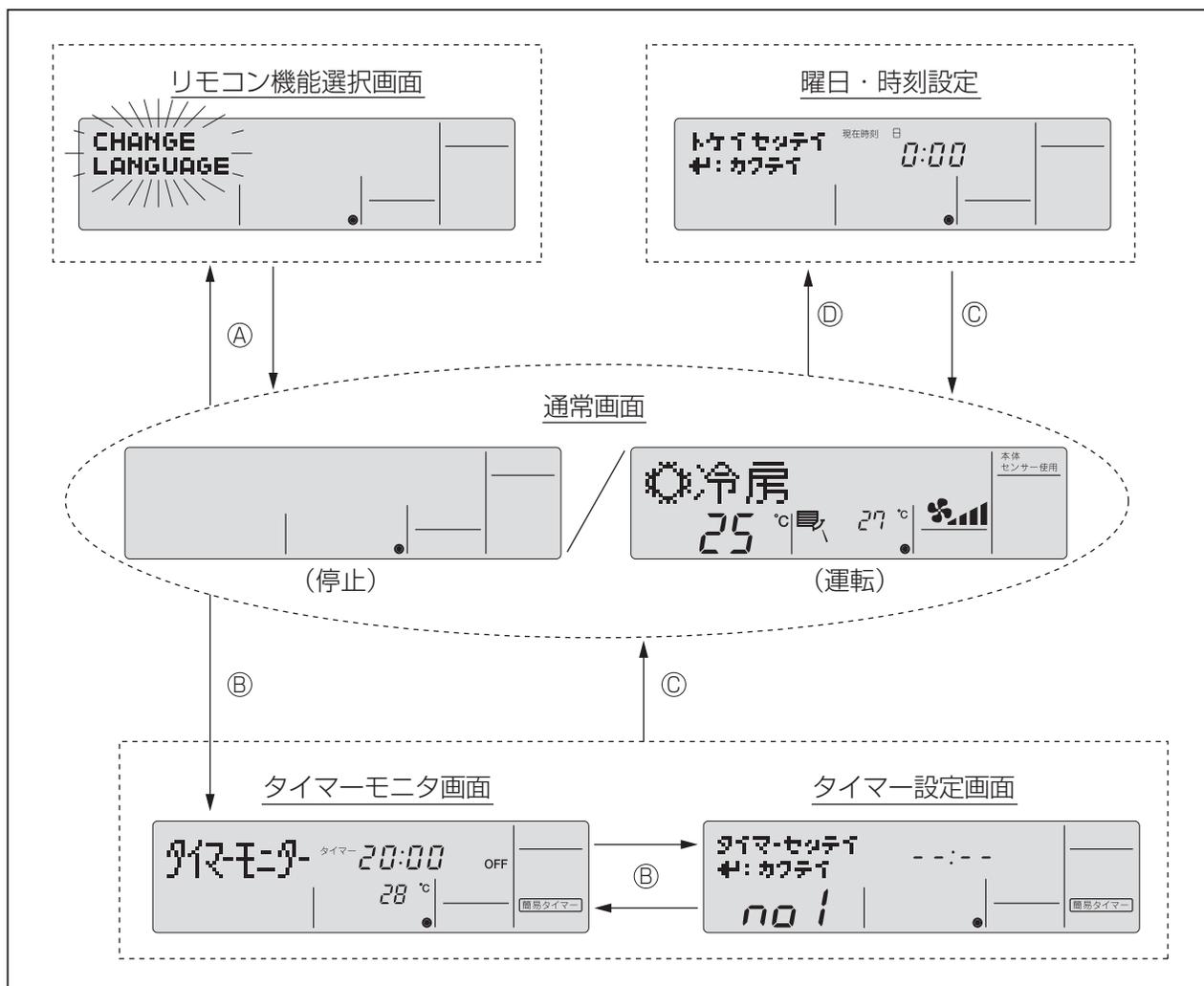
① (運転切換) ボタンで選択 ② (タイマーメニュー) ボタンで選択 ③ (タイマー入切) ボタンで選択



3. リモコンの画面構成と遷移

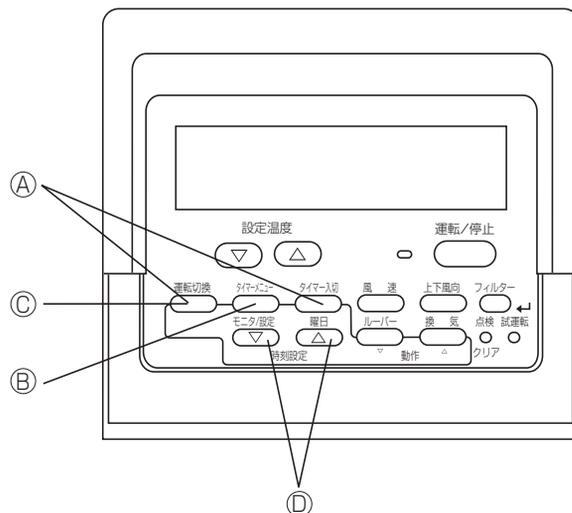
各画面の説明

- ・リモコン機能選択画面：タイマー機能、操作制限機能等を設定します。
- ・曜日・時刻設定画面：現在曜日、時刻を設定します。
- ・通常画面：空調機の運転状態を設定します。
- ・タイマーモニター画面：設定されているタイマー（週間、簡易、消し忘れ）の動作内容を表示します。
- ・タイマー設定画面：タイマー（週間、簡易、消し忘れ防止）の動作内容を設定します。



遷移のしかた

- ①：運転切換ボタンを押しながらタイマー入切ボタンの同時2秒押し
- ②：タイマーメニューボタン押し
- ③：運転切換（戻る）ボタン押し
- ④：時刻設定▽または△ボタン押し



4. 各機能選択モード (MAスムーズリモコン/MAデラックスリモコン)

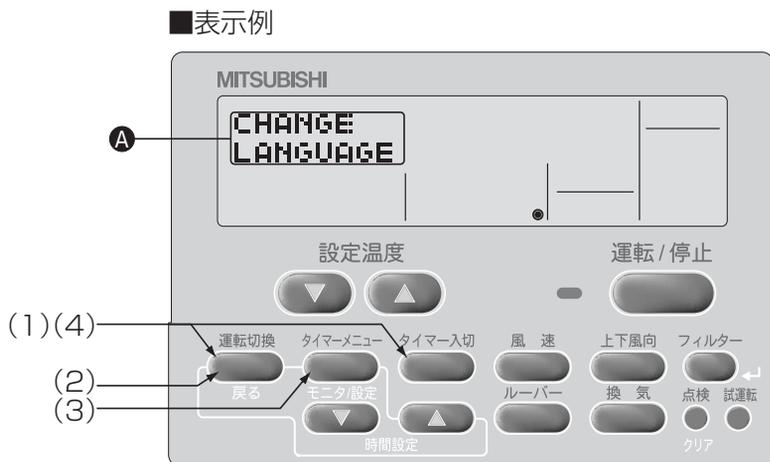
4.1 言語表示切替

本設定により、ドット表示部に表示する言語を設定します。

下記設定が可能です。

- ①日本語 (JP) (初期設定) ②英語 (GB) ③ドイツ語 (D) ④スペイン語 (E)
 ⑤ロシア語 (RU) ⑥イタリア語 (I) ⑦中国語 (CH) ⑧フランス語 (F)

表示する言語を切替る



(1) **運転切替** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。

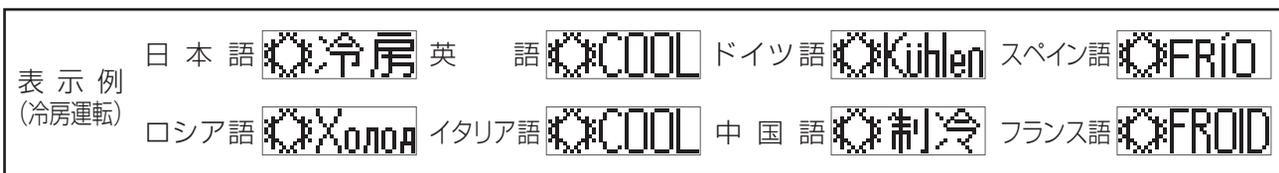
(2) **運転切替** ボタンで[表示A] **CHANGE LANGUAGE** を選定。



(3) **タイマーメニュー** ボタンで、表示させる言語を選定。



(4) **運転切替** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻り、設定完了。



4.2 機能制限

4.2.1 操作制限機能設定 (操作ロック)

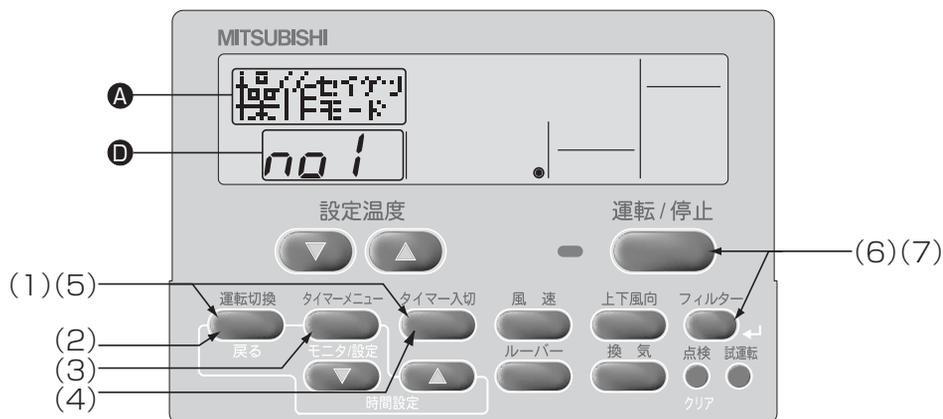
下記設定が可能です。

- ①no1 : 運転/停止ボタン以外操作ロック設定となります。
 ②no2 : 全ボタン操作ロック設定となります。
 ③OFF (初期設定値) : 操作ロック設定なしとなります。

※通常画面にて操作ロックを実行するには、上記設定後に通常画面にて実行操作 (**フィルター** ← ボタンを押しながら **運転/停止** ボタンを2秒間同時押し) が必要です。

操作ロックを設定するとき

■表示例



- (1) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。
- (2) **運転切換** ボタンで表示 **A** キノウ制限を選定。

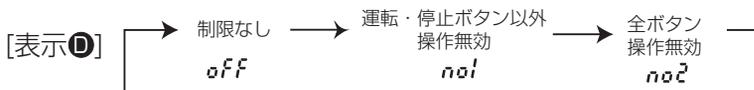


- (3) **タイマーメニュー** ボタンで、表示 **A** 操作 セイゲン モード を選定。



※設定温度範囲で設定されているモードが表示されます。

- (4) **タイマー入切** ボタンで、モードを選定。



- (5) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻り、設定完了。

(1)～(5)の操作で設定した操作ロックの使用が可能となります。
有効にするには、引き続き、次項の操作を行なってください。

操作ロックを有効にするとき

- (6) **フィルター** ← ボタンを押しながら **運転/停止** ボタンを2秒間同時に押し、操作ロックを有効にする。

表示 **E** **操作制限** が点灯します。

※操作ロック中に、ロックされているボタンを操作したときは、表示 **E** **操作制限** が点滅表示します。

■操作ロック有効時の表示



操作ロックを解除するとき

(7) **フィルター** ← ボタンを押しながら **運転/停止** ボタンを2秒間同時に押します。

表示 **E** **操作制限** が消灯します。

■操作ロック解除時の表示



4.2.2 自動モード使用設定

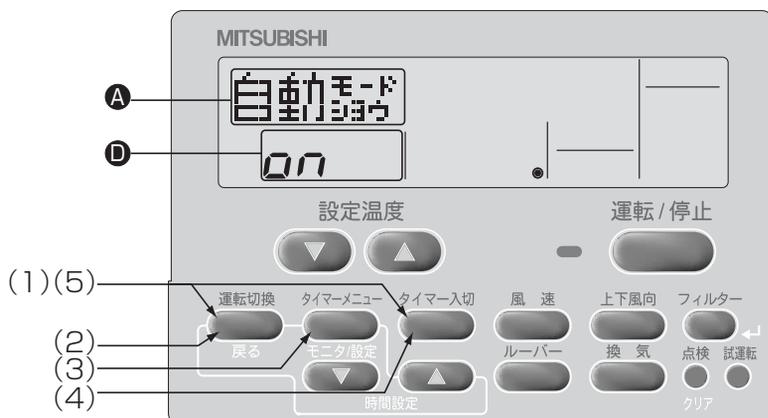
下記設定が可能です。

① ON (初期設定値) : 接続されるユニットが自動モードに対応している場合、運転モード選択操作時に自動モード表示します。
ただし、接続されるユニットが自動モードに対応していなければ表示されません。
表示部ONで **冷房 → ドライ → 送風 → 自動 → 暖房** の運転切替できます。

② OFF : 接続されるユニットが自動モードに対応していても、運転モード選択操作時に自動モード表示されません。
表示部OFFで **冷房 → ドライ → 送風 → 暖房** の運転切替できます。

運転モードの「自動」モードの使用有無を設定するとき

■表示例



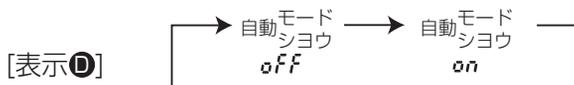
(1) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。

(2) **運転切換** ボタンで表示 **A** キノウ制限を選定。



(3) **タイマーメニュー** ボタンで、表示 **A** 自動^{モード} ショウ を選定。 ※現在の設定が表示されます。

(4) **タイマー入切** ボタンで、モードを選定。



(5) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻り、設定完了。

※ **タイマー入切** ボタンを先に押すと、設定内容が変わってしまいます。

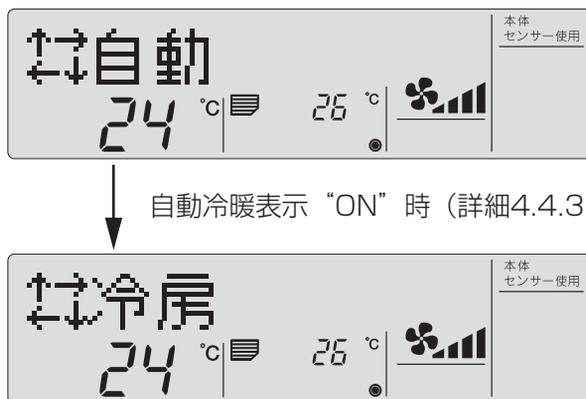
●自動モード使用"ON"設定時の表示

- (1) **運転/停止** ボタンを押します。
運転ランプと表示が点灯します。
- (2) **運転切換** ボタンを押します。
1回押すごとに運転モードが切替わり自動モードが表示されます。



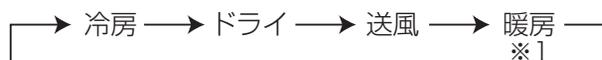
※1. 冷房専用機種の場合は、自動と暖房の表示はされません。
設定もできません。

■自動モード使用“ON”設定時の表示例



●自動モード使用"OFF"設定時の表示

- (1) **運転/停止** ボタンを押します。
運転ランプと表示が点灯します。
- (2) **運転切換** ボタンを押します。
1回押すごとに運転モードが切替わりますが、自動モードは表示されません。



※1. 冷房専用機種の場合は、暖房の表示はされません。

4.2.3 設定温度範囲制限

設定温度範囲を制限することができます。

下記内容を切替えます。

- ① 冷房モード : 冷房モード・ドライでの設定温度範囲を変更します。
- ② 暖房モード : 暖房モードでの設定温度範囲を変更します。
- ③ 自動モード : 自動モードでの設定温度範囲を変更します。
- ④ OFF（初期設定値）：温度範囲制限は実行されません。

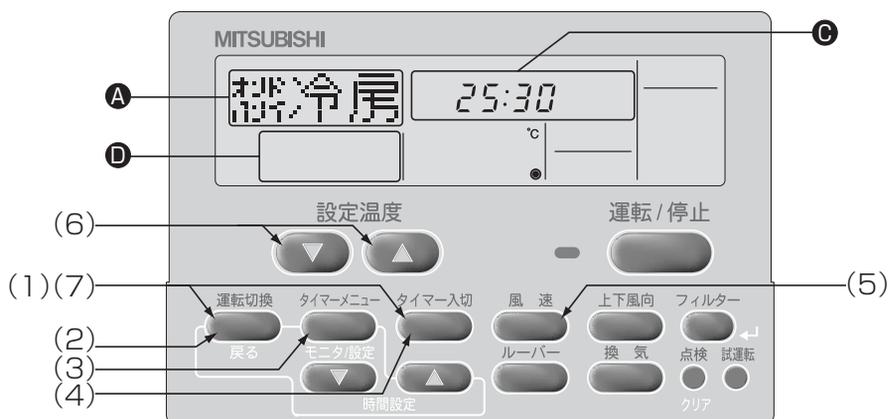
※OFF以外が設定された場合、冷房・暖房・自動モードの温度制限設定が同時に実行されます。
ただし、設定温度範囲が変更されていなければ制限は実行できません。

設定範囲	スリム・フリープラン機種		中温機種	
冷房・ドライモード	下限値	19℃～30℃	下限値	14℃～30℃
	上限値	30℃～19℃	上限値	30℃～14℃
暖房モード	下限値	17℃～28℃	下限値	14℃～28℃
	上限値	28℃～17℃	上限値	28℃～14℃
自動モード	下限値	19℃～28℃	下限値	14℃～28℃
	上限値	28℃～19℃	上限値	28℃～14℃

※中温機種は、ドライ運転はできません。
上限値 ≥ 下限値の範囲で温度を設定できます。

温度範囲を制限するとき

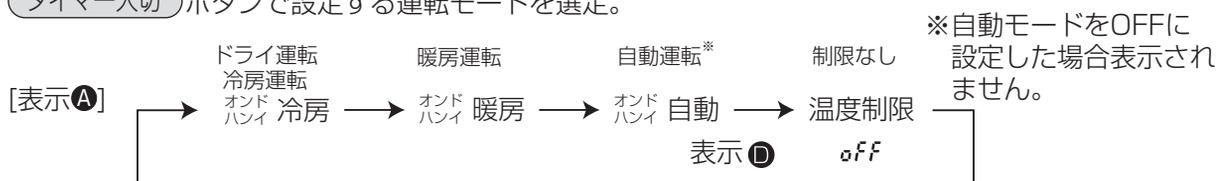
■表示例



- (1) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。
- (2) **運転切換** ボタンで表示 **A** キノウ制限を選定。



- (3) **タイマーメニュー** ボタンで、表示 **A** 温度制限*を選定 ※前回設定変更されている時は(4)のいずれかの設定されているモードが表示されます。
- (4) **タイマー入切** ボタンで設定する運転モードを選定。



- (5) **風速** ボタンで下限値、上限値を選定。



- (6) 設定温度 **▼** **▲** ボタンで制限温度範囲を設定。

【下限値設定例】



- (7) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻り、設定完了。

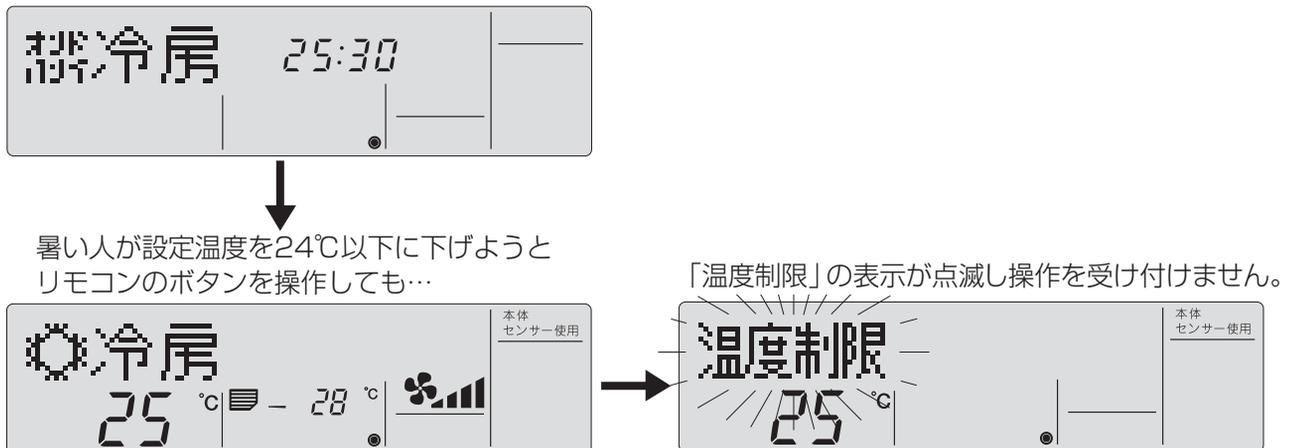
※ **タイマー入切** ボタンを先に押しと設定内容が変わってしまいます。

※温度範囲制限中に、範囲外の設定温度にしようとしたとき、温度制限の表示が点滅します。

■設定温度範囲制限中の表示例

オフィスで従業員が勝手に設定温度を下げすぎる場合、例えば、冷房・ドライモードの設定温度範囲を25℃～30℃に設定します。

設定



4.3 基本機能

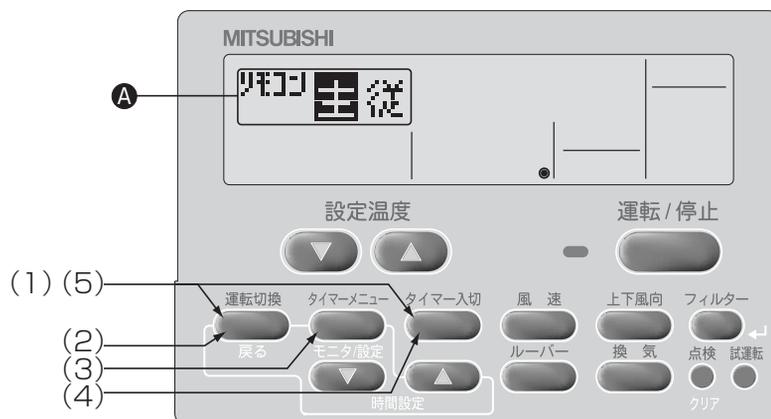
4.3.1 リモコンの主従設定

2台のリモコンを接続する場合は、リモコンの主・従の設定が必要です。下記設定が可能です。

- ①主（初期設定）：主設定になります。
- ②従：従設定になります。

リモコンの主従を切替える

■表示例



(1) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。

(2) **運転切換** ボタンで表示 **A**基本キノウを選定。



(3) **タイマーメニュー** ボタンで、表示 **A**リモコンを選定

(4) **タイマー入切** ボタンで、表示 **A**リモコン主従を選定。



(5) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻る。

4.3.2 タイマー機能設定

下記設定が可能です。

- ①タイマー消し忘れ防止 : 消し忘れタイマー使用可能となります。
- ②タイマー簡易（初期設定値 MAスムーズリモコン時） : 簡易タイマー使用可能となります。
- ③タイマー無効 : タイマー未使用設定となります。
- ④タイマー週間（初期設定値 MAデラックスリモコン時） : 週間タイマー使用可能となります。

※時計使用有無設定がOFF設定時は、「タイマー週間」は選択できません。

※PAR-22MA（MAスムーズリモコン）では「タイマー週間」は選択できません。

①消し忘れ防止タイマー

●消し忘れ防止タイマーは運転開始後、設定された時間が経過した時に自動的に空調機を停止させます。

●消し忘れ防止タイマー運転の設定範囲は、30分～4時間です。設定時間は、30分単位です。

※リモコンのタイマー機能設定は、簡易タイマーが標準設定（初期設定）となっています。

消し忘れ防止タイマーをご使用になる場合は、リモコンの機能選択でタイマー機能選択を消し忘れ防止タイマーに変更を行なってください。

注1.消し忘れ防止タイマーを選択した場合、簡易タイマーは使用できません。

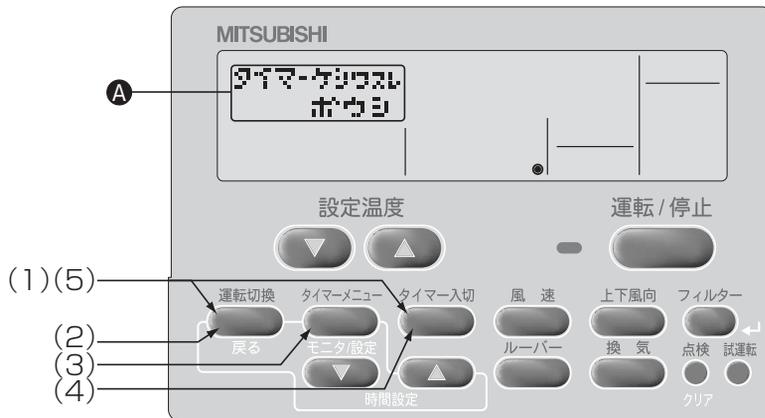
（消し忘れ防止タイマーと簡易タイマーの併用はできません。）

注2.下記の場合、タイマー運転は実行されません。

タイマー実行中/異常中/運転中/リモコン診断中/機能選択中/タイマー設定中/集中管理中
（運転/停止操作禁止）

タイマー機能設定を消し忘れ防止タイマーへの設定方法

■表示例



（1）～（5）の操作は、簡易タイマー、週間タイマー及びタイマーなし設定から変更する場合に必要。

（1） **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。

（2） **運転切換** ボタンで表示 **A** 基本キノウを選定。



（3） **タイマーメニュー** ボタンで、表示 **A** タイマーを選定。

（4） **タイマー入切** ボタンで、表示 **A** タイマーケシワスレポウシを選定。



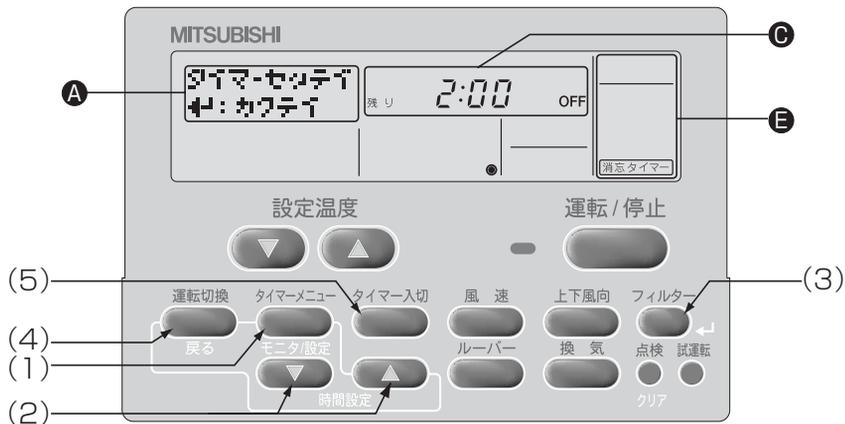
※MAスムーズリモコンでは、タイマー週間は選択できません（表示されません）

（5） **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻る。

※ **タイマー入切** ボタンを先に押しと設定内容が変わってしまいます。

消し忘れ防止タイマーを設定する

■表示例



- (1) **タイマーメニュー** (モニタ/設定) ボタンを3秒間押し、表示 **A** タイマーセッティ ↓:カクタイ を選定。



- (2) 時間設定 (時刻設定) **▼** **▲** ボタンで時間を設定。
(30分単位で最大4時間まで)



- (3) **フィルター** (↵) ボタンを押し、確定します。
(4) **運転切換** (戻る) ボタンを押し、設定完了。

【設定表示例】



消し忘れ防止タイマー設定を確認するとき

- (1) 画面に表示 **E** 消忘タイマー が表示されていることを確認します。
(2) **タイマーメニュー** (モニタ/設定) ボタンを3秒押し、表示 **A** タイマーモニター が表示されます。
・設定されたタイマー時間が表示されます。
(3) **運転切換** (戻る) ボタンを押すと **タイマーモニター** 表示が終了し、通常画面に戻ります。

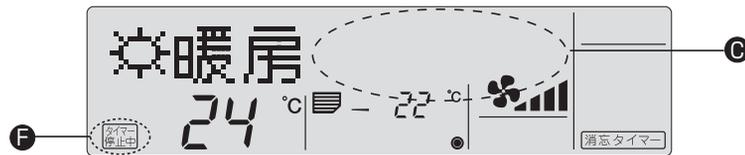
■表示例



消し忘れ防止タイマー設定を停止（解除）するとき

- (1) **タイマー入切** ボタンを3秒間押し、[表示**C**] タイマーを実行時間表示を消灯させます。
・消し忘れ防止タイマーを停止（解除）中に運転を行なっている時は、表示**F** **タイマー停止中**が表示されます。
※次回運転時には、消し忘れ防止タイマーは有効になります。

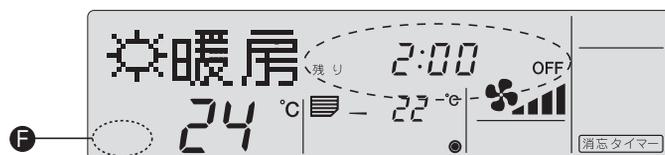
■表示例



消し忘れ防止タイマーを再度開始させるとき

- (1) タイマー停止中に **タイマー入切** ボタンを3秒押し、表示**F** **タイマー停止中**が消灯し、表示**C** タイマー実行時間を点灯させます。
※タイマー実行時間は、前回の設定時間が表示されます。

■表示例



②簡易タイマー

■簡易タイマー運転には次の3つの方法があります。

- 入タイマー運転 運転開始のみをタイマーで行ないます。
- 切タイマー運転 運転終了のみをタイマーで行ないます。
- 入⇄切タイマー運転 運転開始/終了をタイマーで行ないます。

■簡易タイマー運転の設定は、72時間以内に入・切各1回以内です。
設定時間は、1時間単位です。

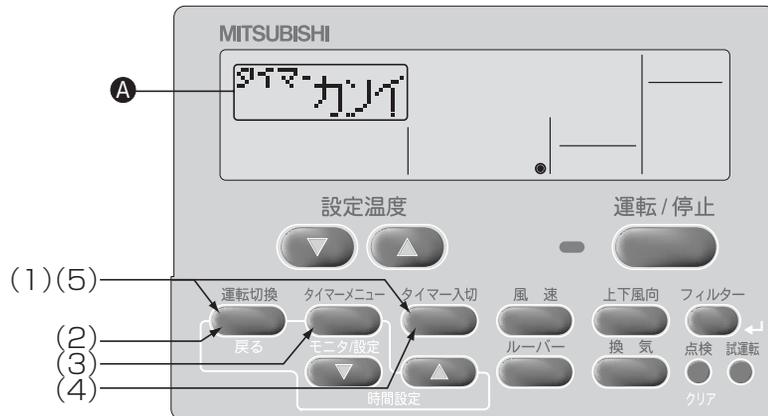
注1.下記の場合、タイマー運転は実行されません。

タイマー実行中/異常中/運転中/リモコン診断中/機能選択中/タイマー設定中/集中管理中
(運転/停止操作禁止)

■簡易タイマー運転に設定されていない場合、下記に従い簡易タイマーに設定を変更してください。
初期設定は簡易タイマーになっています。

タイマー機能を簡易タイマーへの設定方法

■表示例



(1)～(5)の操作は、消し忘れ防止タイマー、週間タイマー及びタイマーなし設定から変更する場合に必要。

(1) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。

(2) **運転切換** ボタンで表示 **A** 基本キノウを選定。



(3) **タイマーメニュー** ボタンで、表示 **A** タイマーを選定。

(4) **タイマー入切** ボタンで、表示 **A** タイマーカンイを選定。



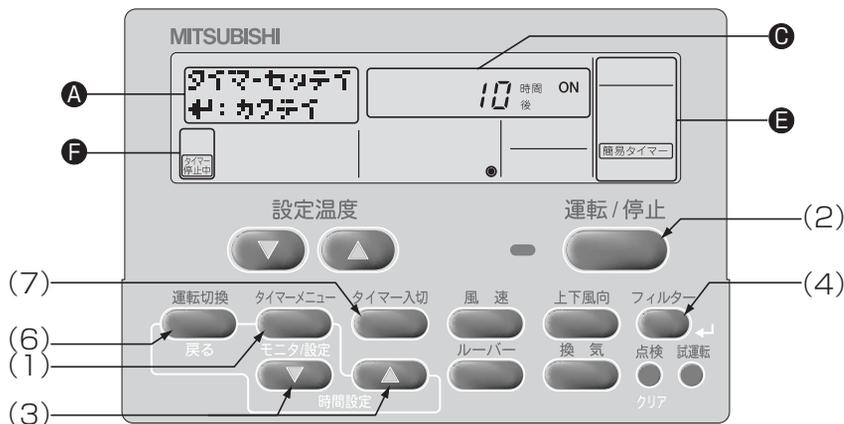
※MAスムーズリモコンでは、タイマー週間は選択できません(表示されません)

(5) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻る。

※ **タイマー入切** ボタンを先に押すと設定内容が変わってしまいます。

簡易タイマーを設定する

■表示例



[表示E] 簡易タイマーが表示されていることを確認します。

- (1) (タイマーメニュー) (モニター/設定) ボタンを押し、表示A タイマーセッティを選択。



- (2) (運転/停止) ボタンで“入タイマー” “切タイマー” を選定。



- ・ 入タイマー (運転開始時間の設定表示) : ” 時間後ON”
- ・ 切タイマー (運転終了時間の設定表示) : ” 時間後OFF”

- (3) 時間設定 (時刻設定) (▼) (▲) ボタンで時間を設定。(1時間単位で最大72時間まで)



※設定時間を解除する場合は、(点検)(クリア) ボタンを押す。

- (4) (フィルター)(↵) ボタンを押し、確定。

※1. 入タイマーまたは切タイマーのどちらか一方のみ設定される場合は、使用しないタイマー設定の時間は“—”表示の状態としてください。

※2. 設定した時間を取り消すときは、(点検)(クリア) ボタンを押し、時間を“—”と表示させた後(フィルター)(↵)を押して確定させてください。

- (5) 入タイマー・切タイマーを両方使用するときは、上記(2)～(4)で運転開始時間/運転終了時間の両方の設定を行ってください。

※入タイマー・切タイマーを同時間に設定することはできません。

- (6) (運転切換) ボタンを押し、設定完了。

【設定表示例】



- (7) (タイマー入切) ボタンを押し、簡易タイマー運転開始となり、設定されたタイマー実行時間が表示されます。

入タイマー・切タイマーの両方が設定された場合は、実行時間の早い方の内容を表示する。

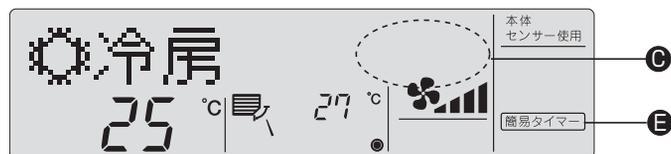
簡易タイマー設定を確認するとき

- (1) 画面に表示 **E** 簡易タイマー が表示されていることを確認します。
- (2) **タイマーメニュー** (モニタ/設定) ボタンを押して、モニター表示画面表示 **A** **タイマーモニター** を表示させ、表示 **C** に設定されている入タイマーまたは切タイマー時間が表示されます。
- (3) **運転切換** (戻る) ボタンを押すと、**タイマーモニター** 表示が終了し、通常画面に戻ります。



簡易タイマー運転を停止 (解除) するとき

- (1) **タイマー入切** ボタンを押し、タイマー実行時間表示を消灯させます。



簡易タイマー設定表示例

①入タイマー運転：2時間後
運転開始



②切タイマー運転：10時間後
運転停止



③タイマー停止 (解除) 中
タイマー実行時間消灯

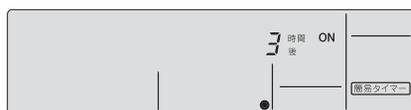


④入タイマー、切タイマーの両方が設定されている場合の表示

例1：入タイマーから開始する場合

入タイマー設定時間：3時間後ON

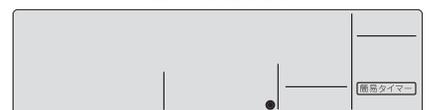
切タイマー設定時間：7時間後OFF



タイマー開始
入タイマー時間を表示



3時間後
切タイマー時間-入タイマー時間を表示



7時間後

7時間経過後以降は操作があるまで
停止のままとなります。

例2：切タイマーから開始する場合

切タイマー設定時間：2時間後OFF

入タイマー設定時間：5時間後ON



タイマー開始
切タイマー時間を表示



2時間後
入タイマー時間-切タイマー時間を表示



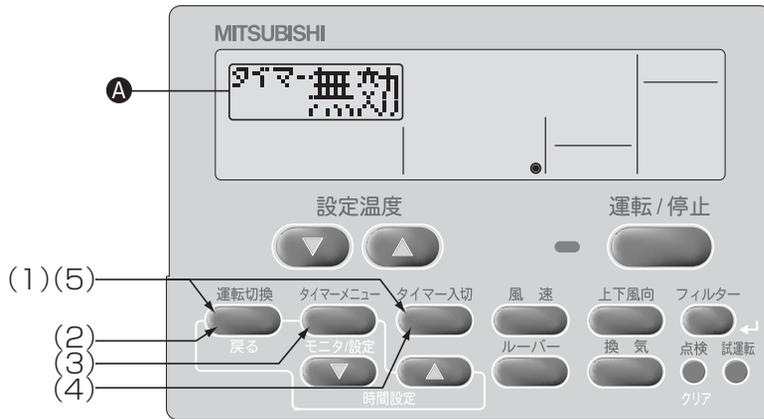
5時間後

5時間経過後以降は操作があるまで
運転のままとなります。

③ タイマー無効

タイマー未使用設定となります。

■表示例



タイマーを無効にする

- (1) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコン機能選択モードに切替える。
- (2) **運転切換** ボタンで表示 **A** 基本キノウを選定。



- (3) **タイマーメニュー** ボタンで、表示 **A** タイマーを選定。
- (4) **タイマー入切** ボタンで、表示 **A** タイマー無効を選定。



- (5) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻る。
※ **タイマー入切** ボタンを先に押しと、設定内容が変わってしまいます。

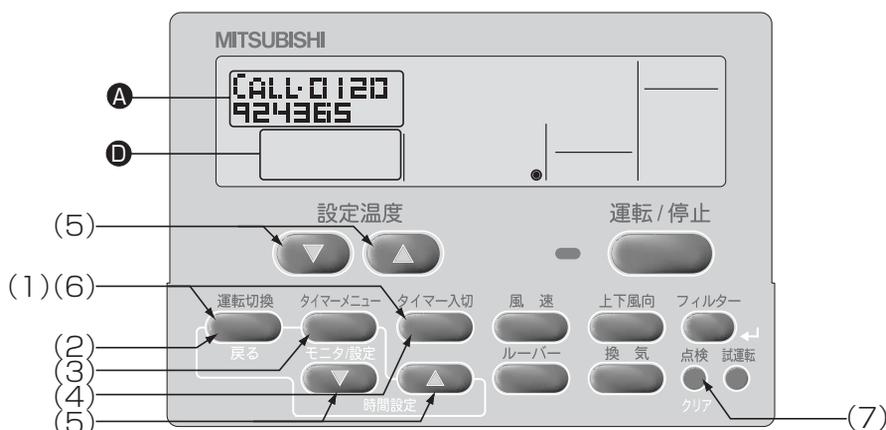
4.3.3 異常時の連絡先表示設定

下記設定が可能です。

- ① CALL・OFF (初期設定) : 異常時に設定した電話番号は表示されません。
- ② CALL・0120***** : 異常時に設定した電話番号を表示します。
- (CALL・- : 工場出荷時は、電話番号は設定されておらず、左記のようになっています。

異常時の連絡先を設定する

■表示例

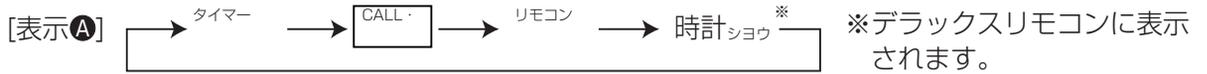


(1) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。

(2) **運転切換** ボタンで表示 **A** 基本キノウを選定。



(3) **タイマーメニュー** ボタンで表示 **A** CALLを選定。



(4) **タイマー入切** ボタンで電話番号を“表示させる”“表示させない”を選定。



(5) 時間設定(時刻設定) **▼** **▲** ボタンで番号を設定し、設定温度 **▼** **▲** ボタンで入力位置を移動させる。



最大12桁の表示が可能です

【012と入力する場合】

表示 **A** CALL · 012_

「0」→時間設定 (時刻設定) **▲** ボタンを1回押す。

番号を入力するごとに、設定温度 **▲** ボタンを1回押し、カーソルをひとつ右に移動させる。

「1」→時間設定 (時刻設定) **▲** ボタンを2回押す。

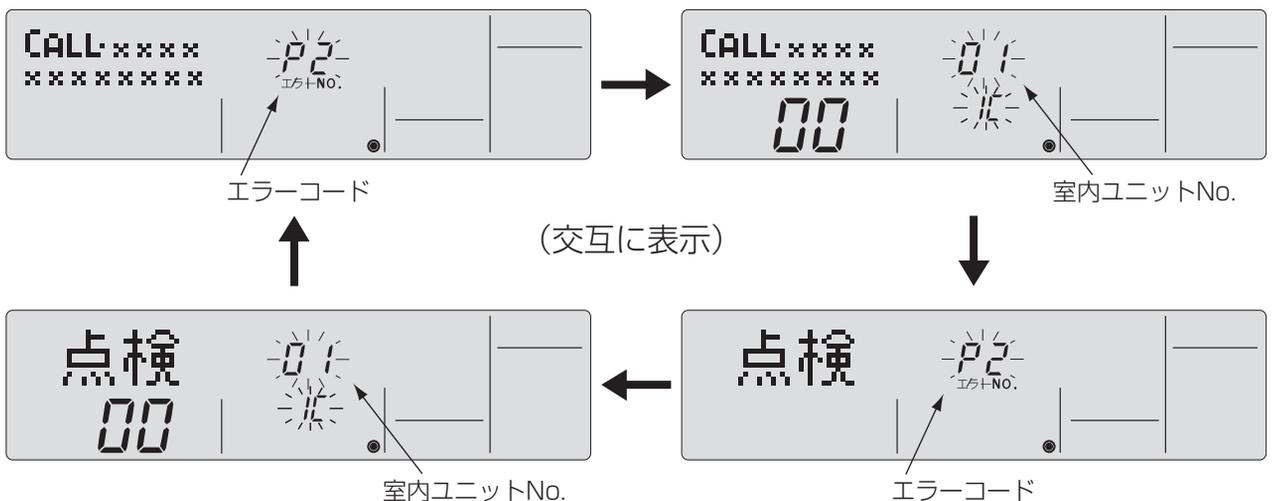
「2」→時間設定 (時刻設定) **▲** ボタンを3回押す。

(6) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻る。

※**タイマー入切** ボタンを先に押すと、設定内容が変わってしまいます。

(7) **点検** ボタンを押すと、表示 **A** に5秒間電話番号が表示される。

●異常時の連絡先が設定されている場合、異常時にエラーコードと連絡先の電話番号が交互に表示されます。



4.4 表示切替

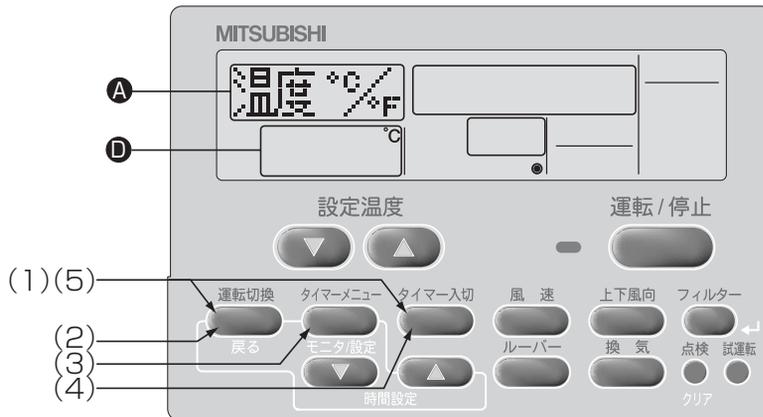
4.4.1 温度表示°C/°F設定

下記設定が可能です。

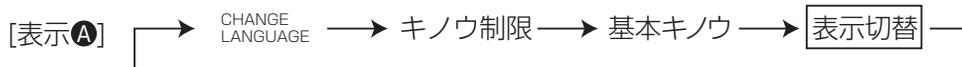
- ①°C（初期設定）：温度表示単位を摂氏表示にします。
- ②°F：温度表示単位を華氏表示にします。
(華氏=1.8×摂氏+32)

温度表示°C/°Fを切替える

■表示例



- (1) **運転切替** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替えます。
- (2) **運転切替** ボタンで表示 **A** **表示切替** を選定します。



- (3) **タイマーメニュー** ボタンで表示 **A** **温度°C/°F** を選定します。
- (4) **タイマー入切** ボタンで表示 **D** **°C** または **°F** を選定します。



- (5) **運転切替** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに切替えます。
※ **タイマー入切** ボタンを先に押しと設定内容が変わってしまいます。

■温度表示 “°C” 設定時の表示例



■温度表示 “°F” 設定時の表示例



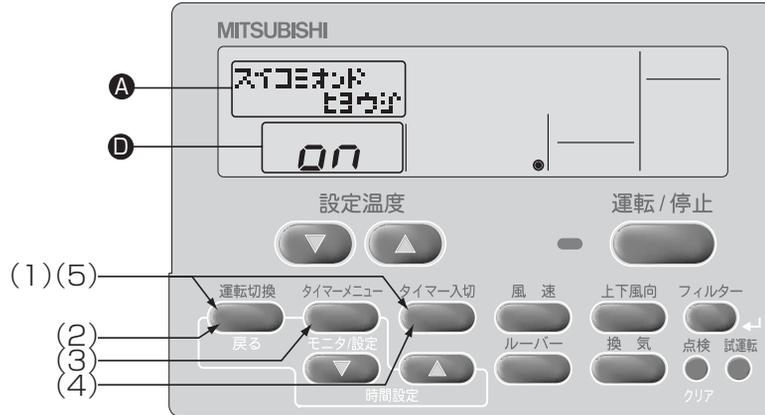
4.4.2 吸込温度表示設定

下記設定が可能です。

- ① ON（初期設定）：吸込温度を表示にします。
- ② OFF：吸込温度は表示されません。

吸込温度表示の有無を切替える

■表示例



(1) **運転切替** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替えます。

(2) **運転切替** ボタンで表示 **A** **表示切替** を選定します。



(3) **タイマーメニュー** ボタンで表示 **A** **スイコミオンドヒョウジ** を選定します。

(4) **タイマー入切** ボタンで表示 **D** **on** または **off** を選定します。



(5) **運転切替** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに切替えます。

※ **タイマー入切** ボタンを先に押すと設定内容が変わってしまいます。

■吸込温度表示“ON”設定時の表示例



■吸込温度表示“OFF”設定時の表示例

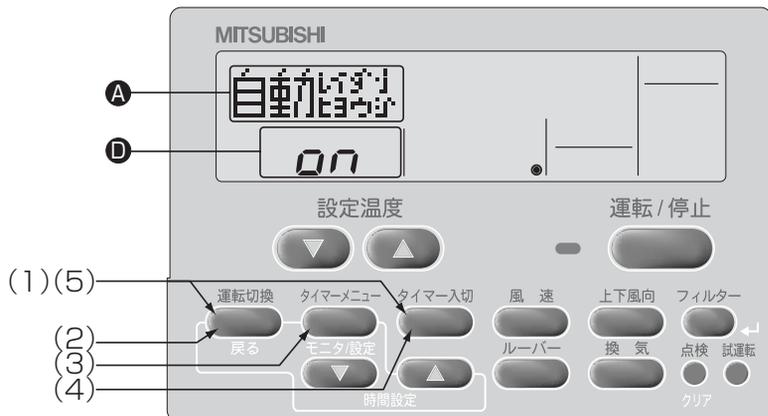


4.4.3 自動冷暖表示設定

- ・自動モード運転時の「冷房」「暖房」表示有無を設定します。自動モード使用OFFの時は表示されません。
- ①ON（初期設定）：自動モード運転時、「自動冷房」または「自動暖房」表示のどちらかが表示されます。
- ②OFF：自動モード運転時、「自動」のみ表示されます。

自動冷暖表示有無を切替える

■表示例



- (1) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替えます。
- (2) **運転切換** ボタンで表示 **A** **表示切替** を選定します。



- (3) **タイマーメニュー** ボタンで表示 **A** **自動レイダンヒョウジ** を選定します。
- (4) **タイマー入切** ボタンで表示 **D** **on** または **off** を選定します。



- (5) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに切替えます。
※ **タイマー入切** ボタンを先に押しと設定内容が変わってしまいます。

■自動冷暖表示 “ON” 設定時の表示例

[自動（冷房）モード運転時]



[自動（暖房）モード運転時]



■自動冷暖表示 “OFF” 設定時の表示例



VI. MAデラックスリモコン (PAC-YT35ST)

1. 時計使用設定 [MAデラックスリモコンのみ]

下記設定が可能です。

① ON (初期設定) : 時計機能が使用可能となります。

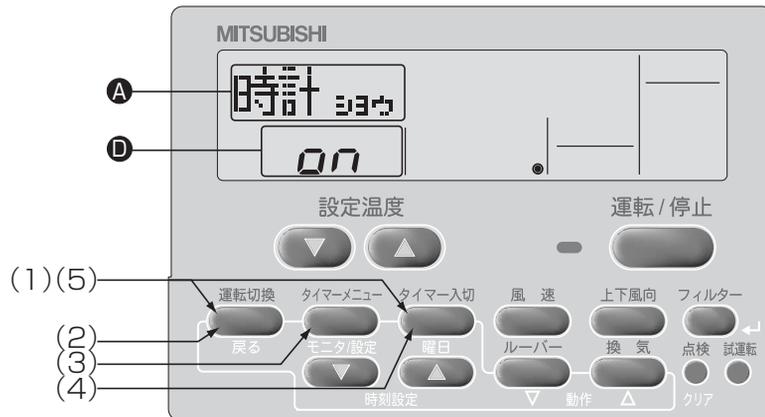
② OFF : 時計機能が不可となります。

※時計使用“OFF”設定時は、週間タイマー、曜日・時刻設定は、使用できません。

週間タイマー、曜日・時刻設定を使用する場合には、時計使用設定を“ON”(工場出荷設定)にしてください。

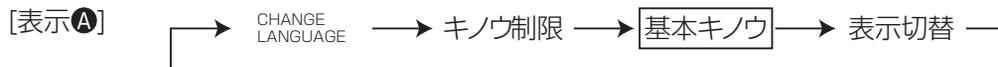
時計を使用する場合

■表示例



(1) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。

(2) **運転切換** ボタンで[表示A]基本キノウを選定。



(3) **タイマーメニュー** ボタンで、表示A時計シヨウを選定

(4) **タイマー入切** ボタンで、表示D ONを選定。



(5) **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻る。

※ **タイマー入切** ボタンを先に押すと設定内容が変わってしまいます。

■曜日・時刻設定

●曜日・時刻の設定、変更を行います。

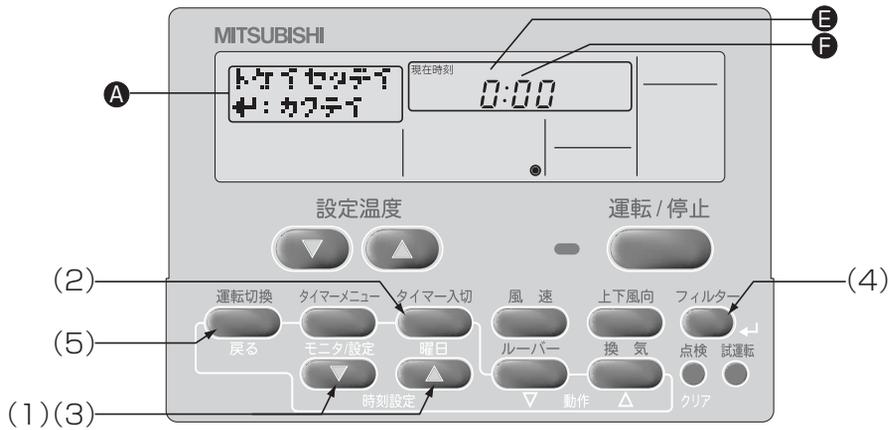
[設定時間は1分単位です。]

※お知らせ

- ・リモコンの機能選択で、時計使用無しを設定している場合は本設定はできません。
- ・リモコンの機能選択で、時計使用無しを設定している場合は、曜日・時刻は表示されません。
- ・タイマー簡易、消し忘れ防止タイマーに設定している場合は、本操作はできません。

現在の曜日・時刻を設定する

■表示例



(1) 時刻設定 (▼) (▲) ボタンを押し、表示(A)トケイセッテイを表示。

(2) (タイマー入切) (曜日) ボタンを押しして曜日を設定。

[表示(E)] → 日 → 月 → 火 → 水 → 木 → 金 → 土

(3) 時刻設定 (▼) (▲) ボタンを押し、時刻を設定。

時刻設定 (▼) (▲) ボタンを長押しすると10分単位、1時間単位で切替わります。

[表示(F)] → 1分単位 → 10分単位 → 1時間単位

(4) (フィルター) (↵) ボタンを押しして時刻を確定。

お知らせ

確定せずに (運転切換) (戻る) ボタンを押すことにより入力した内容をキャンセルできます。

(5) (運転切換) (戻る) ボタンを押しして、通常画面に戻し、曜日・時刻設定を完了します。

※通常画面にて設定された曜日・時刻が表示されます。

2. 週間タイマー (MAデラックスリモコンのみ)

■週間タイマーは曜日毎に8回の動作設定ができます。

- ・1つの動作には、入タイマー (運転) または切タイマー (停止) と設定温度が設定できます。入切タイマー、設定温度それぞれ単独での設定もできます。
- ・タイマー設定時刻に設定された内容で空調機を動作させます。

■週間タイマー運転の設定時間は1分単位です。

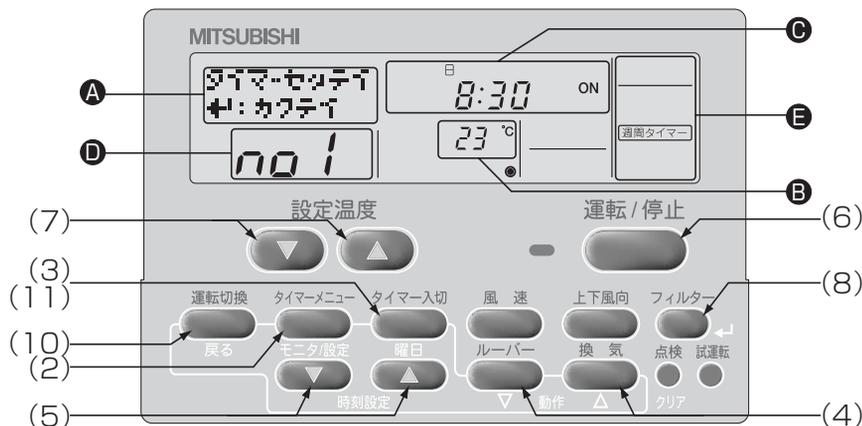
※時計使用 "OFF" 設定時は、週間タイマー、曜日・時刻設定は、使用できません。

週間タイマー、曜日・時刻設定を使用する場合には、時計使用設定を "ON" (工場出荷設定) にしてください。

(31ページを参照してください)

週間タイマーを設定する

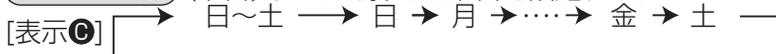
■表示例 (no1の場合)



- (1) 画面に [表示E] 週間タイマーが表示されていることを確認します。
- (2) タイマーメニュー (モニタ/設定) ボタンを押し、表示A タイマーセッティ ↓:カクテイ を選定。



- (3) タイマー入切 (曜日) ボタンを押しして曜日を設定する。



- (4) ルーバー (動作▽) ボタンと 換気 (動作△) ボタンを押しして、動作番号を設定します。(最大8パターン設定可能)



※上記 (3) (4) の設定により下記設定表のセルを選定します。あらかじめ、下記のような設定表を作成していただくとスムーズに設定ができます。(35頁参照)

設定表

動作番号	日曜日	月曜日	…	土曜日
no1	・8:30 ・運転 ・23°C			
no2	・10:00 ・停止	・10:00 ・停止	・10:00 ・停止	・10:00 ・停止
⋮				
no8				

—設定内容—
8:30に空調機を23°Cで
運転させる設定内容です。

—設定内容—
10:00に空調機を停止
させる設定内容です。

お知らせ

曜日設定にて“日月火水木金土”を設定した場合、全曜日一括で同じ設定ができます。上記表の網掛け部が同一の設定内容となります。

(例：曜日設定“日月火水木金土”、動作番号設定“no2”時)

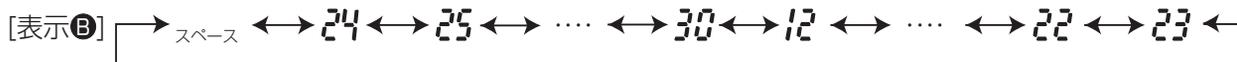
- (5) 時刻設定 (▼) (▲) ボタンで時間の設定します。(0:00~23:59)



- (6) 運転/停止 ボタンで運転・停止を選定。



(7) 設定温度   ボタンで室温を選定。(12℃～30℃)



設定温度範囲：12～30℃にて設定できますが、実際に制御できる温度範囲は接続されるユニットの機種により異なります。(17頁参照してください。)

(8) 上記4.5.6.7を設定後  (フィルター) ボタンを押し、確定させてください。

設定した内容を消すときは、 (点検) (クリア) ボタンを1回押し、選択されている動作内容を取り消します。

※設定時刻が「--：--」表示、運転/停止と設定温度が“消灯”表示となります。

(入力した全設定内容を取り消すときは、 (点検) (クリア) ボタンを2秒以上押しして設定内容を点滅表示させます。全設定内容が未設定となります)

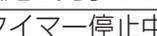
お知らせ

確定せずに  (運転切換) (戻る) ボタンを押すことにより入力した内容をキャンセルできます。

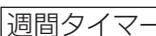
同一時刻の設定がある場合、動作番号の大きい入力のみが有効となります。

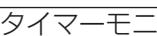
(9) 上記3～8の操作を繰返して、設定表のセルの内容を設定していきます。

(10)  (運転切換) (戻る) ボタンを押して通常画面に戻し、タイマー設定が完了します。

(11)  (タイマー入切) ボタンを押すと、週間タイマー運転開始となり  タイマー停止中の表示が消灯します。
必ず確認ください。

週間タイマーの設定を確認するとき

(1) 画面に表示  タイマーが表示されていることを確認します。

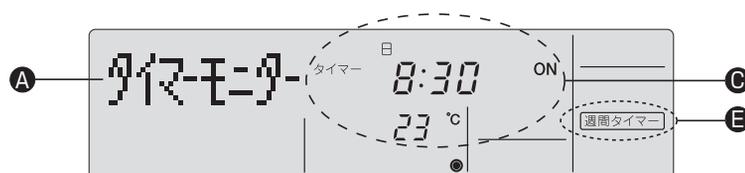
(2)  (タイマーメニュー) (モニタ/設定) ボタンを押して、モニター表示画面表示  タイマーモニターを表示させます。

(3)  (タイマー入切) (曜日) を押し、モニターする曜日を設定します。

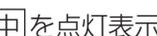
(4)  (ルーバー) (動作▽) ボタンと  (換気) (動作△) ボタンを押して、モニター表示を切換えます。

※タイマーモニタでは、設定内容を時刻順に並び替えて表示します。

(5)  (運転切換) (戻る) ボタンを押すと  タイマーモニター表示が終了し、通常画面に戻ります。



週間タイマーを停止(解除)させるとき

(1)  (タイマー入切) ボタンを押し、表示  タイマー停止中を点灯表示させます。



週間タイマーを運転させるとき

(1) **タイマー入切** ボタンを押し、表示 **F** **タイマー停止中** を消灯させます。



●週間タイマー設定要領

週間タイマーを設定する際、あらかじめ設定内容<曜日・時刻・動作（運転/停止）・設定温度>を下記に記入していただくとスムーズに設定ができます。

週間タイマー設定表（各曜日毎にそれぞれ8パターン最大56パターンの設定ができます。）

動作No.		日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
①	no1	設定時刻						
		運転/停止設定						
		設定温度						
②	no2	設定時刻						
		運転/停止設定						
		設定温度						
③	no3	設定時刻						
		運転/停止設定						
		設定温度						
④	no4	設定時刻						
		運転/停止設定						
		設定温度						
⑤	no5	設定時刻						
		運転/停止設定						
		設定温度						
⑥	no6	設定時刻						
		運転/停止設定						
		設定温度						
⑦	no7	設定時刻						
		運転/停止設定						
		設定温度						
⑧	no8	設定時刻						
		運転/停止設定						
		設定温度						

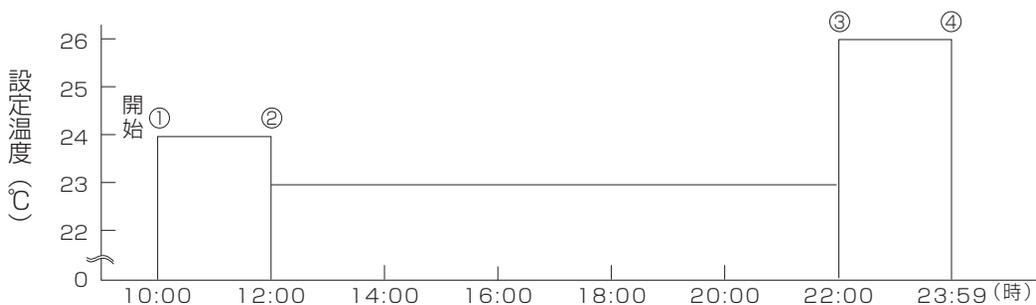
- 動作No. : **ルーバー** (動作▽) ボタンと **換気** (動作△) ボタンで選定 (no1～no8)
- 曜日 : **タイマー入切** (曜日) ボタンで設定 (日～土、日、月、火、水、木、金、土、の設定が可能)
- 時刻 : 時刻設定ボタン **▼** **▲** ボタンで設定 (0:00～23:59の1分単位)
- 動作 (運転/停止) : **運転/停止** ボタンで選定 (ON, OFF, スリース)
- 設定温度 : 設定温度 **▼** **▲** ボタンで選定

【設定例】

(1) 週間タイマー設定表

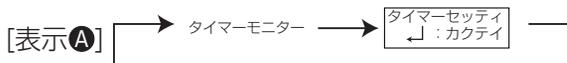
動作No.		日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
① no1	設定時刻		10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	
	運転/停止設定		運転(ON)	運転(ON)	運転(ON)	運転(ON)	運転(ON)	
	設定温度		24℃	24℃	24℃	24℃	24℃	
② no2	設定時刻		12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	
	運転/停止設定		運転(ON)	運転(ON)	運転(ON)	運転(ON)	運転(ON)	
	設定温度		23℃	23℃	23℃	23℃	23℃	
③ no3	設定時刻		22:00	22:00	22:00	22:00	22:00	
	運転/停止設定		運転(ON)	運転(ON)	運転(ON)	運転(ON)	運転(ON)	
	設定温度		26℃	26℃	26℃	26℃	26℃	
④ no4	設定時刻		23:59	23:59	23:59	23:59	23:59	
	運転/停止設定		停止(OFF)	停止(OFF)	停止(OFF)	停止(OFF)	停止(OFF)	
	設定温度		消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	

設定パターン



(2) 設定方法

- (1) 画面に [表示E] 週間タイマーが表示されていることを確認します。
- (2) (タイマーメニュー) (モニター/設定) ボタンを押し、表示A タイマーセッティ ↓ : カクティ を選定。



- (3) (タイマー入切) (曜日) ボタンを押して月曜日を選定する。



- (4) (ルーバー) (動作▽) ボタンと (換気) (動作△) ボタンを押して、動作番号no1を選定。
(最大8パターン設定可能)



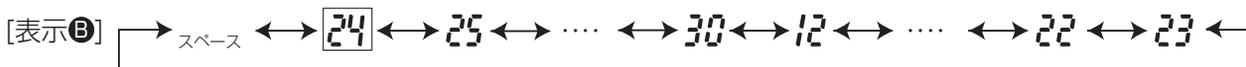
- (5) 時刻設定 (▼) (▲) ボタンで10:00に選定。(0:00~23:59)



- (6) (運転/停止) ボタンで運転・停止を選定。



- (7) 設定温度 (▼) (▲) ボタンで室温を24に選定。(12℃~30℃)



※運転/停止および設定温度の設定は、消灯(未設定)の状態でも、前回(直前の運転状態)の設定が継続されます。

- (8) (フィルター) (↵) ボタンを押し確定。
- (9) 上記3~8の操作を繰返して、動作No. 2~4の内容を各曜日毎に設定。
- (10) (運転切換) (戻る) ボタンを押して通常画面に戻る。
- (11) (タイマー入切) ボタンを押すと、週間タイマー”運転””停止”を切替。

Ⅶ. ユニットの機能選択

表 1. 機能選択内容（各ユニットの出荷設定内容、モードについての詳細はユニット据付説明書をご覧ください。）

(1) 00号機を選択して設定する項目

モード	設定内容	モード番号	設定番号	チェック欄	対象号機
停電自動復帰	無し	01	1		00号機 全室内ユニットに 対し設定を行う 項目です。
	有り（電源回復後、約4分待機が必要です）		2		
室温検知位置	同時運転室内ユニット平均	02	1		
	リモコン接続室内ユニット固定		2		
	リモコン内蔵センサー※1		3		
ロスナイ接続	接続無し	03	1		
	接続有り（室内ユニット外気取入無し）		2		
	接続有り（室内ユニット外気取入有り）		3		
自動運転モード ※2	省エネサイクル自動有効	05	1		
	省エネサイクル自動無効		2		
凍結防止温度	2℃（通常）	15	1		
	3℃		2		
加湿器制御	定常	16	1		
	常時		2		
霜取り制御切換	標準	17	1		
	北陸仕様		2		
サーモデファレンシャル ※3	1℃	19	1		
	5℃		2		
	10℃		3		

※ 1. ワイヤードリモコン使用時のみ設定できます。床置形では設定できません。

リモコン2台（2リモコン）接続の場合は、内蔵センサを使用するリモコン側を「主」リモコン設定してください。

※ 2. 室外ユニットがインバーター機の場合のみ設定できます。

※ 3. 室外ユニットが一定速機の場合のみ設定できます。

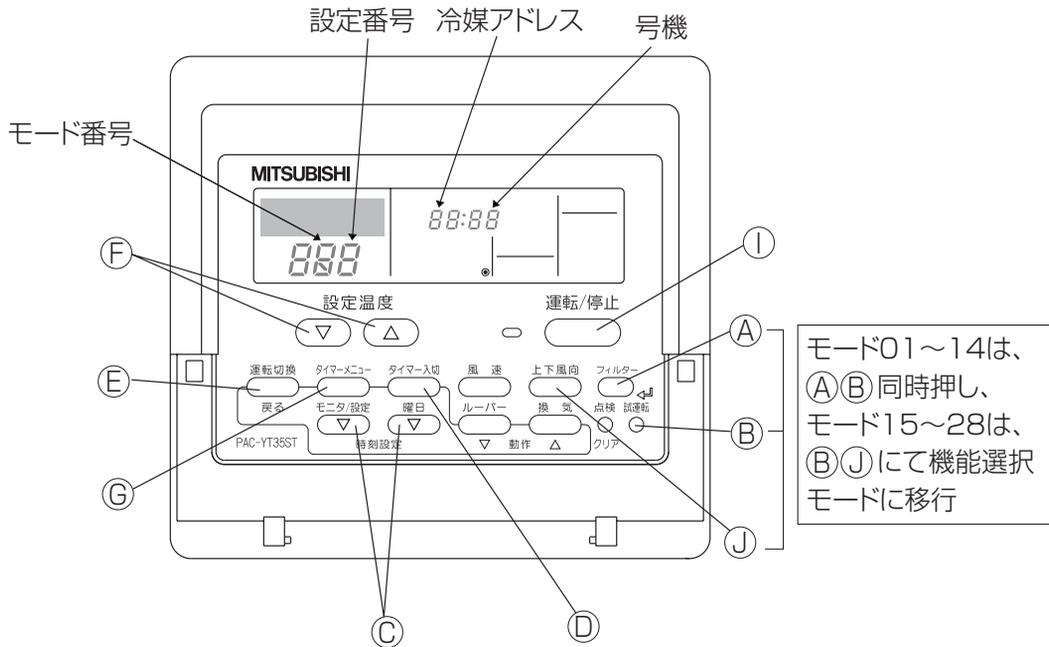
(2) 01～04号機またはAL（ワイヤレスリモコンからの操作の場合は07）号機を選択して設定する項目

モード	設定内容	モード番号	設定番号	チェック欄	対象号機
フィルターサイン	100時間	07	1		01～04号機 又はAL 全室内ユニットに 対し設定を行う 項目です。
	2500時間		2		
	フィルターサイン表示無し		3		
風量	静音 : 標準	08	1		
	標準 : 高天井①		2		
	高天井 : 高天井②		3		
吹出し口数	4方向	09	1		
	3方向		2		
	2方向		3		
オプション組込み （高性能フィルター）	無し	10	1		
	有り		2		
上下ベーン設定	ベーン無し（ベーン有り第3設定:パワーカセットのみ）	11	1		
	ベーン有り第1設定		2		
	ベーン有り第2設定		3		
省エネ暖気流	無効	12	1		
	有効		2		
加湿器組込み （パワーカセット専用）	無し	13	1		
	有り		2		
暖房・上下ベーン冷風 防止 デファレンシャル	低め (24～28℃)	14	1		
	標準 (28～32℃)		2		
	高め (35～38℃)		3		
スイング	無し	23	1		
	有り		2		
暖房時設定温度 4℃アップ	有効	24	1		
	無効		2		
暖房サーモOFF時 風量	微風	25	1		
	停止		2		
	設定風量		3		
パワーカセット形 静音モード	通常	26	1		
	常時		2		
冷房サーモOFF時 風量	設定風量	27	1		
	停止		2		
配管温度異常検出 （P8異常検出）	有効	28	1		
	無効		2		

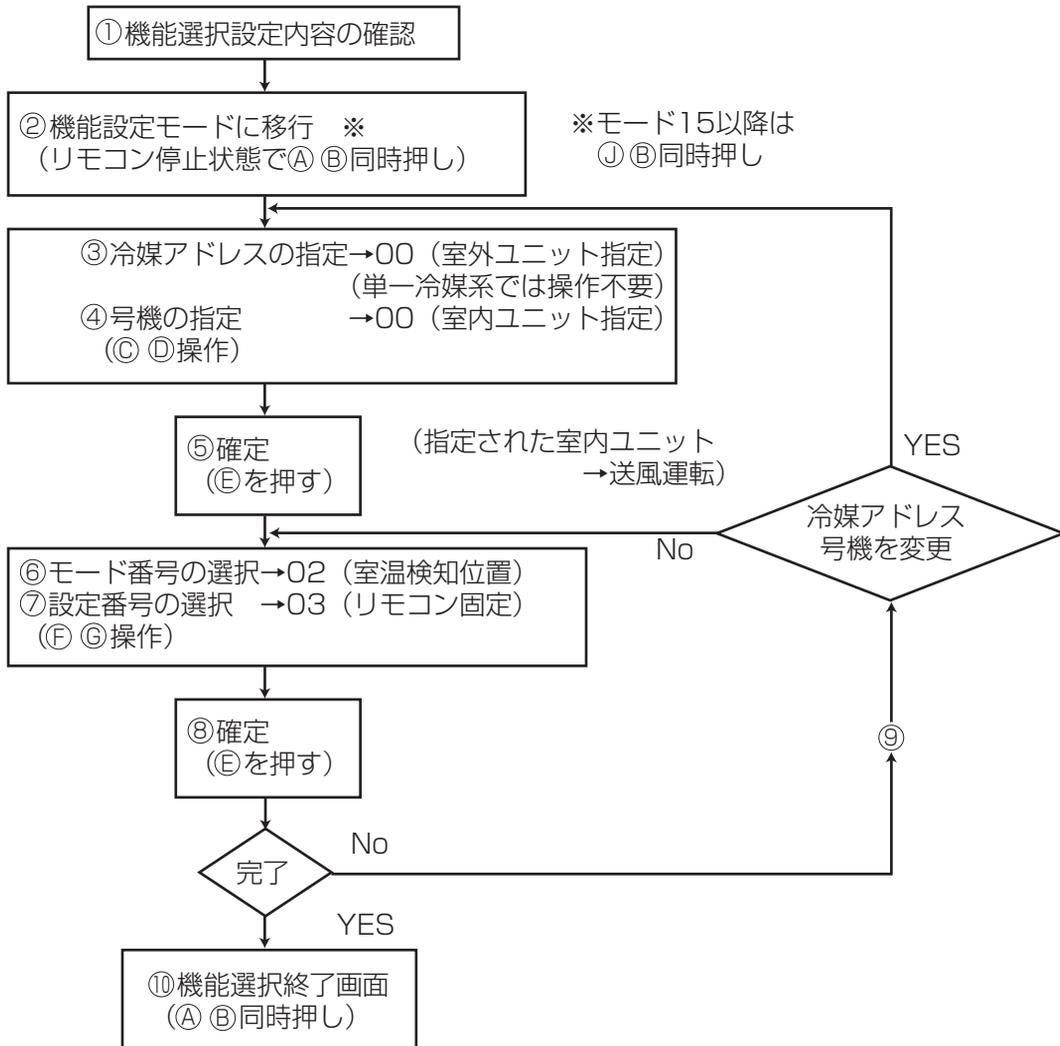
お願い 工事完了後、機能選択により室内ユニットの機能を変更した場合は、必ず全設定内容を表1のチェック欄に○印などで記入してください。

[機能選択の流れ]

まずは機能選択の流れをつかんでください。ここでは表1の“室温検知位置”の設定を例に説明します。実際の操作については操作手順①~⑩をご覧ください。



モード01~14は、
 (A)(B)同時押し、
 モード15~28は、
 (B)(J)にて機能選択
 モードに移行



変更が必要な場合のみ設定してください。

【操作手順】

①機能選択の設定内容を確認してください。

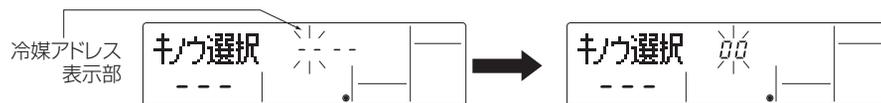
機能選択にて各モードの設定内容を変更した場合、そのモードの機能が変わります。②～⑦に従い現在の全設定内容を確認、表1のチェック欄に記入の上、設定を変更してください。なお、工場出荷時の設定については室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。

②リモコンを停止にします。

④[フィルター]と[試運転]ボタンを同時に2秒以上押します。キノウ選択が点滅し、しばらくするとリモコンの表示が下図の表示になります。

③室外ユニットの冷媒アドレスNo.を合わせます。

⑤[△][▽] (時刻設定または時間設定) ボタンを押すと冷媒アドレスNo.が00～15の間で前後するので機能選択したい冷媒アドレスに合わせます。(単一冷媒系では操作不要です。)



※機能選択および室温表示部に「88」を2秒間点滅後、停止状態となる場合は、通常異常が考えられます。伝送路の近くにノイズ源がないか確認してください。

お願い 途中で操作を間違えた場合は、一度⑩にて機能選択を終了し、再度②より操作を行なってください。

④室内ユニットの号機を合わせます。

①タイマー入切 ボタンを押し、号機表示部「—」を点滅させます。

⑥[△][▽] (時刻設定または時間設定) ボタンを押すと号機が00→01→02→03→04→A Lと変化するので機能選択したい室内ユニットの号機に合わせます。



※モード1～3を設定する場合は、「00」に合わせてください。
 ※モード7～11を設定する場合は、
 ・各室内ユニットごとに行なう場合は、「01～04」に合わせてください。
 ・全室内ユニット一括に行なう場合は、「A L」に合わせてください。

※室内ユニットの号機確認方法

⑦[運転切換]ボタンにて確定操作をすることにより、確定された室内ユニットが送風運転を開始します。機能選択する号機の室内ユニットがどこにあるのか知りたい場合はこれにより確認してください。なお、号機が00、A Lの場合は選択した冷媒アドレスの全室内ユニットが送風運転します。

⑤冷媒アドレス、号機の確定

⑥[運転切換]ボタンを押し、冷媒アドレス、号機を確定します。しばらくするとモード番号表示部「—」が点滅します。



例) 冷媒アドレス00、号機=02確定時の場合



※室温表示部に「88」が点滅表示する場合、選択した冷媒アドレスがシステム内にありません。また、号機表示部が「F」となり、冷媒アドレス表示部とともに点滅表示となる場合は、選択した号機が存在しません。②、③にて冷媒アドレス、号機を正しく設定してください。

※異冷媒系統でグルーピング時、指定した冷媒アドレス以外の室内ユニットが送風運転する場合、ここで設定した冷媒アドレスの重複が考えられます。再度、室外ユニットのディップスイッチにて冷媒アドレスの確認をしてください。

⑥モード番号の選択

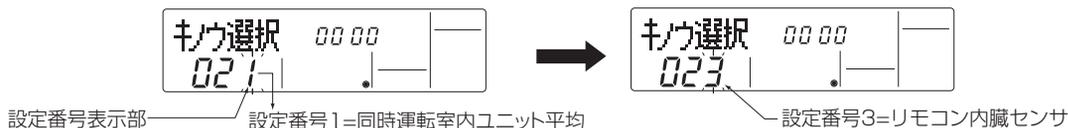
⑦[△][▽] (設定温度) ボタンにより設定したいモード番号を設定します。(設定可能なモード番号のみ選択できます。)



モード番号02=室温検知位置

⑦選択したモードの設定内容を選択します。

⑧[タイマーメニュー] ボタンを押すと、現在設定されている設定番号が点滅します。これにより現在の設定内容を確認してください。



設定番号表示部 設定番号1=同時運転室内ユニット平均

設定番号3=リモコン内蔵センサ

⑧③～⑦の設定内容を確定させる

⑨[運転切換]ボタンを押すと、モード番号と設定番号が点滅し、登録を開始します。モード番号、設定番号の点滅が点灯に変わり、設定が完了します。



※モード番号および設定番号が「—」となり室温表示部に「88」が点滅表示となる場合は、通信異常が考えられます。伝送路の近くにノイズ源がないか確認してください。

⑨更に、他の機能選択を行う場合は、③～⑧の作業を繰り返して行ってください。

⑩機能選択を終了します。

④[フィルター]と[試運転]ボタンを同時に2秒以上押します。しばらくすると機能選択画面が解除され、空調機停止画面へ復帰します。



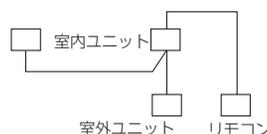
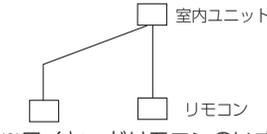
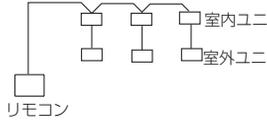
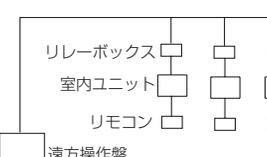
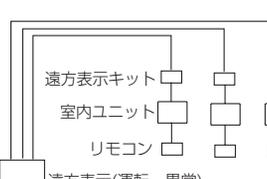
※機能選択終了後、30秒間はリモコンより操作しないでください。(操作しても受け付けません。)

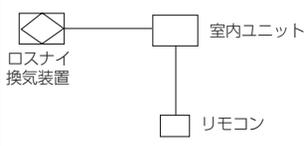
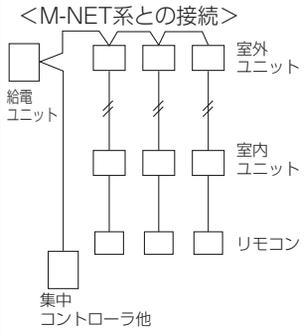
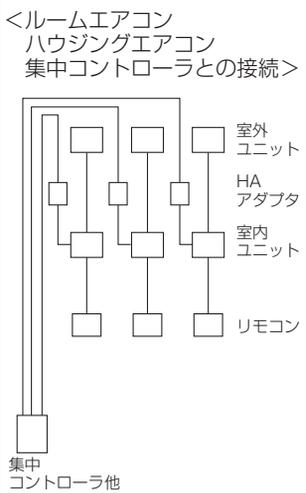
Ⅷ. システム関連

1. システムコントロール

システムコントロール一覧表

※別売部品、リレー回路、制御盤などを使用し、下記のようなシステムコントロール（応用制御）が行えます。

システム名称	システム略図	特長	標準的(室外・室内ユニット、リモコン)システム以外の手配部品
1リモコン制御運転 (標準的)		<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンには、ワイヤードタイプとワイヤレスタイプがあります。 ・同時ツイン・トリプル・フォーは1台と数え、室内ユニットが同時に運転/停止します。 	—
2リモコン制御運転 (2台のリモコンで手元と遠方の2ヶ所からコントロールできます。)	 ※ワイヤードリモコンのいずれか1台を従リモコンに設定してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・1グループにリモコン2個まで接続できます。 ・同時ツイン・トリプル・フォーは1グループと数えます。 ・最新指令で運転コントロール（後押し優先）となります。 ・ワイヤード、ワイヤレスリモコンの組合せも可能です。 	ワイヤードリモコン<追加分> (PAR-22MA) MPK-RP・FAL2形、MPS-RP・GA2形は上記リモコンとリモコン端子盤(PAC-SH29TC)
グループ制御運転 (1台のリモコンで複数のエアコンを同一設定で同時にコントロールできます。) ※室外ユニットの冷媒アドレス設定が必要となります。		<ul style="list-style-type: none"> ・リモコン線を接続し、室外ユニットのアドレス設定をすることにより1グループ最大16台までの順次起動ができます。 ・同時ツイン、トリプル・フォーは1台と数えます。 ・1グループ同一モードで運転しますがサーモON/OFFは室外ユニット毎に独立です。 ・リモコンは2台まで接続可能。 	MPK-RP・FAL2形、MPS-RP・GA2形はリモコン端子盤(PAC-SH29TC)
遠方/手元併用制御運転 (遠方からエアコンの運転/停止および、リモコンによる運転・停止操作の禁止/許可が行えます。)		<ul style="list-style-type: none"> ・遠方からの全エアコンの一括ON/OFFができます。 ・遠方制御/手元制御の切換ができます。 ・リモコン操作中でも、運転/停止以外の操作（温度調整・風速・風向など）はできます。 ・同時ツイン・トリプル・フォーの場合、1室内ユニットに対して接続してください。2室内ユニット以上に接続すると異常（運転⇔停止）を生ずることがあります。 ・外部タイマーを接続することでタイマーによる制御が可能です。 	遠方発停用アダプター (PAC-SE55RA) リレーボックス (現地工事) 遠方操作盤 (現地工事)
外部信号による運転	—	①別売の「遠方発停用アダプター」を利用し、リレーを介して遠方制御が可能になります。(レベル信号)	遠方発停用アダプター (PAC-SE55RA)
		②別売の「HAアダプター」を利用し、外部信号（瞬時接点、常時接点）でエアコンを運転コントロールすることが可能です。	HAアダプター (HAC-815AD)
		HA・JEM-A端子を利用して、HA③(ホームオートメーション)に対応できます。(パルス信号)	室内ユニット基盤のHA・JEM-A端子CN41
外部信号による制御と遠方表示(モニター信号の取出し) (離れた場所から運転状態の表示や運転・停止をコントロールできます。)		無電圧接点出力の取り出し	
		①別売部品「遠方表示キット」と「遠方表皮盤」(現地工事)と接続して、運転・異常・冷房・暖房・送風機ON・サーモONの各信号の無電圧接点出力と遠方入力機能(入力パターン選択可)が付加できます。	A制御遠方表示キット (PAC-SE56RM) 遠方表示盤 (現地工事)
		②別売部品「運転表示キット」と「遠方表示盤」(現地工事)と接続して、運転・異常の無電圧接点出力と運転/停止入力機能が付加できます。	A制御運転表示キット (PAC-SF40RM) 遠方表示盤 (現地工事)
		有電圧(DC12V)接点出力取り出し ③別売部品「遠方表示用アダプター」と「遠方表示板」(現地工事)と接続して、運転・異常の有電圧(DC12V)接点出力と運転/停止入力機能が付加できます。	遠方表示用アダプター (PAC-SA88HA) 遠方表示盤 (現地工事)

システム名称	システム略図	特 長	標準的(室外・室内ユニット、リモコン)システム以外の手配部品
タイマー運転 (運転・停止のコントロールができます。) ※外部タイマーによる制御は「遠方/手元併用制御運転」をご覧ください。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易タイマー：72時間以内に運転/停止(工場出荷状態) 各1回、1時間単位でコントロール ・消し忘れタイマー：運転開始から設定時間経過すると運転を停止。 30分から4時間の範囲で30分単位の設定。 ※簡易タイマーと消し忘れタイマーは、いずれかの選択となります。	MAスムーズリモコンの標準機能(PAR-22MA)
		<ul style="list-style-type: none"> ・週間タイマー 運転/停止だけでなく、設定温度を曜日毎に8パターンまで設定可能。 *簡易タイマー/消し忘れタイマー/週間タイマーは、何れかの選択となります。	MAデラックスリモコン(PAC-YT35ST)
エアコン周辺機器との連動運転 (リモコンでロスナイをコントロールできます。		<ul style="list-style-type: none"> ・ロスナイと室内ユニットを接続し、換気の連動運転、単独運転と風量をコントロールできます。 (ロスナイは、マイコンタイプのみ可能)	ロスナイ連動ケーブル(PAC-SB81VS)
集中管理	<M-NET系との接続> 	<ul style="list-style-type: none"> ・室外ユニットにM-NET接続用アダプターを接続することでMELANSシステムコントローラ(M-NET用)を接続することができます。 ・MELANSのシステム制約における、室内ユニット管理台数は、A制御の場合室外ユニットを管理台数として計算します。(同時ツイン・トリプル・フォーの場合は)いずれも1台となります。 ・室外ユニット管理台数 集中コントローラ：50台 グループリモコン(PAC-SC30GR)：16台 	M-NET接続用アダプタ(PAC-SH34MA) 集中コントローラ(MJ-103MTR-B)(G-50) グループリモコン(PAC-SC30GR) など
	<ルームエアコンハウジングエアコン集中コントローラとの接続> 	<ul style="list-style-type: none"> ・HAアダプターを使用することによりルームエアコン・ハウジングエアコンの4室・6室・8室用集中コントローラに接続し、遠方からの運転が確認できます。 	ルームエアコン ハウジングエアコン 集中コントローラ (1~4室用：MAC-820SC 1~6室用：MAC-822SC 1~8室用：MAC-821SC) HAアダプタ(MAC-815AD) ・遠隔制御用インターフェイス (MAC-374IF MAC-384IF)

1.1 1リモコン（標準的）制御運転

1.1.1 ワイヤードリモコンの場合

スリムエアコンのシステム		標準 1:1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの 接続回路 (制御線配線)	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC				
	ワイヤード リモコン R				

※（）内は内外別受電方式等の場合

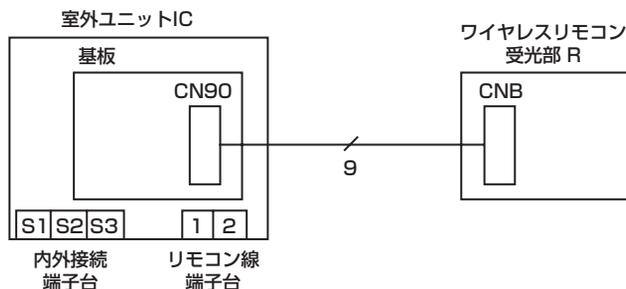
[備考] ①同時ツイン・トリプル・フォーで、フリーコンポマルチの場合は、いずれか1台の室内ユニットにリモコンを接続してください。異なる機種（異タイプ）が混在しても接続された室内ユニットの機能を全て制御できます。
②同時ツイン・トリプル・フォーで室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。（禁止事項）

1.1.2 ワイヤレスリモコン（受光部がユニット外付け設置タイプ〈PAR-SA9CAなど〉）

スリムエアコンのシステム		標準 1:1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの 受光部の 接続回路	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC				
	ワイヤレス リモコン 受光部 R				

※（）内は内外別受電方式等の場合

[備考] ①同時ツイン・トリプル・フォーで、フリーコンポマルチの場合は、いずれか1台の室内ユニットにワイヤレスリモコン受光部を接続してください。異なる機種（異タイプ）が混在しても接続された室内ユニットの機能を全て制御できます。
②同時ツイン・トリプル・フォーで室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。（禁止事項）
③電気配線図



1.1.3 ワイヤードリモコンまたはワイヤレス受光部が室内ユニット組込タイプの場合

[床置形（ワイヤードリモコン）/4方向カセット形・天吊形・壁掛形（ワイヤレスリモコン）]

スリムエアコンのシステム		標準 1:1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコン または 受光部の 接続回路	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC				
	リモコン または受光部 R				

※（）内は内外別受電方式等の場合

[備考] ①同時ツイン・トリプル・フォーで全てワイヤードリモコン組込タイプ（または、ワイヤレス受光アダプタ組込タイプ）のシステムを組まれた場合に限り、装備されているリモコン（受光アダプタ）は、そのままの接続で使用してください。異なる機種（異タイプ）が混在する場合は、上記1.または2.に従って、室内ユニットに装備されたリモコンを1台だけ残すか全てリモコン線を外して他タイプにリモコンを接続してください。
②ワイヤードリモコンの“主従”設定はしないで、そのまま使用ください。

1.2 2リモコン制御運転

1.2.1 ワイヤードリモコン2個の場合

(R-1 主リモコン R-2 従リモコン)

スリムエアコンのシステム		標準 1:1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの 接続回路 (制御線配線)	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC				
	ワイヤード リモコン R				
室外ユニット OC					
室内ユニット IC					
ワイヤード リモコン R					

※ () 内は内外別受電方式等の場合

[備考] ①同時ツイン・トリプル・フォーの、フリーコンポマルチの場合は、いずれか1台の室内ユニットにリモコンを接続してください。異なる機種(異タイプ)が混在しても接続された室内ユニットの機能を全て制御できます。

②同時ツイン・トリプル・フォーで室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)

③リモコン主従設定(リモコンの機能選択)で、1つを「主」(工場出荷状態)残り1つを「従」に設定してください。

1.2.2 ワイヤレスリモコン2個の場合

スリムエアコンのシステム		標準 1:1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの 受光部の 接続回路	室外ユニット OC	2リモコンはできません			
	室内ユニット IC				
	ワイヤレス リモコン 受光部 R'				

※ () 内は内外別受電方式等の場合

[備考] ①同時ツイン・トリプル・フォーで、フリーコンポマルチの場合は、いずれか2台の室内ユニットにワイヤレスリモコン受光部をそれぞれ1個ずつ接続してください。異なる機種(異タイプ)が混在しても接続された室内ユニットの機能を全て制御できます。

②同時ツイン・トリプル・フォーで室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)

③標準 1:1 では室内ユニットに2個のリモコン受光部を接続することはできませんが、同時ツイン・トリプル・フォーは、各室内ユニットに1個ずつリモコン受光部を接続することができます。この場合、ペアナンバーは全て「0」(設定不要、工場出荷状態)で、同時に運転/停止となります。

④後押し優先ですのでリモコンを複数個使用した場合リモコンの表示と運転内容が異なることがあります。

1.2.3 ワイヤードリモコン・ワイヤレスリモコン各1個の場合

(R: ワイヤードリモコン R': ワイヤレスリモコン受光部)

スリムエアコンのシステム		標準 1:1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの 受光部の 接続回路	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC				
	リモコン・ 受光部 R・R'				

※ () 内は内外別受電方式等の場合

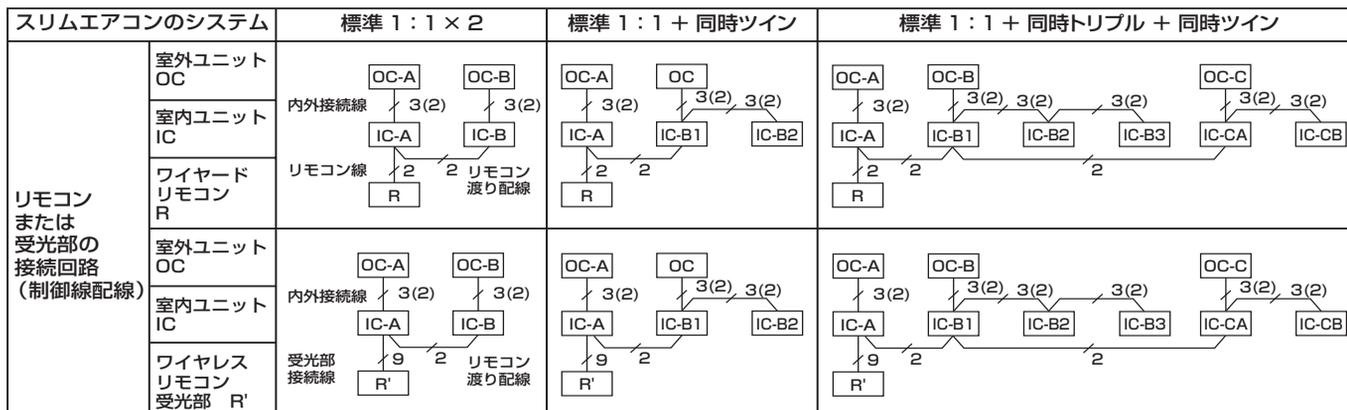
[備考] ①同時ツイン・トリプル・フォーの、フリーコンポマルチの場合は、いずれか1台の室内ユニットに両タイプのリモコンを接続してください。異なる機種(異タイプ)が混在しても接続された室内ユニットの機能を全て制御できます。

②同時ツイン・トリプル・フォーで室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)

③ワイヤレスリモコンの場合後押し優先ですので、リモコンを複数個使用した場合リモコンの表示と運転内容が異なります。

1.3 グループ制御運転（複数（2～16）冷媒系を一括して運転制御をする）

- 1リモコンで複数台のスリムエアコンを同一設定（運転モード、設定温度等）で運転することができます。各室外ユニットは個別に吸込センサーによりON/OFFします。
- 最大16冷媒系まで1リモコンでグループ制御運転できます。
- 室外ユニットの冷媒アドレス設定が必要です。アドレス0～15までで、重複しないこと、また必ずアドレス0を1台設定してください。
- ※同時ツイン・トリプル・フォーは1冷媒系で複数冷媒系ではありません。



※（ ）内は内外別受電方式等の場合

[備考] ①2リモコン制御の場合は、2リモコン制御運転の項を参照してください。但し、ワイヤードリモコンとワイヤレスリモコンと併用する場合はリモコン渡り配線された室内ユニットに受光部を接続してください。
 ②冷媒アドレス“0”の室外ユニットには、グループの中で最も機能の高い室内ユニットを接続してください。〈下記参考例参照〉尚、ペーンの有無機種が混雑する時は、ペーンの有り機種を接続してください。

機能仕様<参考例>

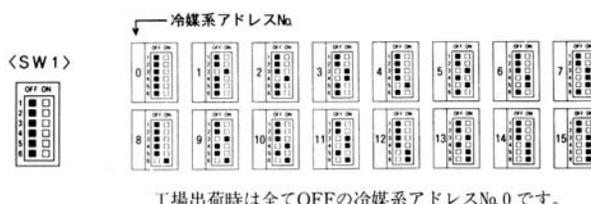
項目	4方向カセット		天吊	壁掛		1方向カセット	2方向カセット	床置	天吊(厨房向け)
	MPL-RP-AA2	MPL-RP-JA2	MPC-RP-GA2	MPK-RP-GA2	MPK-RP-FA2	MPM-RP-EA2	MPL-RP-PA2	MPS-RP-GA2	MPC-RP-HA2
ファン	ファン速切換	4速	4速	4速	4速	2速	2速	2速	2速
性能	上下オートペーン	有/無	○	○	○	○	○	—	×
	スイング機能	○	○	○	○	×	×	—	×
	左右スイングルーバ	有/無	×	×	×	○	×	○	×
機能順位 (高い順)		1			2		3	4	5

③同時ツイン・トリプル・フォーで室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)

■室外ユニットのアドレス設定

- グループ制御をする場合は、各室外ユニットにアドレス設定が必要です。
- 室外ユニットのアドレス設定は、室外ユニット基板上的ディップスイッチSW1(3-6)〈工場出荷時は、全てOFF〉で行ってください。
- SW1によるアドレス設定はつぎの通りです。

SW1 (機能切換)	機能	スイッチ操作による動作	
		ON	OFF
1	強制霜取	開始	通常
2	異常履歴クリア	クリア	通常
3	冷媒系アドレス設定	室外ユニットアドレス 0～15の設定	
4	↑		
5	↑		
6	↑		

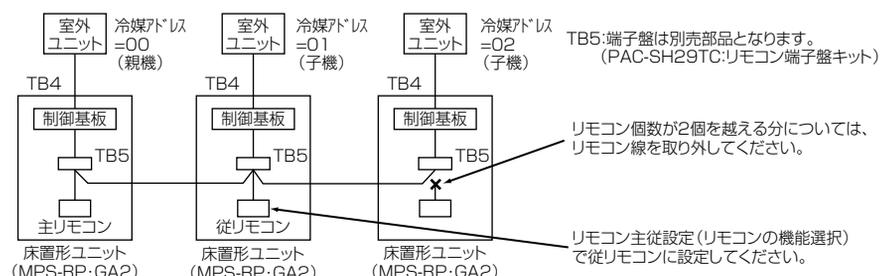


※室外ユニットの冷媒アドレス確認方法

指定した冷媒アドレスの室外ユニットがどこにあるか知りたい場合、自己診断モードで冷媒アドレスを指定すると、指定した室外ファンが間欠運転します。(自己診断モード操作方法は、50頁参照)

■複数個のリモコンによるグループ運転

- 1グループに2個までリモコンが接続できます。この場合は2リモコン制御運転の項を参照ください。但し、床置形MPS-RP・GA2シリーズには、既にリモコンが標準装備されておりますので、つぎの要領でリモコンの主従設定と、2リモコン化を行ってください。
- 床置形 MPS-RP・GA2シリーズの2リモコン化：グループ運転を行う場合に実施ください。



2. MAスムーズリモコン／MAデラックスリモコンの活用例

2.1 設定温度範囲制限

リモコンによる設定温度範囲を制限することにより、無駄な冷やしすぎ、暖め過ぎを防止でき、省エネに貢献します。

こんな所におすすめ

オフィス（特にISO取得、省エネ法管理対象の企業体）
 学校、塾／公民館などの公共施設
 従業員が多い飲食店舗／病院

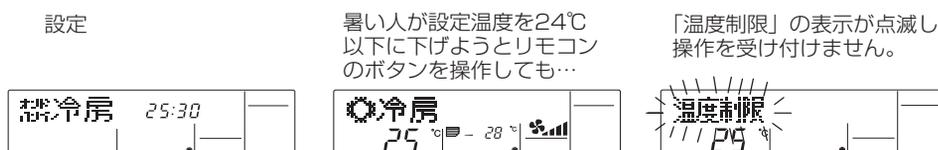
■設定内容

冷房・ドライ、暖房、自動の各モードごとに設定温度範囲を制限できます。

	標準設定	変更可能範囲
冷房・ドライ	19℃～30℃	19℃～30℃内の任意（1℃単位）
暖房	17℃～28℃	17℃～28℃内の任意（1℃単位）
自動	19℃～28℃	19℃～28℃内の任意（1℃単位）

■使用例 1

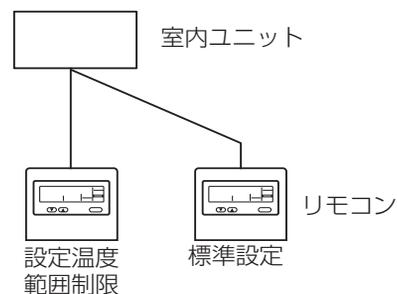
オフィスで従業員が勝手に設定温度を下げすぎる場合、
 例えば、冷房・ドライモードの設定温度範囲を25℃～30℃に設定します。



■応用例

設定温度範囲制限は、リモコン毎の設定となります。
 2リモコンにして、設定温度範囲制限に設定したリモコンを使用場所に設置し、管理場所に標準のままのリモコンを設置しておけば、制限したい範囲外の温度に設定を変えなくなった場合でも、そのたび毎にいちいち設定を解除する必要がなく、便利です。

病院で…病室（設定温度範囲制限）とナースステーション（標準設定）
 学校で…教室（設定温度範囲制限）と職員室（標準設定）



※消し忘れ防止タイマー、簡易タイマー、週間スケジュールタイマーは、いずれか1つの選択となります

2.2 消し忘れ防止タイマー※

空調機の消し忘れによる無駄な運転を防止し省エネに貢献します。

こんな所におすすめ

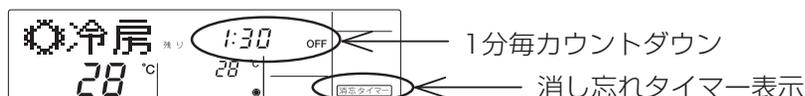
会議室／更衣室
 ～利用時間が短時間で継続的に運転しない部屋に最適～

■設定内容

消し忘れ防止タイマーを設定しておく、設定時間後に空調機を自動的に停止させることができます。
 設定時間は、30分～4時間の30分単位で設定が可能です。
 設定内容は、消し忘れ防止タイマーを解除するまでは、保持され毎回設定する必要はありません。

■使用例 1)

1時間の会議利用が多い会議室に消し忘れ防止タイマー1時間30分を設定すれば、万が一会議終了後の退室時に空調機を切り忘れても約30分後には運転停止します。



■使用例 2)

人の入れ替わりが多く、空調機ONと空調機OFFの操作が変わりがちな更衣室には、消し忘れ防止タイマー30分を設定。最後の退室者が消し忘れても、その後誰も居ない部屋を長時間空調してしまうような、無駄がなくなります。

※消し忘れ防止タイマー、簡易タイマー、週間スケジュールタイマーは、いずれか1つの選択となります

2.3 簡易タイマー機能※

不定期、不定時間消し忘れ防止には切タイマーの活用をおすすめします。

■設定内容

簡易タイマー機能は、「切タイマー」「入タイマー」「入タイマー→切タイマー」「切タイマー→入タイマー」のいずれかを72時間以内、1時間単位で設定できます。

入タイマーは、使用する部屋をあらかじめ運転開始しておき、使用時間には快適な室内づくりに役立ちます。

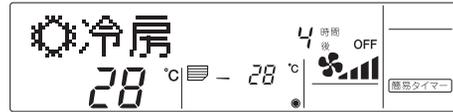
■使用例

従業員を残して帰るが、空調機の消し忘れが心配な時、切タイマーを設定すれば、万一の消し忘れによる無駄な電力消費を防止できます。

入タイマー



切タイマー



2.4 操作制限機能設定（操作ロック）

携帯電話のダイヤルロック機能のように、リモコン操作を制限することができ、電気代を支払うオーナー様や管理者の方の意図と反した使い方（過剰な設定、誤操作、イタズラ）を防止します。

こんな所におすすめ

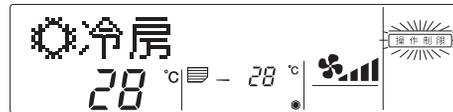
- オフィス（特にISO取得、省エネ法管理対象の企業体）
- 学校、塾／公民館等の公共施設
- 病院（病室）／サーバールーム

■設定内容「リモコンから全設定を無効にする」設定と「運転、停止ボタン以外の操作を無効にする」設定が選択できます。

簡易操作ロックを設定するとリモコンから操作しようとしても…



操作制限表示が点滅し、操作を受け付けません。



※操作ロックを解除する場合は、「フィルター」ボタンを押しながら「運転/停止」ボタンを同時に2秒間押すと解除できます

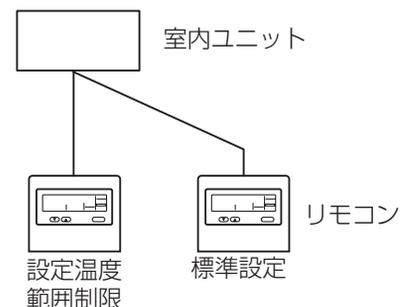
■使用例

- 省エネ法対象企業のオフィスで「運転・停止ボタン以外の操作を無効にする」を設定しておけば、過剰な温度設定を防止するだけでなく、中間期にモードを送風にしておけば、会社が許可する冷房・暖房の使用期間以外に勝手に空調をすることを防止でき、解除方法を知っている管理者だけが操作可能となります。
- 公民館や公営の貸会議室など、有料で空調使用を認めているところでは、「リモコンからの全操作を無効にする」設定をしておけば、申し込みが無い勝手な空調の使用を制限できます。
- サーバールームで「リモコンからの全操作を無効にする」設定しておけば、一時的に入室した業者の方等が、設定温度や運転モード等を勝手に操作するのを防止できます。

■応用例

操作ロックの設定は、リモコン毎となります。

2リモコンにして、「運転・停止ボタン以外の操作を無効」に設定したリモコンを設置しておけば、運転モードの切替えや風量等を変更したい場合でも、そのたび毎に設定を解除する必要がなく便利です。



病院で…病室（運転・停止ボタン以外の操作を無効）とナースステーション（標準設定）

2.5 マルチ言語対応

日本語がわからない外国人の方が手探りによるリモコン操作や誤操作を防止。

日本で働く外国人の方の使い勝手向上だけでなく、運転ロスを防止し、省エネに貢献します。

こんな所におすすめ

ホテル／外資系企業／大使館、領事館、米軍基地

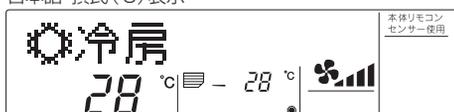
■設定内容

日本語の他7ヶ国語表示に切替が可能

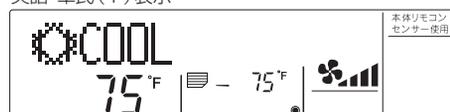
表示例 (冷房運転)	日本語	冷房	英語	COOL	ドイツ語	Kühlen	スペイン語	FRÍO
	ロシア	Холод	イタリア語	COOL	中国語	制冷	フランス語	FROID

さらに、温度表示を主にアメリカ合衆国で使用されている華氏（°F）表示への切替も可能、母国で慣れ親しんだ温度感覚での操作が可能となります。

日本語・摂氏（°C）表示



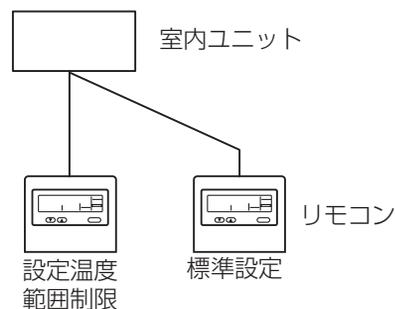
英語・華氏（°F）表示



（華氏（°F）は、アメリカ合衆国で広く使われていますが、ヨーロッパや中国等の他の国々では日本と同じ摂氏（°C）表示が一般的です。）

■使用例

日本人と外国人が働くところには、2リモコンで使用し、一方を日本語表示、もう一方を英語等の外国語表示としておけば、運転操作によるトラブルを回避できます。



※消し忘れ防止タイマー、簡易タイマー、週間スケジュールタイマーは、いずれか1つの選択となります。

2.6 週間スケジュールタイマー（MAデラックスリモコンのみ設定可能）

運転停止だけでなく、設定温度もスケジュール化することにより、営業時間や、室内の負荷変動をあらかじめ見込んだタイマー設定により、冷やし過ぎや暖め過ぎによる電力の浪費を抑制し、使用状況に応じたエコノミー運転を実施します。

こんな所におすすめ

オフィス／飲食店舗（ファーストフード、レストラン等）／小売店舗／病院

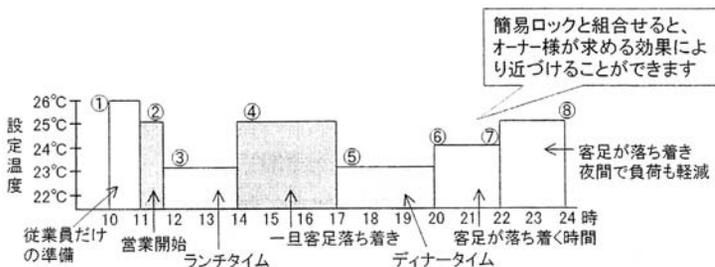
■設定内容

各曜日毎にそれぞれ8パターン（最大56パターン）の設定ができ、休業日の設定はもちろん、曜日による使用時間の違いにも対応可能です。

（設定温度は、冷房時、暖房時で変更する必要があります。）

■使用例

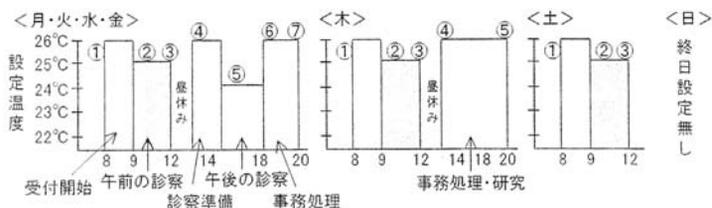
1. 11～23時まで営業の飲食店舗での使用例



動作番号	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
① no1	設定時刻 10:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 26°C						
② no2	設定時刻 11:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 25°C						
③ no3	設定時刻 12:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 23°C						
④ no4	設定時刻 14:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 25°C						
⑤ no5	設定時刻 17:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 23°C						
⑥ no6	設定時刻 20:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 24°C						
⑦ no7	設定時刻 22:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 25°C						
⑧ no8	設定時刻 24:00 運転/停止設定 停止(OFF) 設定温度 — (消灯)						

■使用例

2. 9時～18時が診察時間、木曜、土曜日午後休診の個人病院



動作番号	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
① no1	設定時刻 8:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 26°C	8:00 運転(ON) 26°C	8:00 運転(ON) 26°C	8:00 運転(ON) 26°C	8:00 運転(ON) 26°C	8:00 運転(ON) 26°C	8:00 運転(ON) 26°C
② no2	設定時刻 9:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 25°C	9:00 運転(ON) 25°C	9:00 運転(ON) 25°C	9:00 運転(ON) 25°C	9:00 運転(ON) 25°C	9:00 運転(ON) 25°C	9:00 運転(ON) 25°C
③ no3	設定時刻 12:00 運転/停止設定 停止(OFF) 設定温度 — (消灯)	12:00 停止(OFF) — (消灯)					
④ no4	設定時刻 14:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 26°C	14:00 運転(ON) 26°C	14:00 運転(ON) 26°C	14:00 運転(ON) 26°C	14:00 運転(ON) 26°C	14:00 運転(ON) 26°C	14:00 運転(ON) 26°C
⑤ no5	設定時刻 15:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 24°C	15:00 運転(ON) 24°C	15:00 運転(ON) 24°C	15:00 運転(ON) 24°C	15:00 停止(OFF) — (消灯)	15:00 運転(ON) 24°C	15:00 運転(ON) 24°C
⑥ no6	設定時刻 18:00 運転/停止設定 運転(ON) 設定温度 26°C	18:00 運転(ON) 26°C	18:00 運転(ON) 26°C	18:00 運転(ON) 26°C	18:00 運転(ON) 26°C	18:00 運転(ON) 26°C	18:00 運転(ON) 26°C
⑦ no7	設定時刻 20:00 運転/停止設定 停止(OFF) 設定温度 — (消灯)	20:00 停止(OFF) — (消灯)					
⑧ no8	設定時刻 — 運転/停止設定 — 設定温度 —						

* 運転/停止および設定温度の設定は、消灯（未設定）の状態でも、前回（直前の運転状態）の設定が継続されます。

3. デマンド制御のように、消費電力の抑制を担保することはできませんが、電力使用ピークとなる時間帯の設定温度を工夫するスケジュール設定も可能です。（夏場午後、寒冷地での朝の立上り）

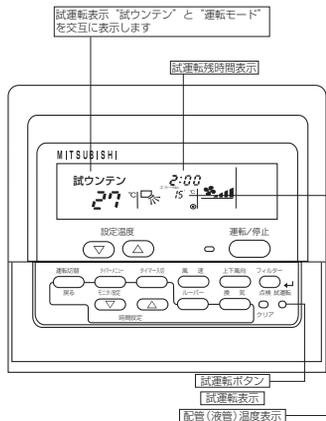
Ⅸ. リモコンによる試運転

1. 試運転の前に

- 室内・室外ユニット据付け・配管・配線作業終了後、冷媒漏れ・各配線の緩み及び極性間違いがないか今一度確認してください。
- 室外ユニットの電源端子盤（R、S、T）と大地間を500Vメガーで計って、1.0MΩ以上あることを確認してください。ヒータ付機種および内外受電方式の場合には、ヒータ（ユニット）電源端子盤（R.S.T）も同様に確認してください。
- （※）内外接続用端子盤（S1、S2、S3）とリモコン用端子盤（1、2）には絶対かけないでください。故障の原因となります。
- 電源を入れる前に室外ユニット基板の試運転スイッチ（SW4）がOFFであることを確認してください。
- 圧縮機保護のため運転を開始する12時間以上前に電源を入れてください。
- 機種により風量設定・停電自動復帰などの機能を切替える必要がある場合には、リモコンによる機能選択を参照して設定変更してください。
- 冷媒R22の既設配管を流用する場合のリプレイス運転については、室外ユニットの据付説明書を参照してください。（室外ユニットMPUZ-RP112～RP280形）

2. リモコンによる試運転

■**試運転方法** 試運転前に必ず取扱説明書を一読ください。（特に安全のために守ることの項目）



操作手順	リモコンの室温表示が「PLEASE WAIT」表示の時はリモコン操作ができません。「PLEASE WAIT」が消灯してから操作してください。電源投入後、「PLEASE WAIT」は約2分間表示されています。※1
1.電源を入れる	
2.（試運転）ボタンを2度押し	「試運転」と設定されている運転モードを交互に表示。
3.（運転切換）ボタンを押す	冷房運転 ……冷風の吹出しを確認 暖房運転 ……温風の吹出しを確認（少し時間がかかります） 送風 ドライ運転はできません。
4.（上下風向）ボタンを押す	オートベーン動作を確認
5.室外ユニットのファンの運転を確認	室外ユニットは、ファンの回転数をコントロールし能力制御をしています。そのため外気の状態によっては、ファンは低速で回り、能力不足にならない限りその回転数を保持します。従って、そのときの外風によりファンが停止又は逆回転となることがありますが、異常ではありません。
6.（運転/停止）ボタンを押して試運転を解除する	
7.電話番号を登録する	リモコンへ異常時の連絡先設定で電話番号の登録を行ってください。MAスームスリモコン、MAデラックスリモコンでは、異常時の連絡先（工事店または販売店）の電話番号をリモコンへ登録することができ、エラー発生時にリモコンへの表示されるようになります。登録操作方法はリモコンに付属の据付説明書または室内ユニットの取扱説明書を参照してください。

- 試運転は、2時間の「切」タイマーが作動し、2時間後に自動的に停止します。
- 試運転中の室温表示部には室内ユニット配管（液管）温度を表示します。

※1電源投入後、システム立ち上げモードとなり、リモコンの運転ランプ（ミドリ）と「PLEASE WAIT」が点滅します。また、室内基板のLEDは、LED1が点灯、LED2が点灯（アドレス0の場合）または消灯（アドレス0でない場合）、LED3が点滅します。室外基板のLEDは、LED1（ミドリ）とLED2（アカ）が点灯します。（システム立ち上げモード終了後にLED2（アカ）は消灯します。）

- 以上の操作により正常に動作しない場合は下記の原因が考えられますので原因を取り除いてください。（下表の症状は試運転モードでの判定です。尚、表中の「立ち上げ」表示とは上記※1の表示を意味します。）

症 状		原 因
リモコン表示	室外基板LED表示くゝ内はデジタル表示の場合	
リモコンが「PLEASE WAIT」表示して操作ができない	「立ち上げ」表示後、ミドリのみ点灯<00>	・電源投入後約2分間は、システム立ち上げ中で「PLEASE WAIT」を表示します（正常動作）
電源投入後約3分間「PLEASE WAIT」表示し、その後エラーコードを表示する	「立ち上げ」表示後、ミドリ1回/アカ1回の交互点滅<F1>	・室外ユニット端子盤（R,S,TとS1,S2,S3）の誤接続
	「立ち上げ」表示後、ミドリ1回/アカ2回の交互点滅<F3,F4,F9>	・室外ユニット保護装置コネクタのオープン
リモコンの運転/停止ボタンをONしても表示がでない（運転ランプが点灯しない）	「立ち上げ」表示後、ミドリ2回/アカ1回の交互点滅<EA,Eb>	・内外接続線配線間違い（S1,S2,S3の極性間違い）
	「立ち上げ」表示後、ミドリのみ点灯<00>	・リモコン伝送線ショート ・アドレス0の室外ユニットがない（アドレスが0以外になっている） ・リモコン伝送線断線
リモコン運転操作しても運転表示するが、その後すぐ消える	「立ち上げ」表示後、ミドリのみ点灯<00>	・機能選択解除後、約30秒間は運転できません（正常動作）

※リモコンの「点検」ボタンを連続2度押しで自己診断ができます。エラーコードの表示内容は下表をご覧ください。

液晶表示	不具合内容	液晶表示	不具合内容	液晶表示	不具合内容
P1	吸込センサ異常	P8	配管温度異常	E0～E5	リモコン-室内ユニット間の通信異常
P2	配管（液管）センサ異常	P9	配管（二相管）センサ異常	E6～E9	室内ユニット-室外ユニット間の通信異常
P4	ドレンセンサ異常	Fb	室内制御基板異常	----	異常履歴無し
P5	ドレンオーバーフロー保護作動	U*～F*	室外ユニット不具合	FFFF	該当ユニット無し
P6	凍結/過昇保護作動	(*数字 Fb除く)	室外ユニット不具合の電気配線を参照してください		

室内基板上的LED表示（LED1,2,3）の内容は下表をご覧ください。

LED1（マイコン電源）	制御用電源の有無を表示しています。常時点灯していることを確認してください。
LED2（リモコン給電）	ワイヤードリモコンへの給電有無を表示しています。室外ユニットアドレス「0」に接続された室内ユニットのみ点灯します。
LED3（室内外通信）	室内ユニット-室外ユニット間の通信を表示しています。常時点滅していることを確認してください。

X. リモコンによる自己診断

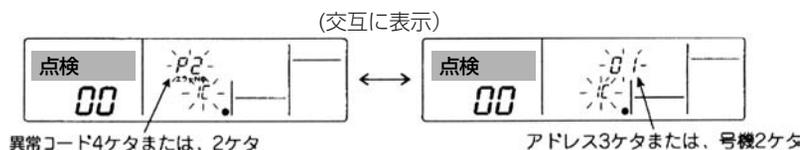
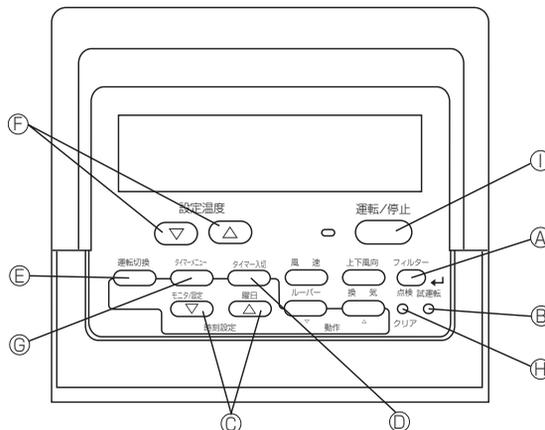
1. ユニットの自己診断

1.1 運転中に不具合が生じた場合

エアコンに不具合が生じると、室内ユニット、室外ユニットとも停止、“何が不具合なのか”デジタル表示します。

設定温度表示部に“点検”及び冷媒アドレスが表示され下図のように点検コードとユニット号機を交互に表示します。

- ① (異常発生ユニットが室外ユニットの場合はユニット号機は00となります。)
- ② 1リモコンで複数冷媒のグループ制御方式を採用している場合の表示は最初に不具合が発生(点検コードを受信)したユニットの冷媒アドレスと点検コードを液晶表示します。
- ③ 点検コードの解除は① **運転/停止** ボタンを押してください。



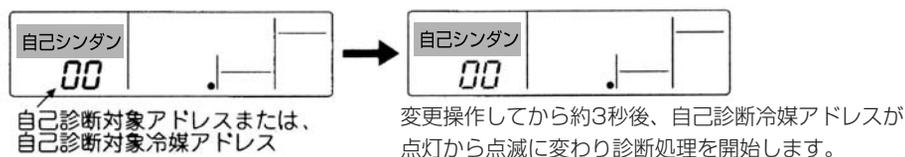
但し、遠方・手元併用の遠方操作時及びMELANSの上位コントローラによる集中管理中はリモコンでの解除ができません。遠方OFFで解除並びに上位コントローラの **運転/停止** ボタンで解除してください。

1.2 メンテナンスサービス時の自己診断のしかた

各ユニットには、エラーコードを記憶する機能が付いていますので、リモコンでエラー表示解除、または電源がOFFされても、下記操作で最新の点検コードが検索できます。

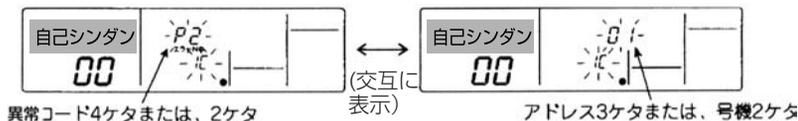
リモコンにて各ユニットのエラーコード履歴を検索します。

- ① 自己診断モードに切換えます。
- ② 自己診断したいアドレスまたは、冷媒アドレスNo.を合わせます。
- ④ **点検** ボタンを3秒以内に2回押すと、下図の表示になります。
- ⑤ (設定温度) ボタンを押すと01~50または、00~15の間で前後するので自己診断したい自己診断対象アドレスNo.または、冷媒アドレスNo.に合わせます。

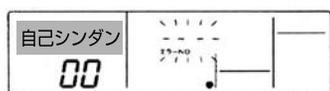


③ 診断結果表示

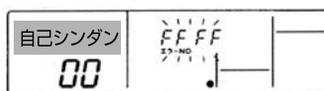
<エラーコード履歴がある場合> (エラーコードの内容は室内ユニットの据付工事説明書またはサービスハンドブックをご覧ください。)



<エラーコード履歴がない場合>

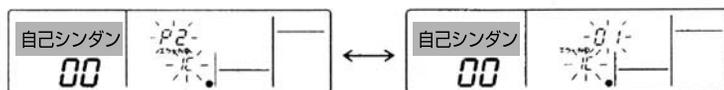


<相手が存在しない場合>



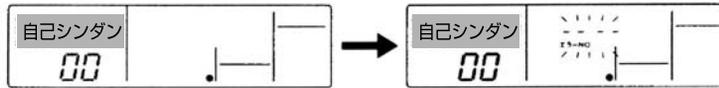
④ 異常履歴リセット操作

③の診断結果表示画面にて異常履歴を表示させます。



④ **タイマー入切** ボタンを連続で3秒以内に2度押しすると自己診断対象アドレスまたは、冷媒アドレスが点滅します。

異常履歴がリセットされた場合、下図の表示になります。なお、異常履歴リセットに失敗した場合は異常内容が再度表示されます。



⑤ 自己診断の解除

自己診断の解除には次の2通りの方法があります。

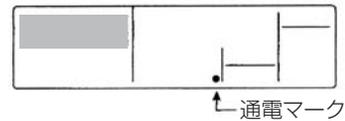
- ④ **点検** ボタンを3秒以内に2度押し → 自己診断を解除し、自己診断前の状態になります。
- ① **運転/停止** ボタンを押す → 自己診断を解除し、室内ユニットが停止となります。(操作禁止状態時、この操作は無効です。)

2. リモコン診断

リモコンからの操作がきかない場合、本機能により、リモコン診断を行なってください。

① まずは通電マークを確認してください。

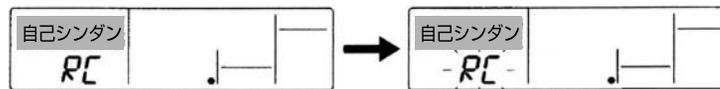
リモコンに正常な電圧 (DC12V) が印加されていない場合、通電マークは消灯しています。通電マークが消えている場合は、リモコン配線、室内ユニットを点検してください。



② リモコン診断モードに移行

④ **点検** ボタンを5秒以上押し続けると、下図の表示になります

④ **フィルター** ボタンを押すと、リモコンの診断を開始します。



③ リモコン診断結果

リモコン正常時



リモコンに問題はありませんので他の原因を調査してください。

リモコン不良時

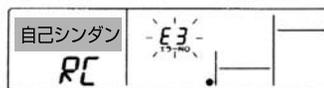
(異常表示1) 「NG」が点滅→リモコン送受信回路不良



リモコンの交換が必要です。

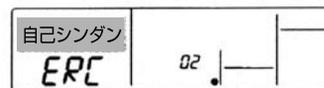
リモコン診断したリモコン以外に問題が考えられる場合

(異常表示2) 「E3」「6833」「6832」が点滅→送信不可



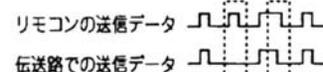
伝送路ノイズがのっている、あるいは室内ユニット、他のリモコンの故障が考えられます。伝送路、他のコントローラを調査してください。

(異常表示3) 「ERC」とデータエラー数を表示→データエラーの発生



データエラー発生数とはリモコンの送信データのビット数と実際に伝送路に送信されたビット数の差の意味します。この場合、ノイズ等の影響で送信データが乱れています。伝送路を調査してください。

④ データエラー発生数が02の場合



④ リモコン診断の解除

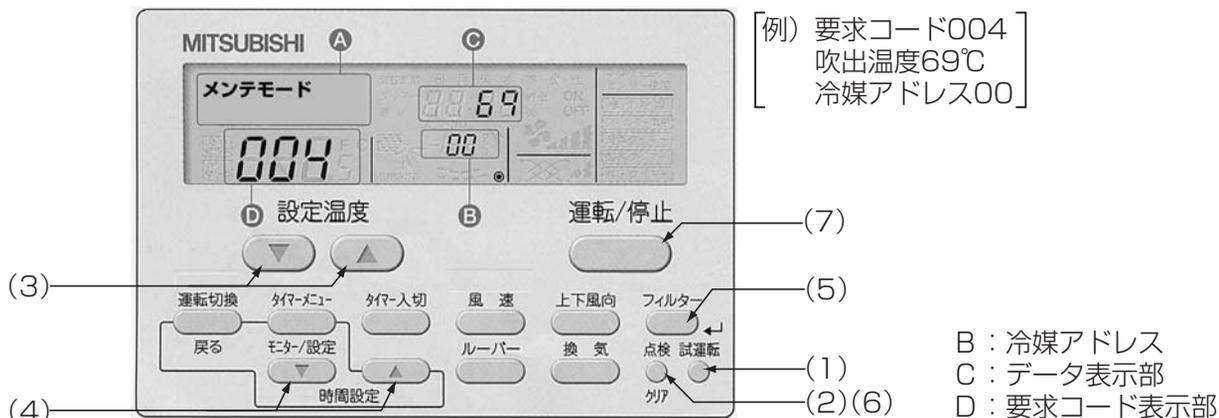
④ **点検** ボタンを5秒以上押しすと、リモコン診断を解除し、「PLEASE WAIT」、運転ランプが点滅し、約30秒後、リモコン診断前の状態に戻ります。

3. サービス点検モニター

3.1 サービス点検モニターの操作方法

●サービス点検モニターへの移行操作

■MAスムーズリモコン操作スイッチ詳細



- (1) **試運転** ボタンを3秒間押し、メンテモードに切替え表示 **A** メンテモード
- (2) **点検** ボタンを3秒間おして、【サービス点検モニター】に移行します。

注) メンテモードでデータ要求中 (表示 **C** が “-----” 点滅中) は、各ボタン操作無効のため切換はできません。

●サービス点検モニターでの操作

【サービス点検モニター】に移行すると、表示 **D** が “----” 点灯します。

(表示 **D** 部分が、要求コードNo.の設定表示部になります。)

安定状態になったら、メンテナンスデータを計測します。

- (3) 設定温度 **▼** **▲** ボタンで冷媒アドレスを選定。



- (4) 時間設定 **▼** **▲** ボタンで、要求コードNo.注) を設定してください。
- (5) **フィルター** ボタンを押してデータ要求が行なわれます。
(要求したデータ表示は、メンテモードと同様に表示 **C** 部分に表示されます。)

リモコンを操作した時に収集したデータが表示されます。

温度データなどでデータ変化があった場合は自動更新されません。

変化したデータを表示させる場合は、もう一度(5)の操作を行なってください。

注) サービス点検モニターでは、メンテモードの様な”説明表示 (表示 **A** 部分の表示)” はしませんので、3.2項要求コード一覧にて詳細内容を確認してください。

●サービス点検モニターの操作解除

- (6) 【サービス点検モニター】中に、もう一度 **点検** ボタンを3秒間押し、【メンテモード】に切替わります。
- (7) **運転/停止** ボタンを押すと、通常モードに戻ります。

3.2 要求コード一覧

3.2.1 要求コード一覧

●印 対応あり

要求コード150～199のデータは、リモコン線が接続されている室内機の情報となります。

①スリムインバーター P40～160形

②リブレスインバーター RP40～160形

③リブレスインバーター/パワーインバーター(R) P224・280形

要求コード	要求内容	表示説明 (表示範囲)	単位	①	②	③	備考
0	運転状態	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
1	圧縮機・運転電流 (実効値)	0～50	A	●	●	●	
2	圧縮機・運転積算時間	0～9999	10時間	●	●	●	
3	圧縮機・運転回数	0～9999	100回	●	●	●	
4	吐出温度 (TH4)	3～217	℃	●	●	●	
5	室外機・液管1温度 (TH3)	-40～90	℃	●	●	●	
6	室外機・液管2温度	-40～90	℃			●	
7	室外機・二相管温度 (TH6)	-39～88	℃	●	●	●	
8							
9	室外機・外気温度 (TH7)	-39～88	℃	●	●	●	
10	室外機・放熱板温度 (TH8)	-40～200	℃	●	●	●	
11							
12	吐出スーパーヒート (SHd)	0～255	℃	●	●	●	
13	サブクール (SC)	0～130	℃	●	●	●	
14							
15							
16	圧縮機・運転周波数	0～255	Hz	●	●	●	
17	圧縮機・目標運転周波数	0～255	Hz	●	●	●	
18	室外機・ファン出力ステップ	0～10	ステップ	●	●	●	
19	室外機・ファン1回転数 (DCファンモータ機種のみ)	0～9999	rpm	●	●		
20	室外機・ファン2回転数 (DCファンモータ機種のみ)	0～9999	rpm	●	●		1ファン機種の場合はデータ“0”で応答する
21							
22	LEV (A) 開度	0～500	パルス	●	●	●	
23	LEV (B) 開度	0～500	パルス		●		
24							
25	一次電流	0～50	A	●	●	●	
26	直流母線電圧	180～370	V	●	●	●	
27							
28							
29	室内機接続台数	0～4	台	●	●	●	
30	室内機・設定温度	17～30	℃	●	●	●	
31	室内機・吸込温度<サーモ判定温度>	8～39	℃	●	●	●	
32	室内機・吸込温度 (1号機) <暖房4deg補正有無考慮値>	8～39	℃	●	●	●	対象号機無き場合は、“0”で応答する
33	室内機・吸込温度 (2号機) <暖房4deg補正有無考慮値>	8～39	℃	●	●	●	↑
34	室内機・吸込温度 (3号機) <暖房4deg補正有無考慮値>	8～39	℃	●	●	●	↑
35	室内機・吸込温度 (4号機) <暖房4deg補正有無考慮値>	8～39	℃	●	●	●	↑
36							
37	室内機・液管温度 (1号機)	-39～88	℃	●	●	●	対象号機無き場合は、“0”で応答する
38	室内機・液管温度 (2号機)	-39～88	℃	●	●	●	↑
39	室内機・液管温度 (3号機)	-39～88	℃	●	●	●	↑
40	室内機・液管温度 (4号機)	-39～88	℃	●	●	●	↑
41							
42	室内機・二相管温度 (1号機)	-39～88	℃	●	●	●	対象号機無き場合は、“0”で応答する
43	室内機・二相管温度 (2号機)	-39～88	℃	●	●	●	↑
44	室内機・二相管温度 (3号機)	-39～88	℃	●	●	●	↑
45	室内機・二相管温度 (4号機)	-39～88	℃	●	●	●	↑
46							
47							
48	サーモON運転時間	0～999	分	●	●	●	
49	試運転経過時間	0～120	分	●	●	●	←但し、試運転中はメンテモードに入れない

①スリムインバーター P40~160形
 ②リブレースインバーター RP40~160形
 ③リブレースインバーター/パワーインバーター (R)P224・280形

要求コード	要求内容	表示説明 (表示範囲)	単位				備考
				①	②	③	
50	室内機・制御状態	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
51	室外機・制御状態	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
52	圧縮機・周波数制御状態	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
53	室外機・ファン制御状態	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
54	アクチュエータ出力状態	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
55	U9異常内容	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
56							
57							
58							
59							
60	通信デマンド容量	0~255	%	●	●	●	
61	接点デマンド容量	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
62	外部入力状態 (サイレントモード等)	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70	室外機・能力設定表示	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
71	室外機・設定情報	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
72							
73	室外機・SW1設定情報	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
74	室外機・SW2設定情報	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
75							
76	室外機・SW4設定情報	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
77	室外機・SW5設定情報	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
78	室外機・SW6設定情報	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
79	室外機・SW7設定情報	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
80	室外機・SW8設定情報	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
81	室外機・SW9設定情報	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
82	室外機・SW10設定情報	次項「詳細内容表示」参照	—	●	●	●	
83							
84	M-NETアダプタ接続 (有/無)	"0000" 接続なし "0001" 接続あり	—	●	●	●	
85							
86							
87							
88							
89	リブレース洗浄運転実施表示	"0000" 未洗浄 "0001" 洗浄済み	—	●	●	●	
90	室外機・マイコンVer情報	例) Ver 5.01 → "0501"	Ver	●	●	●	
91	室外機・マイコンVer情報 (サブ番号)	"上記Ver情報に続く、補足情報 例) Ver 5.01 A000 → "A000"	—	●	●	●	
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100	室外機・異常猶予コード履歴1 (最新)	猶予コードを表示 ("—" は猶予なし)	コード	●	●	●	
101	室外機・異常猶予コード履歴2 (前回)	猶予コードを表示 ("—" は猶予なし)	コード	●	●	●	
102	室外機・異常猶予コード履歴3 (前々回)	猶予コードを表示 ("—" は猶予なし)	コード	●	●	●	

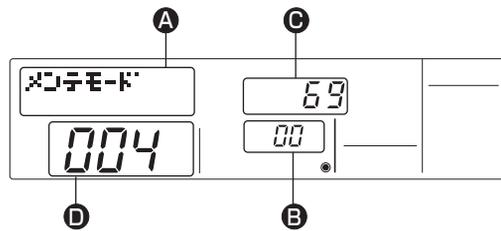
①スリムインバーター P40~160形
 ②リブレースインバーター RP40~160形
 ③リブレースインバーター/パワーインバーター(R) P224・280形

要求コード	要求内容	表示説明 (表示範囲)	単位	① ② ③			備考
				●	●	●	
103	異常履歴1 (最新)	異常履歴を表示 (“-” は履歴なし)	コード	●	●	●	
104	異常履歴2 (前回)	異常履歴を表示 (“-” は履歴なし)	コード	●	●	●	
105	異常履歴3 (前々回)	異常履歴を表示 (“-” は履歴なし)	コード	●	●	●	
106	異常サーミスタ表示 (TH3/TH6/TH7/TH8)	“3” : TH3 “6” : TH6 “7” : TH7 “8” : TH8 “0” : 異常サーミスタ無し	センサ記号	●	●	●	
107	異常発生時の運転モード	要求コード0の表示方法に同じ。	-	●	●	●	
108	異常発生時の圧縮機・運転電流	0~50	A	●	●	●	
109	異常発生時の圧縮機・運転積算時間	0~9999	10時間	●	●	●	
110	異常発生時の圧縮機・運転回数	0~9999	100回	●	●	●	
111	異常発生時の吐出温度	3~217	℃	●	●	●	
112	異常発生時の室外機・液管1温度 (TH3)	-40~90	℃	●	●	●	
113	異常発生時の室外機・液管2温度	-40~90	℃			●	
114	異常発生時の室外機・二相管温度 (TH6)	-39~88	℃	●	●	●	
115							
116	異常発生時の室外機・外気温度 (TH7)	-39~88	℃	●	●	●	
117	異常発生時の室外機・放熱板温度 (TH8)	-40~200	℃	●	●	●	
118	異常発生時の吐出スーパーヒート (Shd)	0~255	℃	●	●	●	
119	異常発生時のサブクール (SC)	0~130	℃	●	●	●	
120	異常発生時の圧縮機・運転周波数	0~255	Hz	●	●	●	
121	異常発生時の室外機 ・ファン出力ステップ	0~10	ステップ	●	●	●	
122	異常発生時の室外機 ・ファン1回転数 (DCファン機種のみ)	0~9999	rpm	●	●	●	
123	異常発生時の室外機 ・ファン2回転数 (DCファン機種のみ)	0~9999	rpm	●	●	●	1ファン機種の場合はデータ“0”で応答する
124							
125	異常発生時のLEV (A) 開度	0~500	パルス	●	●	●	
126	異常発生時のLEV (B) 開度	0~500	パルス		●		
127							
128							
129							
130	異常停止までのサーモON時間	0~999	分	●	●	●	
131							
132	異常発生時の室内・液管温度	-39~88	℃	●	●	●	室内複数 (ツイン, トリプル, フォー) の場合は各室内の平均値
133	異常発生時の室内・二相管温度	-39~88	℃	●	●	●	室内複数 (ツイン, トリプル, フォー) の場合は各室内の平均値
134	異常発生時の室内 ・吸込温度<サーモ判定温度>	-39~88	℃	●	●	●	
135							
136							
137							
138							
139							
140							
~							
146							
147							
148							
149							
150	室内・実吸込温度	-39~88	℃	●	●	●	
151	室内・液管温度	-39~88	℃	●	●	●	
152	室内・二相管温度	-39~88	℃	●	●	●	

①スリムインバーター P40~160形
 ②リブレースインバーター RP40~160形
 ③リブレースインバーター/パワーインバーター (R)P224・280形

要求コード	要求内容	表示説明 (表示範囲)	単位				備考
				①	②	③	
153							
154	室内・FAN運転時間 (フィルターリセット後)	0~9999	1時間	●	●	●	
155	室内・総運転時間 (ファンモータON時間)	0~9999	10時間	●	●	●	
156							
157	室内ファン出力値 (Sj値)	0~255 ファン制御データ	-	●	●	●	室内ファン位相制御の場合
158	室内ファン出力値 (パルスセクションON/OFF)	"00**" **がファン制御データ	-	●	●	●	室内ファンパルスセクション制御の場合
159	室内ファン出力値 (デューティ値)	"00**" **がファン制御データ	-	●	●	●	室内DCブラシレスモータ制御の場合
160							
161							
162	室内・機種設定情報	次項「詳細内容表示」参照	-	●	●	●	
163	室内・能力設定情報	次項「詳細内容表示」参照	-	●	●	●	
164	室内・SW3情報	未定義	-	●	●	●	
165	ワイヤレスペアNo. (室内基板側) 設定	次項「詳細内容表示」参照	-	●	●	●	
166	室内・SW5情報	未定義	-	●	●	●	
167							
~							
189							
190	室内機・マイコンVer情報	例) Ver 5.01→ "0501"	Ver	●	●	●	
191	室内機・マイコンVer情報 (サブ番号)	"上記Ver情報に続く、補定情報 例) Ver 5.01 A000→ "A000"	-	●	●	●	
192							
~							
764							
765	安定運転 (暖房モード)	本コードは運転状態を固定させる要求指令であり、データ取り出しではない。					
766	安定運転 (冷房モード)	本コードは運転状態を固定させる要求指令であり、データ取り出しではない。					
767	安定運転解除	本コードは765,766で固定させた運転状態を解除する要求指令であり、データ取り出しではない。					

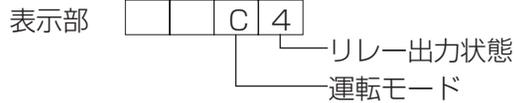
3.2.2 詳細表示内容



〔例〕 要求コード004
吹出温度69℃
冷媒アドレス00

B：冷媒アドレス
C：データ表示部
D：要求コード表示部

● 【運転状態】（要求コード0）



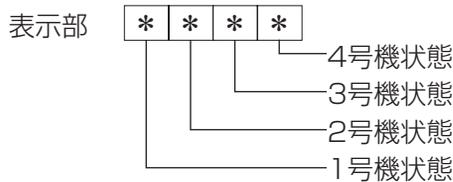
運転モード

表示	運転モード
0	停止・送風
C	冷房・ドライ
H	暖房
d	霜取り

リレー出力状態

表示	圧縮機 通電中	圧縮機	四方弁	電磁弁
0	—	—	—	—
1				ON
2			ON	
3			ON	ON
4		ON		
5		ON		ON
6		ON	ON	
7		ON	ON	ON
8	ON			
A	ON		ON	

● 【室内機・制御状態】（要求コード50）

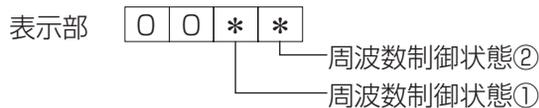


表示	状態
0	通常
1	暖房準備中
2	—
3	—
4	ヒータON中
5	凍結防止中
6	過昇防止中
7	圧縮機OFF要求中
F	対象号機なし

● 【室外機・制御状態】（要求コード51）

表示部	状態
0 0 0 0	通常
0 0 0 1	暖房準備中
0 0 0 2	霜取り中

● 【圧縮機・周波数制御状態】（要求コード52）



周波数制御状態①

表示	電流制限制御
0	電流制限なし
1	一次電流制限制御中
2	二次電流制限制御中

周波数制御状態②

表示	吐出温度 過昇防止	凝縮温度 過昇防止	凍結防止 制御中	放熱板温度 過昇防止
0				
1	制御中			
2		制御中		
3	制御中	制御中		
4			制御中	
5	制御中		制御中	
6		制御中	制御中	
7	制御中	制御中	制御中	
8				制御中
9	制御中			制御中
A		制御中		制御中
b	制御中	制御中		制御中
C			制御中	制御中
d	制御中		制御中	制御中
E		制御中	制御中	制御中
F	制御中	制御中	制御中	制御中

● 【ファン制御状態】（要求コード53）

表示部

0	0	*	*
---	---	---	---

└─放熱板温度過昇防止制御によるFANステップ補正值
└─冷房凝縮温度過昇防止制御によるFANステップ補正值

表示	補正值
-(マイナス)	-1
0	0
1	+1
2	+2

● 【アクチュエータ出力状態】（要求コード54）

表示部

0	0	*	*
---	---	---	---

└─アクチュエータ出力状態①
└─アクチュエータ出力状態②

アクチュエータ出力状態①

表示	SV1	四方弁	圧縮機	圧縮機 拘束通電
0				
1	ON			
2		ON		
3	ON	ON		
4			ON	
5	ON		ON	
6		ON	ON	
7	ON	ON	ON	
8				ON
9	ON			ON
A		ON		ON
b	ON	ON		ON
C			ON	ON
d	ON		ON	ON
E		ON	ON	ON
F	ON	ON	ON	ON

アクチュエータ出力状態②

表示	52C	SV2	SS
0			
1	ON		
2		ON	
3	ON	ON	
4			ON
5	ON		ON
6		ON	ON
7	ON	ON	ON

● 【U9異常内容】（要求コード55）

表示部

0	0	*	*
---	---	---	---

└─異常内容①
└─異常内容②

異常内容①

表示	過電圧 異常	不足電圧 異常	T相欠相 異常	電源同期 信号異常
0				
1	●			
2		●		
3	●	●		
4			●	
5	●		●	
6		●	●	
7	●	●	●	
8				●
9	●			●
A		●		●
b	●	●		●
C			●	●
d	●		●	●
E		●	●	●
F	●	●	●	●

●：検出あり

異常内容②

表示	コンバータFo 異常	PAM異常
0		
1	●	
2		●
3	●	●

●：検出あり

● 【接点デマンド容量】（要求コード61）

表示部

0	0	0	*
---	---	---	---

 設定内容

設定内容

表示	設定値	設定	
		SW7-1	SW7-2
0	0%		
1	50%	ON	
2	75%		ON
3	0%	ON	ON

● 【外部入力状態】（要求コード62）

表示部

0	0	0	*
---	---	---	---

 入力状態

入力状態

●：入力あり

表示	接点デマンド 入力	サイレントモード 入力	予備1 入力	予備2 入力
0				
1	●			
2		●		
3	●	●		
4			●	
5	●		●	
6		●	●	
7	●	●	●	
8				●
9	●			●
A		●		●
b	●	●		●
C			●	●
d	●		●	●
E		●	●	●
F	●	●	●	●

● 【室外機・能力設定表示】（要求コード70）

表示	能力
7	40形
8	45形
9	50形
10	56形
11	63形
14	80形
20	112形
25	140形
28	160形
40	224形
50	280形

● 【室外機・設定情報】（要求コード71）

表示部

0	0	*	*
---	---	---	---

 設定情報①
設定情報②

設定情報①

表示	霜取切換
0	標準
1	北陸

設定情報②

表示	単相／三相	冷暖／冷専
0	単相	冷暖
1		冷専
2	三相	冷暖
3		冷専

● 【室外スイッチ (SW1~SW10 SW3除く) 設定内容 表示] 要求コード : 73~82

0:スイッチOFF 1:スイッチON

SW1.SW2.SW6.SW7						CTリモコン 表示
1	2	3	4	5	6	
0	0	0	0	0	0	00 00
1	0	0	0	0	0	00 01
0	1	0	0	0	0	00 02
1	1	0	0	0	0	00 03
0	0	1	0	0	0	00 04
1	0	1	0	0	0	00 05
0	1	1	0	0	0	00 06
1	1	1	0	0	0	00 07
0	0	0	1	0	0	00 08
1	0	0	1	0	0	00 09
0	1	0	1	0	0	00 0A
1	1	0	1	0	0	00 0b
0	0	1	1	0	0	00 0C
1	0	1	1	0	0	00 0d
0	1	1	1	0	0	00 0E
1	1	1	1	0	0	00 0F
0	0	0	0	1	0	01 00
1	0	0	0	1	0	01 01
0	1	0	0	1	0	01 02
1	1	0	0	1	0	01 03
0	0	1	0	1	0	01 04
1	0	1	0	1	0	01 05
0	1	1	0	1	0	01 06
1	1	1	0	1	0	01 07
0	0	0	1	1	0	01 08
1	0	0	1	1	0	01 09
0	1	0	1	1	0	01 0A
1	1	0	1	1	0	01 0b
0	0	1	1	1	0	01 0C
1	0	1	1	1	0	01 0d
0	1	1	1	1	0	01 0E
1	1	1	1	1	0	01 0F
0	0	0	0	0	1	02 00
1	0	0	0	0	1	02 01
0	1	0	0	0	1	02 02
1	1	0	0	0	1	02 03
0	0	1	0	0	1	02 04
1	0	1	0	0	1	02 05
0	1	1	0	0	1	02 06
1	1	1	0	0	1	02 07
0	0	0	1	0	1	02 08
1	0	0	1	0	1	02 09
0	1	0	1	0	1	02 0A
1	1	0	1	0	1	02 0b
0	0	1	1	0	1	02 0C
1	0	1	1	0	1	02 0d
0	1	1	1	0	1	02 0E
1	1	1	1	0	1	02 0F
0	0	0	0	1	1	03 00
1	0	0	0	1	1	03 01
0	1	0	0	1	1	03 02
1	1	0	0	1	1	03 03
0	0	1	0	1	1	03 04
1	0	1	0	1	1	03 05
0	1	1	0	1	1	03 06
1	1	1	0	1	1	03 07
0	0	0	1	1	1	03 08
1	0	0	1	1	1	03 09
0	1	0	1	1	1	03 0A
1	1	0	1	1	1	03 0b
0	0	1	1	1	1	03 0C
1	0	1	1	1	1	03 0d
0	1	1	1	1	1	03 0E
1	1	1	1	1	1	03 0F

0:スイッチOFF 1:スイッチON

SW5				CTリモコン 表示
1	2	3	4	
0	0	0	0	00 00
1	0	0	0	00 01
0	1	0	0	00 02
1	1	0	0	00 03
0	0	1	0	00 04
1	0	1	0	00 05
0	1	1	0	00 06
1	1	1	0	00 07
0	0	0	1	00 08
1	0	0	1	00 09
0	1	0	1	00 0A
1	1	0	1	00 0b
0	0	1	1	00 0C
1	0	1	1	00 0d
0	1	1	1	00 0E
1	1	1	1	00 0F

0:スイッチOFF 1:スイッチON

SW8			CTリモコン 表示
1	2	3	
0	0	0	00 00
1	0	0	00 01
0	1	0	00 02
1	1	0	00 03
0	0	1	00 04
1	0	1	00 05
0	1	1	00 06
1	1	1	00 07

0:スイッチOFF 1:スイッチON

SW4,SW9,SW10		CTリモコン 表示
1	2	
0	0	00 00
1	0	00 01
0	1	00 02
1	1	00 03

● 【室内機・機種設定情報】（要求コード162）

0 0 * *

設定状態右表による

表示	機種設定状態	表示	機種設定状態
00	MPS-RP・GA	20	MPK-RP・FA
01	MPM-RP・EA	21	
02		22	MPC-RP・GA
03		23	
04	MPL-RP・PA	24	
05		25	
06	MPC-RP・HA	26	
07		27	
08	MPD-RP112~160FA	28	MPD-RP40~80FA
09	MPE-RP・BA	29	PCZG-P・MGA(中温)
0A	MPF-RP・BA	2A	
0b	MPC-RP・BA/CA	2b	MPK(Z)-RP・GA
0C	PCZG-P・MBA(中温)	2C	
0d		2d	
0E		2E	
0F		2F	MPL-RP・AA(ACファン)
10	MPE-RP・CA	30	MPL-RP・AA(DCファン)
11		31	MPL-RP・AAH(ACファン)
12		32	MPL-RP・AAH(DCファン)
13		33	MPLZ-RP・AA(ACファン)
14		34	MPL(Z)-RP・JA
15		35	
16		36	MPLZ-RP・AA(DCファン)
17		37	PLZG-P・MAA(中温)
18		38	
19		39	
1A		3A	
1b		3b	
1C		3C	
1d		3d	
1E		3E	
1F		3F	

● 【室内機・能力設定情報】（要求コード163）

0 0 * *

設定状態右表による

表示	能力設定状態	表示	能力設定状態
00	16形	10	125形
01	22形	11	140形(5馬力)
02	25形	12	160形(6馬力)
03	28形	13	200形
04	32形	14	224形(8馬力)
05	36形	15	250形
06	40形	16	280形(10馬力)
07	45形	17	
08	50形	18	
09	56形	19	
0A	63形	1A	
0b	71形	1b	
0C	80形(3馬力)	1C	
0d	90形	1d	
0E	100形	1E	
0F	112形(4馬力)	1F	

● 【ワイヤレスペアNo.(室内基板側)設定】（要求コード165）

0 0 * *

設定状態右表による

表示	ペアNo.設定状態
00	No. "0"
01	No. "1" J41切断
02	No. "2" J42切断
03	No. "3" J41,J42切断

4. エラーコード一覧

4.1 A制御エラーコード (E表示)

リモコン表示	室外表示		エラー内容	スリムインバーター	リブレスインバーター	機ユニット	簡易点検箇所	
	LED1(緑)	LED2(赤)						
E0	2回点滅	3回点滅	リモコン通信・受信異常	●	●	リモコン	① リモコン2台以上のとき、主・従設定はされていますか？	
E3			リモコン通信・送信異常	●	●		室内	② 電線は指定の2芯を使用していますか？ (0.3~1.25mm ²)3芯以上はNG
E4			リモコン通信・受信異常	●	●			内外接続線の緩み・誤配線
E5			リモコン通信・送信異常	●	●			
E6		2回点滅	内外通信・受信異常	●	●	③ 内外接続線に雨水がかかっていますか？		
E7			内外通信・送信異常	●	●		④ 内外接続線の途中接続をしていませんか？	
E8		1回点滅	内外通信・受信異常	●	●	⑤ 室外制御基板上のヒューズが溶断		
E9			内外通信・送信異常	●	●		⑥ コネクタの緩み、はずれ	
EA		4回点滅	1回点滅	内外接続誤配線	●	●		室外
Eb				内外接続誤配線 (テレコ、はずれ)	●	●	室内 室外	
EC		5回点滅	1回点滅	立ち上げ時間オーバー	●	●		① 室内コントローラボードとM-NET基板間コネクタのはずれ
EE				組合わせ異常	●	●	① M-NETアダプター間通信異常	
EF		5回点滅	4回点滅	未定義エラー (M-NET系異常コード該当なし)	●	●		室内 室外
Ed				M-NETアダプター間通信異常	●	●		
E1	—	—	リモコン基板異常	●	●	リモコン	① リモコン交換	
E2	—	—	リモコン基板異常	●	●	リモコン	① リモコン交換	

4.2 A制御エラーコード (F・P表示)

リモコン表示	室外表示		エラー内容	スリムインバーター	リブレスインバーター	機ユニット	簡易点検箇所	
	LED1(緑)	LED2(赤)						
F1	1回点滅	1回点滅	逆相検知・電源と内外接続テレコ	—	—	室外	① 電源と内外接続の入れ違い	
F2			欠相検知 (T相が欠相の場合)	—	—		② 逆相→室外電源端子R・T相入替	
F3		2回点滅	コネクター (63L) オープン	●	●		③ 電源電圧は3相とも同電圧ですか？	
F5			コネクター (63H) オープン	●	●		① 室外電源端子台T相の緩み	
F9		3回点滅	2回点滅	コネクター2本以上オープン	●		●	② 電源電圧は3相とも同電圧ですか？
F7				逆相検知回路 (基板) 不良	—		—	① 室外制御基板コネクタ (63L) のはずれ
F8		4回点滅	2回点滅	入力回路 (基板) 不良	●		●	② 低圧圧カススイッチ (63L) 端子はずれ
Fb				2回点滅	4回点滅		室内制御基板不良	●
P1	4回点滅	1回点滅	吸込センサー異常	●	●	室内	① 室外制御基板コネクタのはずれ・緩み確認	
P2			配管 (液管) センサー異常	●	●		室外制御基板交換	
P4		2回点滅	2回点滅	ドレンセンサー異常	●		●	室内制御基板交換
P5				ドレンオーバーフロー保護の作動・漏水異常	●		●	① 室内制御基板CN20コネクタのはずれ
P6		3回点滅	3回点滅	凍結保護 (冷房時)	●		●	② 室内制御基板CN21コネクタのはずれ
P8				過昇保護 (暖房時)	●		●	③ 室内制御基板CN31コネクタのはずれ
P9		—	—	配管 (二相管) センサー異常	●		●	① ドレンは配管の傾斜・詰まり確認
P8		4回点滅	4回点滅	配管 (液管) 温度異常	●		●	② ドレンパン・ドレンセンサの汚れ確認
P9	—			—	配管 (二相管) センサー異常	●	●	③ 室内制御基板CNPコネクタのはずれ
P6	3回点滅	3回点滅	凍結保護 (冷房時)	●	●	室内	① フィルタの汚れ	
P8			過昇保護 (暖房時)	●	●		② ガス漏れ・ガス不足	
P9	—	—	配管 (二相管) センサー異常	●	●	③ 室内機から風は出ていますか？ →ファンのコネクタ確認		
P8	4回点滅	4回点滅	配管 (液管) 温度異常	●	●	室内	① 2台以上の場合には内外接続線と配管のテレコ確認	
P9			—	—	配管 (二相管) センサー異常		●	●
P9	—	—	配管 (二相管) センサー異常	●	●	③ 室内制御基板CN29コネクタのはずれ		

4.3 A制御エラーコード（U表示）

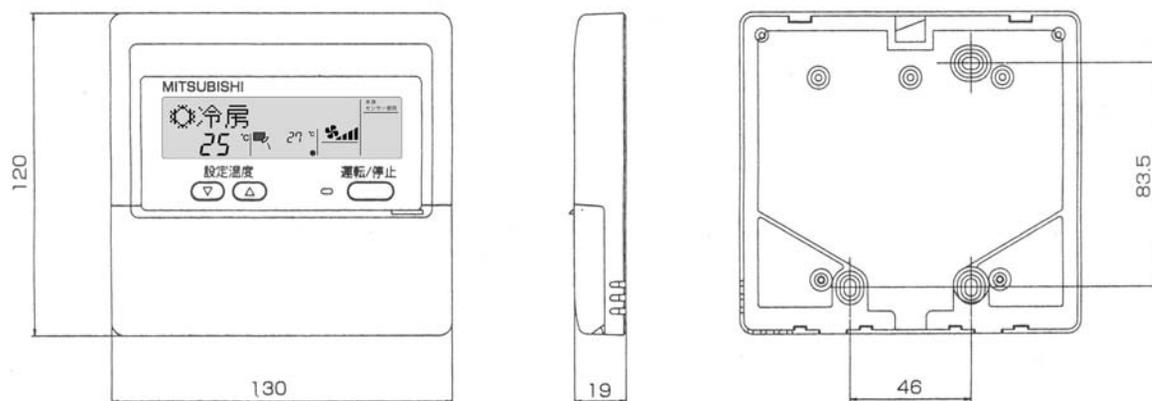
リモコン表示	室外表示		エラー内容	スリムインバーター	リブレスインバーター	検出ユニット	簡易点検箇所		
	LED1(緑)	LED2(赤)							
U2	1回 点滅		吐出温度異常/49C (インナーサーモ) 作動 冷媒不足異常	—	●	室外	①フィルタの汚れ確認→清掃 ②ガス漏れ・ガス不足 ③室内/室外ショートサイクル確認		
U7			低吐出スーパーヒート異常	—	●		①吐出サーミスタがはずれていませんか？ ②電子膨張弁の故障確認 ③室外制御基板CNLEVコネクタ確認		
U1	2回 点滅		高圧圧力異常 (63H) 作動	●	●		①ボールバルブは開いていますか？ ②室内/室外ショートサイクル確認		
UE			高圧圧力異常 (63H) 作動	●	●		①ボールバルブは開いていますか？ ②室内/室外ショートサイクル確認 ③ガスが過充填されていませんか？		
UL			低圧圧力異常 (63L) 作動	●	—		①ボールバルブは開いていますか？ ②ガス漏れ・ガス不足		
Ud	3回 点滅		過昇保護 (過負荷運転保護/送風機異常)	●	—		①室外熱交の汚れ確認→清掃 ②室内/室外ショートサイクル確認		
U6	3回 点滅	4回 点滅	圧縮機過電流遮断 (過負荷)	●	●		①クランクケースヒータ通電後12時間以上経過していませんか？ (室外制御基板交換)		
UC			パワーモジュール異常	—	●		①ボールバルブは開いていますか？		
UF			圧縮機自己保護機能作動	—	●		①ボールバルブは開いていますか？ ②電源容量が不足していませんか？		
UP			圧縮機過電流 (ロック)	●	●		①ボールバルブは開いていますか？ ②電源容量が不足していませんか？		
UH			圧縮機過電流遮断	●	●		①室外制御基板交換後の場合: 配線、基板設計確認		
U3			5回 点滅		吐出サーミスタ (TH4) オープン/ショート		●	●	①室外制御基板TH4コネクタのはずれ
U4					配管サーミスタ (TH3) オープン/ショート		●	●	①室外制御基板TH3/TH32コネクタのはずれ
	二相管サーミスタ (TH6) オープン/ショート	—			●		①室外制御基板TH6コネクタのはずれ		
	外気温サーミスタ (TH7) オープン/ショート	—			●	①室外制御基板TH7コネクタのはずれ			
	放熱板サーミスタ (TH8) オープン/ショート	—			●	①室外制御基板TH8コネクタのはずれ			
U5	6回 点滅		放熱板温度異常	—	●	①室外機の吸込/吹出口に障害物がありますか？			
U6	7回 点滅		電圧異常	—	●	①電源欠相していませんか？ ②電源電圧が低下していませんか？			

XI. リモコン仕様

1. 仕様書

項目	内容
製品寸法	120 (H) X 130 (W) X 19 (D) mm
質量	0.2kg
電源	DC12V 室内ユニットのリモコン線より受電
使用環境	温度 0~40℃ 湿度 30~90%RH (結露なきこと)
材質	PS
外観色	カバー部 ピュアホワイト (マンセル6.9Y8.9/0.4) 液晶周辺部 ミディアムグレー (DIC・G-261)
据付方法	JIS8340の2個用のスイッチボックス (現地手配) への取り付け、 または壁に直付け。 MAスムーズリモコン線は、無極性2線でMAスムーズリモコン専用 端子に接続。 使用電線 0.3mm ² ~1.25mm ² の電線を現地にて調達するか PAC-YT81HC(10m), PAC-YT82HC(20m)を使用 最大配線長 ・スリムエアコンとの接続 max 500m ・フリープランシステムとの接続 max 200m

2. 外形寸法図



3. リモコンの据付方法

1. リモコン（スイッチボックス）の据付位置を決めてください。

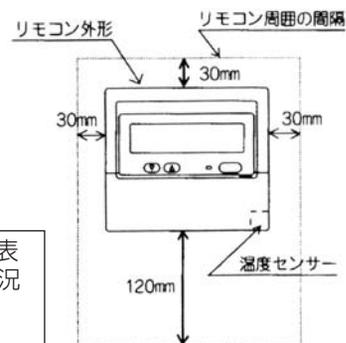
ただし、下記の事項を必ず守ってください。

- (1) 温度センサはリモコンと室内ユニットの両方についていますが、リモコンの温度センサを使用する場合、主リモコンに設定したリモコンにて室温を検知します。主リモコンは部屋の平均的な温度を検知できる場所で、直射日光やエアコンの吹きだし空気が直接当たらないなど熱源の影響を与えない所に据付けてください。

△注意 室温と壁温の差が大きいところ（時）には、設置壁面温度の影響を受けた設置壁面表面付近温度を測定するため室温と差が出る可能性があります。以下のような設置状況の場合は室内ユニットの温度センサ使用を推奨いたします。

- ・室内の気流分布が悪く、設置壁面まで空気が到達しにくい場合
- ・設置壁面の温度と室温の差が大きい場合
- ・設置壁面の背面が外気に接している場合

また、急激な温度変化がある場合、温度検知の追従性は悪くなります。



設置壁面の影響を受けやすい場所に、かつリモコンの温度センサを使用する場合、別売のリモコン用スペーサ（形名 PAC-YT83RS）を使用ください。

（リモコンの主／従設定は、V.4.3.1 リモコンの機能選択をご覧ください）

- (2) スwitchボックス、壁どちらに据付ける場合でも右図に示すスペースを確保してください。

お願い リモコンの温度センサの付近に配線がないことを確認してください。
配線などある場合、リモコンにて正確な室温を検知できません。

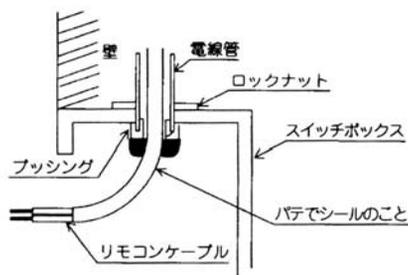
- (3) 下記の部品は現地にて調達してください。

- ・2個用スイッチボックス（JIS C8340）
- ・薄鋼電線管（JIS C8305）
- ・ロックナット、ブッシング（JIS C8330）
- ・モール（JIS C8425）

2. 露、水滴、ゴキブリ、虫などの侵入防止のためリモコンケーブル引込口をパテで確実にシールしてください。

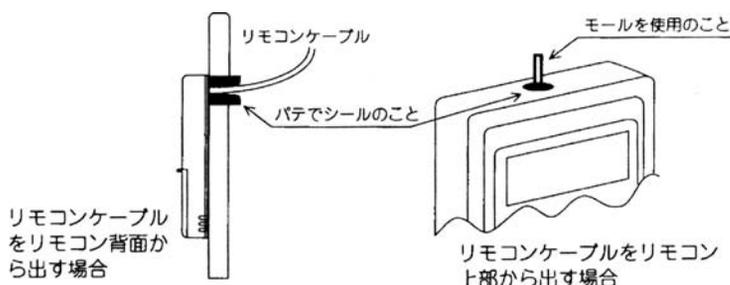
スイッチボックスを使用する場合

- ・スイッチボックスに据付けた場合はスイッチボックスと電線管の結合部をパテでシールしてください。



壁に直接据付ける場合

- ・壁に穴を開けリモコンケーブルを通す場合（リモコンケーブルをリモコン背面から出す場合）その穴をパテでシールしてください。
- ・上カバーの切り取った部分よりリモコンケーブルを通す場合は上カバーの切り取った部分を同様にシールしてください。
- ・リモコンケーブルを壁面で引回す場合はモールを使用して下さい。



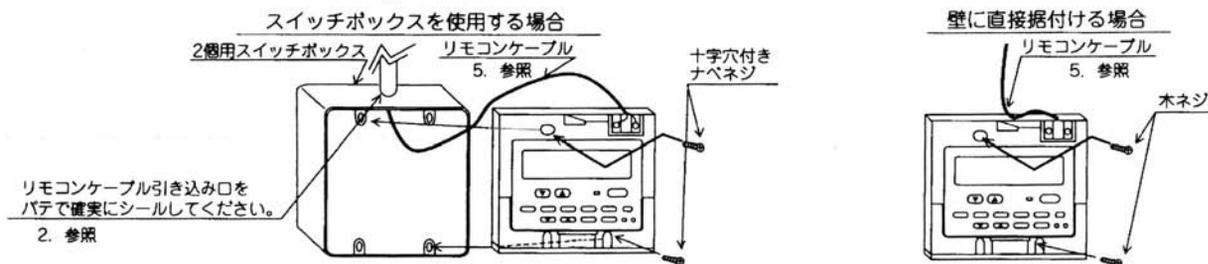
3. リモコン本体のカバーを外します。

- ・マイナスドライバーを爪部にはめ込み矢印で示す方向に動かします。



△注意 ドライバーを爪にはめ込んだ状態で回転させないでください。
爪がこわれてしまうことがあります。

4. 下ケースをスイッチボックスまたは壁に据付けます。

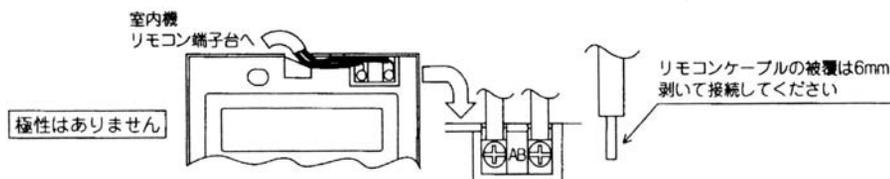


△注意 ネジを締めすぎないでください。下ケースの変形、割れの原因になります。

お願い・据付け面は平らな所をお選びください。

- ・スイッチボックスまたは壁への据付けは必ず2ヶ所以上を固定してください。
- ・再度、壁へ取付けの際は、モリーアンカーなどを使用し、確実に固定してください。

5. リモコンケーブルを本体の端子台に接続します。



リモコンケーブルは $0.3\text{mm}^2 \sim 1.25\text{mm}^2$ の電線を現地調達するか、PAC-YT81HC(10m)、PAC-YT82HC(20m)を使用してください。

最大配線長	・スリムエアコンとの接続	max 500m
	・フリープランシステムとの接続	max 200m

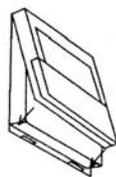
△注意 リモコンの端子台への接続に圧着端子は使用しないでください。基板と接触し故障の原因やカバーと接触し、カバー破損の原因になります。

△注意 リモコンケーブルの切屑などがリモコン内部に入らないようにしてください。感電、故障の原因となることがあります。

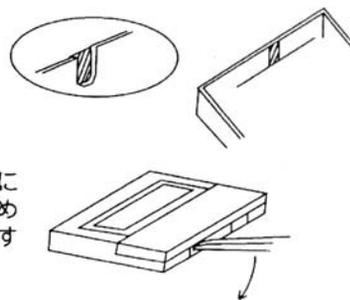
6. 壁などに直接リモコンを据付ける場合の配線穴（露出配線の場合）

- ・カバーの内側薄肉部（斜線部）をナイフ・ニッパーなどで切り取ってください。
- ・端子台に接続したリモコンコードをこの部分から出します。

7. 本体にカバーをはめ込みます。



カバーを外す場合は右図のようにマイナスドライバーを爪部にはめ込み矢印で示す方向に動かします



上部爪（2ヶ所）を先に掛けて、上図のように本体にはめ込みます。

△注意 “パチッ”と音がするまで確実ににはめ込んでください。確実にハマっていない場合、落下の恐れがあります。

△注意 ドライバーを爪にはめ込んだ状態で回転させないでください。爪がこわれてしまうことがあります。

お願い 操作部には保護シートが貼ってあります。ご使用の際は、保護シートをはがしてください。

Ⅺ. よくあるQ&A

No.	Q	A																					
1	<p>①既存のMAリモコンの代替にMAスムーズリモコンが使えますか。</p> <p>②また、その場合スムーズメンテナンス機能はできますか？</p>	<p>①既存のMAリモコン（PAR-20MA）の代替として使えます。またMAスムーズリモコン自体が保有する下記機能のみ使用可能です。（※週間タイマーは、MAデラックスリモコンのみ搭載）</p> <table border="1"> <tr> <td>1.言語切替</td> <td>マルチ言語表示</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2.機能制限</td> <td>操作制限機能設定</td> </tr> <tr> <td>自動モード使用設定</td> </tr> <tr> <td>設定温度範囲制限</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">3.基本機能</td> <td>リモコン主/従設定</td> </tr> <tr> <td>時計使用設定</td> </tr> <tr> <td>タイマー機能設定</td> <td>消し忘れ防止タイマー</td> </tr> <tr> <td></td> <td>簡易タイマー</td> </tr> <tr> <td></td> <td>週間タイマー※</td> </tr> <tr> <td></td> <td>異常時連絡先表示設定</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">4.表示設定</td> <td>温度表示℃/° F設定</td> </tr> <tr> <td>吸込温度表示設定</td> </tr> <tr> <td>自動冷暖表示設定</td> </tr> </table> <p>PAR-22MAにはスケジュールタイマPAC-YT30STを接続するコネクタがついていないため、組み合わせて使用することができません。 既存のPAR-20MAとPAC-YT30STを組み合わせて使用している場合は、MAデラックスリモコンPAC-YT35STを使用してください。</p> <p>②スムーズメンテナンス機能はできません。 （室内、室外機がインバータCTシリーズでないとメンテナンス機能は使えません）</p>	1.言語切替	マルチ言語表示	2.機能制限	操作制限機能設定	自動モード使用設定	設定温度範囲制限	3.基本機能	リモコン主/従設定	時計使用設定	タイマー機能設定	消し忘れ防止タイマー		簡易タイマー		週間タイマー※		異常時連絡先表示設定	4.表示設定	温度表示℃/° F設定	吸込温度表示設定	自動冷暖表示設定
1.言語切替	マルチ言語表示																						
2.機能制限	操作制限機能設定																						
	自動モード使用設定																						
	設定温度範囲制限																						
3.基本機能	リモコン主/従設定																						
	時計使用設定																						
	タイマー機能設定	消し忘れ防止タイマー																					
		簡易タイマー																					
		週間タイマー※																					
	異常時連絡先表示設定																						
4.表示設定	温度表示℃/° F設定																						
	吸込温度表示設定																						
	自動冷暖表示設定																						
2	リモコンで試運転しているとき、スムーズメンテナンス機能ができますか。	<p>使用できません。 リモコンが試運転モード中は、スムーズメンテ（保全）モードに移行できません。 メンテナンスモードには、運転中/停止中どちらの状態でも入ることができます。 ※停止中でもメンテナンス情報の確認は可能です。</p>																					
3	同時ツイン・トリプル・フォーでのメンテナンス機能について 室内ユニットに関する運転データはどのユニットのデータですか？	<p>リモコンが接続されている室内ユニットです。 それ以外の室内ユニットのデータは表示されません。</p>																					
4	1リモコングループ制御運転でのスムーズメンテナンス機能について （複数の冷媒回路を1リモコンで運転しているとき） ①冷房・暖房安定運転はどのユニットが運転するのか？ ②室外機の運転データはどのユニットのデータですか？ ③室内機の運転データはどのユニットのデータですか？	<p>①全ユニットが運転します。 （どの冷媒アドレスが指定されていても、全ユニット運転を行ないます。） ②選定された冷媒アドレスの室外ユニットのデータです。 ③指定された冷媒アドレスのリモコン線が接続されている室内ユニットです。</p>																					
5	2リモコングループ制御運転 ・リモコンの組み合わせについて ①スムーズリモコンとデラックスリモコンを組み合わせてもいいですか？ または、デラックスリモコン2台でもいいですか？ ・スムーズメンテナンス機能について ①主/従、どちらかのリモコンからでもスムーズメンテナンス機能はできますか。 ②デラックスリモコンでもスムーズメンテナンス機能はできますか？ ・スムーズリモコン自体が保持する機能について ①マルチ言語表示 ・2台同じ言語でないためですか？違う言語にしてもいいですか。 ②設定温度制限 ・2台のリモコンとも設定しなくてははいけませんか。 片方のみで有効ですか。 ③タイマー機能 ・スムーズリモコン2台を別々のタイマー（簡易タイマー、消し忘れ防止タイマー）で時間設定したらどちらが優先されますか？ ・デラックスリモコン2台を別々のタイマー（スケジュールタイマー、簡易タイマー消し忘れ防止タイマー）時間で設定したらどちらが優先されますか？ ・スムーズリモコンとデラックスリモコンの組み合わせで、個別のタイマー設定したらどちらが優先しますか？ ④簡易操作ロック 2台とも設定しなくてははいけませんか？ ・リモコンの主従設定をしないとどうなりますか？	<p>・リモコンの組み合わせについて ①組み合わせ可能です。</p> <p>・スムーズメンテナンス機能について ①主リモコンからのみ可能です （従リモコンでは、試運転ボタン3秒押しでもメンテモードに移りません。） ②可能です</p> <p>・スムーズリモコン自体が保有する機能について ①それぞれのリモコンに個別に設定可能です。</p> <p>②両方のリモコンの設定操作を制限したいときは、それぞれのリモコンに設定が必要です。片方のみに行った場合は設定を行ったリモコンのみ設定温度操作は制限され、もう一つのリモコンからの操作は制限されません。 ③リモコンの主従設定やリモコンタイプなどでの優先順位は無く、それぞれにセットされたタイマー設定が有効となります。設定された時間の早いタイマーから順にリモコンが操作されたように動作します。 （※タイマー設定されている時もリモコン操作は有効になっています。）</p> <p>④両方のリモコン操作を制限したい時は、それぞれに設定が必要です。片方のみに行った場合は設定を行ったリモコンのみ操作は制限され、もう一方のリモコンからの操作は制限されません。 ・リモコンの主従設定を行わないと、エラーが出る可能性があります。 2台とも主リモコンに設定されているとき エラーコードE3がでる可能性があります。 2台とも従リモコンに設定されているとき エラーコードE0かE4がでる可能性があります。</p>																					

No.	Q	A
6	<p>集中管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スームメンテナンス機能について ①M-NET接続で集中管理している場合、スームメンテナンス機能はできますか？ <p>・スームリモコン自体が保有する機能について</p> <p>①設定温度範囲制限</p> <p>システムリモコン、PAC-SF44SRでも同じ機能があるが、設定が異なった場合どうなりますか。</p> <p>例</p> <p>上位 (PAC-SF44SR) の制限 24°C 26°C 28°C 手元 (PAR-22MA) の制限 24°C 26°C </p> <p>手元は24～26°Cの設定範囲なのに、上位は23°C～28°Cの制限。 上位システムリモコンで28°Cを設定したとき、手元リモコンはどうなりますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スームメンテナンス機能について ①スームメンテナンス機能は使用できますが、「冷房・暖房安定運転」は下記制限があります。 ・集中管理で運転モードを“操作禁止”としている場合は、設定できません。 ・集中管理運転/停止を“操作禁止”としている場合で“ユニット停止”状態の場合は、設定できません。 <p>・スームリモコン自体が保有する機能について</p> <p>①後押しで設定された設定温度になります。</p> <p>左記の例では、上位リモコンでは23～28°Cの範囲で切替操作可能であり手元リモコンからの操作では24°C～26°Cの範囲での切替操作となります。</p> <p>例：上位リモコンで、28°C設定とすれば、手元リモコンも28°Cになります。その状態から手元リモコン側の操作で設定温度を変更しようとしても、24°C～26°Cでの範囲でしか切替操作はできません。</p>
7	<p>接続対象機種</p> <ul style="list-style-type: none"> ①再熱除湿エアコンにも使えますか？ ②雪国用ジェットバーナーエアコンにも使えますか？ ③シティマルチにも使えますか？ ④エコアイスminiの場合は？ ⑤中温用パッケージエアコンの場合は？ 	<p>(2004年11月現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①使用不可 (専用リモコン) ②使用可能ですが製品モデルチェンジしておらず、適用リモコンはPAR-20MAのままです。※ ③使用可能 (04/10モデルチェンジ-E1モデルより、適用リモコン変更) ④使用可能 (接続室内機は、R410スリム) ⑤使用可能 (04/10モデルチェンジ時、適用リモコン変更) <p>※補足</p> <p>PAR-22MAは、PAR-20MAの後継のため既存使用可能機種に対しては、全て使用可能です。但し、製品側取扱説明書・据付説明書の記載変更が必要であり、モデルチェンジしないBAHP機種は旧リモコンを指定してください。</p>
8	<p>スームメンテナンスできない機種でスームメンテナンスに入ろうとしたらどうなりますか？</p>	<p>スームメンテナンス機能はインバータCTシリーズのみ対応可能であり、室内・室外の何れかが(ツイン・トリプル等々では1台でも)CT機が無い場合はメンテナンスモードへ移行することはできません。</p>
9	<p>ユニットがエラーを発生している時スームメンテナンス機能に入れますか？</p>	<p>入れません</p>
10	<p>ワイヤレスリモコンでスームメンテナンス機能ができますか？</p>	<p>ワイヤレスリモコン(PAR-SL9MA)ではスームメンテナンスできません。スームメンテナンス機能を使いたいところには、ワイヤードリモコンをお勧めします。</p>
11	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ①床置形にMAデラックスリモコンをつけられますか？ ・床置形本体内蔵のリモコンをMAデラックスに替えられますか？ ・本体内蔵とは別にMAデラックスリモコンつけられますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ①可能ですがリモコンの外装ケースが異なります。 ・本体についていたリモコンの外装ケースを外し、デラックスリモコンに取り替えてください。 ・別置きで、デラックスリモコン取り付け可能です。 通常の2リモコン接続と同様です。

No.	故障かな？	お答えします。(故障ではありません)
1	リモコンの運転表示が出ない。	電源開閉器を入れてください。表示部に“◎”が表示されます。
2	運転ボタンを押したのに運転しない。点灯したリモコンの運転表示が消える。	室内ユニットの電源開閉器は切れていませんか？電源開閉器を入れてください。
3	リモコン表示部に“集中管理中”の表示が出ている	“集中管理中”の表示が点灯中のリモコンでの運転・停止が禁止となっています。
4	リモコンのタイマー運転ができない。	タイマー設定が無効になっていませんか？タイマー設定がセット可能ときは、簡易タイマー・消し忘れタイマー・週間タイマーのいずれかが表示されています。
5	リモコンに“PLEASE WAIT”の表示が出る	初期設定 (約3分間) を行っています。

三菱電機スリムエアコン MAスムーズリモコン
MAデラックスリモコン
技術マニュアル **2004 CTシリーズ** **R410A対応** Ver.2

三菱電機空調ワンコールシステム

空調 24時間 365日
0120-9-24365 (フリーコール)

「修理依頼」「サービス部品注文」(365日・24時間受付)
「技術相談」(月～土曜 9:00～19:00、日曜・祝日 9:00～17:00)

業界初

役に立つサービス情報を発信するITツール
携帯電話から空調機の簡易点検内容が検索できます。

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/sss/ptc/>

検索対象

スリムエアコン ビル用マルチエアコン 冷凍機



QRコードで
コンテンツアクセス!

設計サポートStation

三菱電機 冷熱・換気・照明設備機器の情報サービス

かんたんアクセス

Yahoo!で

空調図面

検索

クリック! 設計サポートStationを選択

www.MitsubishiElectric.co.jp/sss/

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224 (フリーボイス) / 073-427-2224 (携帯電話対応)
(月～土曜 9:00～19:00、日曜・祝日 9:00～17:00)

FAX (365日・24時間受付) 0037-80-2229 (フリーボイス) / 073-428-2229 (通常FAX)

三菱電機空調機器FAX-BOXシステム

FAX情報サービス ☎054-287-3278

●納入仕様書や取扱説明書が、お手元のFAXでスピーディに取出せます。(詳しくは形名別BOX番号一覧表を取り出しご確認ください。)



静岡製作所 〒422-8528 静岡市小鹿3-18-1